

□ 資料編 □

- I 青森県長期計画の変遷と計画を取り巻く社会経済状況の変化
本県の長期計画の変遷を国の総合開発計画や社会経済状況の変遷と併せて紹介する。
- II 個別計画
県が進める様々な計画の概要を紹介する。
- III 地域資源カレンダー
本県の地域資源の中から「食材」と「催事」を取り上げ、カレンダー形式で紹介する。
- IV 統計データ
都道府県別・市町村別の主要統計にて各種データを紹介する。

青森県長期計画の変遷と計画を取り巻く社会経済状況の変化

西暦	1962	1963	1964	1965	1966	1967	1968	1969	1970	1971	1972	1973	1974	
和暦	S37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	
青森県	名称	第1次長期経済計画					第2次長期経済計画				新長期計画			
	策定期間	昭和37年11月 昭和36～45年					昭和43年6月 昭和43～50年度				昭和46年8月 昭和46～60年度			
	基本目標等	・所得格差の是正					・能率のよい住み良い地域社会				・豊かで住み良い地域社会の実現 ・県民の福祉水準の飛躍的向上			
	背景	・日本経済の高度成長 ・既成4大工業地帯への過度集中による生産基盤の隘路の増大と都市生活環境の悪化 ・日本経済の二重構造ないし所得格差の顕在化					・労働力不足の深刻化 ・交通部門の革新・情報収集・処理迅速機構の革新 ・技術開発の進展・国際貿易の伸展 ・住民意識の変化				・むつ小川原大規模工業開発の具 ・東北縦貫自動車道の供用、東北交通時代への対応 ・米生産調整に伴う総合農政の展開			
	施策の推進方向・めざすべき社会像	①農林水産業の近代化 ②工業の発展 ③産業基盤の整備 ④国土の保全 ⑤労働力の質的向上と教育の振興 ⑥社会保障の充実					①生産性の向上と組織化の推進 ②産業基盤の整備 ③都市開発と農村社会開発の推進 ④産業近代化のための新しい担い手の養成 ⑤雪の克服のための創意工夫				①新しい交通通信体系とその対応 ②県民を豊かにする産業開発 ③住みよい地域社会をめざす環境 ④国土の保全及び水資源の開発			
	地域別計画等						地域総合開発の基本方向 (4地域・32頁)				広域生活圏開発の基本構想 (4圏域・16頁)			
知事	山崎岩男 (S31.7.22～ 38.1.26)		竹内俊吉 (S38.3.2～54.2.25)											
国	名称	全国総合開発計画						新全国総合開発計画						
	策定期間	昭和37年10月						昭和44年5月						
基本目標	目標年次	昭和45年						昭和60年度						
	基本目標	<地域の均衡ある発展>						<豊かな環境の創造>						
内閣総理大臣	池田勇人 (S35.7.19～39.11.9)	佐藤栄作 (S39.11.9～47.7.7)						田中角栄 (S47.7.7～49.12.9)						
	名目経済成長率	20.3%	11.6%	15.3%	13.4%	12.2%	17.7%	14.3%	14.1%	16.0%	14.2%	18.8%	22.0%	21.9%
実質経済成長率					9.9%	9.0%	7.1%	8.2%	7%	9.3%	8.3%	6.0%	1.9%	
社会経済白書 (経済白書、県民生活白書)のテーマ	・経済成長への課題 (S43 経済) ・70年代への課題 (S45 経済) ・新局面													
国の経済動向等	名目経済成長率	13.5%	14.4%	17.6%	11.3%	16.1%	17.2%	18.4%	17.5%	17.9%	10.0%	14.5%	21.8%	19.3%
	実質経済成長率	8.6%	8.8%	11.2%	5.7%	10.2%	11.1%	11.9%	12.0%	10.3%	4.4%	8.4%	8.0%	-1.2%
経済財政白書 (H12までは経済白書)のテーマ	・景気循環の変ぼう (S37) ・先進国への道 (S38) ・開放体制下の日本経済 (S39) ・安定成長の課題 (S40) ・持続的成長への道 (S41) ・率と福祉の向上 (S42) ・国際化のなかの日本経済 (S43) ・豊かさへの挑戦 (S44) ・日本経済の新しい次元への道 (S45) ・内外均衡達成への道 (S46) ・新しい福祉社会の建設 (S47) ・インフレなき福祉													
日本の景気循環 (通称・俗称)	好況	オリンピック景気			いざなぎ景気				ニクソン不況		列島改造景気			
	不況	証券不況									第一次オイルショック			
青森県に関する主な出来事	<ul style="list-style-type: none"> ・野内村の青森市編入で県内67市町村 (S37) ・八戸地区新産業都市指定 (S38) ・青森市で「一日内閣」開催 (S38) ・青森空港開港 (S39) ・青函トンネル本州側調査坑竣工式 (S39) ・台風23号でりんご100万箱落果 (S40) ・「津軽岩木スカイライン」開通 (S40) ・全国高校総体開催 (S41) ・八戸港の水揚げ高100億円突破 (S41) ・フジ製糖青森工場閉鎖 (S42) ・原子力船むつ号の母港に大湊港決定 (S42) ・十勝沖地震発生 (S43) ・東北本線複線電化 (S43) ・むつ小川原開発計画決定 (S44) ・三沢高校が夏の甲子園準優勝 (S44) ・原子力船むつ号大湊港入港 (S45) ・棟方志功・県人初の文化勲章受章 (S45) ・三沢基地の日米共同使用決定 (S46) ・弘前市で気温39.2度を記録、全国観測史上4位 (S46) ・交通事故死者238人で史上最悪 (S47) ・りんご黒星病が異常発生 (S47) ・上北鉱山閉山 (S48) ・三笠山開山 (S48) ・原子力船むつ号の母港に大湊港決定 (S42) ・十勝沖地震発生 (S43) ・東北本線複線電化 (S43) ・むつ小川原開発計画決定 (S44) ・三沢高校が夏の甲子園準優勝 (S44) ・連合赤軍浅間山荘事件 (S47) ・日中国交正常化 (S47) ・3億円事件 (S43) ・川端康成ノーベル賞受賞 (S43) ・アポロ11号月面着陸 (S44) ・東大安田講堂占拠 (S44) ・日本万国博覧会、大阪で開催 (S45) ・作家の三島由紀夫割腹自殺 (S45) ・成田空港反対闘争 (S46) ・全日空機と自衛隊機空中衝突 (S46) ・石油危機 (S48) ・日航機ハイジャック (S48) ・三菱重工業 (S48) ・長島茂 (S48) 													
	国内・世界の主な出来事	<ul style="list-style-type: none"> ・キューバ危機 (S37) ・日本人ヨットで太平洋横断 (S37) ・ケネディ大統領暗殺 (S38) ・三井三池炭鉱爆発事故 (S38) ・東京オリンピック開催 (S39) ・東海道新幹線東京大阪間開業 (S39) ・米国ベトナム戦争直接介入 (S40) ・日韓基本条約成立 (S40) ・ビートルズ来日 (S41) ・集団テロ事件 (S41) ・羽田学生デモ (S42) ・小笠原諸島返還決定 (S42) ・3億円事件 (S43) ・川端康成ノーベル賞受賞 (S43) ・アポロ11号月面着陸 (S44) ・東大安田講堂占拠 (S44) ・日本万国博覧会、大阪で開催 (S45) ・作家の三島由紀夫割腹自殺 (S45) ・成田空港反対闘争 (S46) ・全日空機と自衛隊機空中衝突 (S46) ・連合赤軍浅間山荘事件 (S47) ・日中国交正常化 (S47) ・3億円事件 (S43) ・川端康成ノーベル賞受賞 (S43) ・アポロ11号月面着陸 (S44) ・東大安田講堂占拠 (S44) ・日本万国博覧会、大阪で開催 (S45) ・作家の三島由紀夫割腹自殺 (S45) ・成田空港反対闘争 (S46) ・全日空機と自衛隊機空中衝突 (S46) 												

※ 県の実質経済成長率については、基準年次や推計方法の見直しにより、必ずしも接続しない。よって、正式なデータとしては参考値

1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989
50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	H1

第4次長期総合計画

昭和52年11月 昭和51~60年度		
・豊かで住みよい活力のある地域社会の建設		
体化 新幹線等による高速 開	・地域格差の存在 ・県外への出稼ぎ ・若年層の流出 ・高度成長から低成長への移行	第5次長期総合計画 (次頁)
の保全と整備	①活力と豊かさを支える産業の発展 ②安心した生活と快適な生活環境の確保 ③県土の発展を支える基礎条件の整備 ④人間性豊かな人づくりと地域の発展を担う人材の育成 ⑤コミュニティの形成	
地域別構想(4地域・12頁)[地域発展の基本方向]		

北村正哉(S54.2.26~H7.2.25)

第三次全国総合開発計画

第四次全国総合

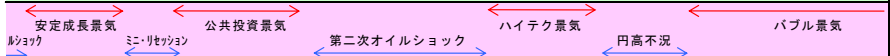
昭和52年11月 目標年次：昭和52年から概ね10か年間 <人間居住の総合的環境の整備>	(H1.6.3~H1.8.10)
--	------------------

三木武夫 (S49.12.9~ S1.12.24)	福田赳夫 (S51.12.24~ 53.12.7)	大平正芳 (S53.12.7~ 55.7.17)	鈴木善幸 (S55.7.17~ 57.11.27)	中曽根康弘 (S57.11.27~62.11.6)	宇野宗佑 (S62.11.6 ~H1.6.3)									
15.3% 4.4%	12.8% 4.0%	10.5% 4.9%	9.7% 1.2%	11.8% 9.3%	4.5% 1.1%	4.5% 3.7%	7.1% 2.0%	3.9% -0.3%	2.0% 6.3%	6.6% 3.9%	1.0% 1.5%	3.2% -1.8%	4.6% 1.9%	7.7% 4.7%

・産業構造の質的高度化をめざして(S59 経済)
・雪と県民生活(S60 生活)
・成長力の涵養をめざして(S61 経済)
・高齢化社会へ向けて(S62 生活)
・新たな環境変化と
・県経済(S63 経済)

10.5% 3.1%	12.3% 4.0%	11.4% 5.3%	10.1% 5.5%	8.4% 2.8%	8.4% 4.2%	7.5% 3.4%	5.0% 3.1%	4.0% 4.5%	6.3% 6.3%	7.4% 2.8%	4.7% 4.1%	4.0% 7.1%	7.5% 7.1%	7.7% 5.4%
---------------	---------------	---------------	---------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

・新しい安定軌道をめざして(S50)
・新たな発展への基礎のため(S51)
・安定成長への適応を進める日本経済(S52)
・構造転換を進めつつある日本経済(S53)
・すくれた適応力と新たな出発(S54)



・三沢空港東京便就航(S50)
・岩山山百沢で土石流発生(S50)
・強風でりんご360万箱落果(S51)
・63年ぶりの冷夏と冷害(S51)
・あすなろ国体開催(S52)
・青森市積雪195cmの豪雪で政府が豪雪対策本部設置(S52)
・本県人口150万人を超える(S53)
・八戸港水揚げ75万トンを日本一に(S53)
・東北自動車道青森-大鰐間開通(S54)
・台風20号でりんご200万箱落果(S54)
・東北新幹線青森駅が石江地区に決定(S55)
・冷夏で水稲作況指数47の大凶作(S55)
・国鉄東石線・大畑線の廃止決定(S56)
・水稲作況指数65と2年連続の冷害(S56)
・東北新幹線盛岡-大宮間開業(S57)

・原子力船むつ佐世保での改修終了4年ぶりに大浜へ帰港(S57)
・日本海中部地震発生(S58)
・青函トンネル先導坑貫通(S58)
・黒石線・大畑線の民営化(S59)
・県内、記録的な豪雪被害(S59)
・核燃サイクル基地六ヶ所村立地決定(S60)
・むつ小川原国家石油備蓄基地完成(S60)
・東北自動車道青森-浦和間開通(S61)
・県観光物産館アスパム開館(S61)
・新青森空港開港(S62)
・台風12号で水稲・りんごに100億円被害(S62)
・青函トンネル開業、
・青函博開催(S63)

・キングオブロックンロール
・エルビス・プレスリー死去(S52)
・宮城県沖地震(S53)
・英で試験管ベビー誕生(S53)
・東名高速日本坂トンネル事故(S54)
・東京で先進国首脳会議開催(S54)
・ジョン・レノン射殺(S55)
・1億円拾得事件(S55)
・ローマ法皇初来日(S56)
・深川通り魔殺人事件(S56)

・ホテルニュージャパン火災(S57)
・フォークランド紛争(S57)
・大韓航空機墜落事件(S58)
・三宅島大噴火(S58)
・グロコ森永事件(S59)
・ロス五輪(S59)

・国鉄分割・民営化(S62)
・世界の人口50億人突破
・リクルート疑惑(S62)
・日航ジャンボ機墜落、520人死亡(S60)
・国鉄同時多発ゲリラ(S60)
・チェルノブイリ原発事故(S61)
・英女王・皇太子が77歳来日(S61)

として利用された。

		1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002											
西暦 和暦		H1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15									
青森県	名称	第5次長期総合計画								新青森県長期総合プラン															
	策定時期	昭和61年12月								平成9年2月															
	計画期間	昭和61～平成12年度								平成9～18年度															
	基本的目標等	・豊かで住みよい活力のある地域社会の建設								・ニューレサンス 一人間性復活															
	背景	・人口の急速な高齢化 ・所得水準の伸び悩み ・県民意識の多様化 ・高速交通時代の到来・情報化、国際化の進展								・従来の開発主導型による発展の限界 ・自然との共存や心の豊かさを求める新たな動き ・「地方分権」「新地方時代」の始まり ・県民の意欲と能力が問われる時代															
	施策の推進方向・めざすべき社会像	①新時代を担う人づくりと個性豊かな学術・文化の創造 ②豊かな地域社会を築く産業の振興 ③快適でめくもりのある新しい調和型社会の創出 ④高度ネットワーク型社会の創出 ⑤美しい県土の保全と豊かな資源の活用								①誰もがゆとりを持って、安心して、快適に暮らせる「悠々・安心・快適社会」の実現 ②自立性と自主性を育む、可能性に富んだ「未来力あふれる社会」の実現 ③新たな生活空間を提案する「彩りある美しい社会」 ④多様な交流ネットワークの形成を通じて、新たな可能性を創造する「出逢い創造社会」の実現															
地域別計画等	地域別構想(4地域・12頁)[地域別の発展方向と主要施策]								県土のグランドデザイン(3圏域・40頁) [各圏域の整備方向]																
知事	北村正哉(S54.2.26～H7.2.25)								本村守男(H7.2.25～15.5.16)																
国	名称	第四次全国総合開発計画								21世紀の国土のグランドデザイン															
	策定時期	昭和62年6月								平成10年3月															
基本的目標	目標年次	概ね2000年								目標年次：2010年から2015年															
	多様分散型国土の構築	(H5.8.9～H6.4.28)								<多軸型国土構造形成の基礎づくり>															
内閣総理大臣	海部俊樹(H1.8.10～3.11.5)	宮澤喜一(H3.11.5～5.8.9)	細川護国寺	羽田孜	村山富市(H6.6.30～8.1.11)	橋本龍太郎(H8.1.11～10.7.30)	小淵恵三(H10.7.30～12.4.5)	森喜朗(H12.4.5～13.4.26)	小泉純一郎(H13.4.26～18.9.26)																
県の経済動向等	名目経済成長率	5.9%	4.5%	4.0%	0.5%	4.7%	2.4%	2.1%	-1.9%	-0.4%	0.2%	1.3%	-2.5%	-1.7%											
	実質経済成長率	2.9%	2.2%	2.2%	-0.3%	4.4%	3.0%	2.6%	-2.9%	0.7%	1.3%	2.2%	-0.8%	0.0%											
国の経済動向等	名目経済成長率	8.0%	6.0%	2.4%	0.6%	1.0%	2.6%	2.5%	0.7%	-1.5%	-0.8%	1.4%	-1.9%	-0.7%											
	実質経済成長率	5.6%	3.3%	0.8%	0.2%	0.9%	3.2%	2.9%	-0.1%	-1.0%	0.6%	2.6%	-0.7%	0.9%											
経済財政白書(112までは経済白書)のテーマ	平成経済の門出と日本経済の新しい潮流(H・日本経済のダイナミズムの復活をめざして(H7)・改革をなくして成長・持続的拡大への道(H2)	改革を切り開く(H8)								改革をなくして成長(H9)															
	大規模拡大の役割(H3)・調整をこえて新たな展開をめざす日本経済(H4)・創造的発展への基礎固め(H10)・パラルの教訓と新たな発展への課題(H5)・厳しい調整を越えて新たなフロンティアへの(H・新しい世の中が始まる(H12)	改革を本格化させる日本経済(H9)								経済再生への挑戦(H11)															
日本の景気循環(通称・俗称)	好況	バブル景気				第一次平成不況(複合不況)				カンフル景気				第二次平成不況(日本列島総不況)				IT景気				第三次平成不況(デフレ不況)			
青森県に関する主な出来事	東北自動車道八戸線全通(H1)	五所川原立俣武多復活(H8)								八戸港が国の輸入促進地域に指定(H8)								三宅丸山遺跡の国史跡指定(H9)							
	県産米「つがるおとめ」デビュー(H1)	津軽岩木リゾート構想承認(H2)								青森空港全面開港(H2)								東北新幹線盛岡-青森間着工(H3)							
国内・世界の主な出来事	消費税スタート(H1)	礼宮さま・紀子さま御結婚(H2)								東西ドイツが統一(H2)								湾岸戦争(H3)							
	東道ドイツが統一(H2)	雲仙普賢岳で火砕流(H3)								中華航空機着陸失敗、264人死亡(H6)								関西国際空港開港(H6)							
		ハルセロナ五輪で日本メダル22個(H4)								皇太子・雅子さま御結婚(H5)								北海道南西沖地震(H5)							
		ベルリンの壁崩壊(H1)								消費税スタート(H1)								礼宮さま・紀子さま御結婚(H2)							
		東西ドイツが統一(H2)								湾岸戦争(H3)								雲仙普賢岳で火砕流(H3)							
		ハルセロナ五輪で日本メダル22個(H4)								皇太子・雅子さま御結婚(H5)								北海道南西沖地震(H5)							
		ベルリンの壁崩壊(H1)								消費税スタート(H1)								礼宮さま・紀子さま御結婚(H2)							
		東西ドイツが統一(H2)								湾岸戦争(H3)								雲仙普賢岳で火砕流(H3)							
		ハルセロナ五輪で日本メダル22個(H4)								皇太子・雅子さま御結婚(H5)								北海道南西沖地震(H5)							
		ベルリンの壁崩壊(H1)								消費税スタート(H1)								礼宮さま・紀子さま御結婚(H2)							
		東西ドイツが統一(H2)								湾岸戦争(H3)								雲仙普賢岳で火砕流(H3)							
		ハルセロナ五輪で日本メダル22個(H4)								皇太子・雅子さま御結婚(H5)								北海道南西沖地震(H5)							

※ 県の実質経済成長率については、基準年次や推計方法の見直しにより、必ずしも続しない。よって、正式なデータとしてではなく参考値

2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013																																																																																																
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25																																																																																																
生活創造推進プラン						青森県基本計画発表への挑戦																																																																																																				
平成16年12月 平成16～20年度 暮らしやすさのトップランナーをめざして 経済のグローバル化 少子・高齢化の進行 地方分権の進展 環境への意識の高まり 情報ネットワーク社会の進展						平成20年12月 平成21～25年度 「生産（なりわい）」に裏打ちされた豊かな「生活」が実現している社会 人口減少幅の拡大や高齢化・少子化の進行 浮揚感老々 経済や厳しい雇用情勢 人口減少下でのグローバル展開の必要性 「食」に対する県民・国民の関心の高まり 地球環境問題のクローズアップ 平成22年度中の東北新幹線全線開業																																																																																																				
①人財・青森の豊かさを知り、夢をもって未来を拓く社会 ②産業・雇用いきいきと働ける豊かな社会 ③健康・健やかで安心して暮らせる社会 ④環境・環境と共生する循環型社会 ⑤安全・安心・安全・安心で快適な社会						①産業・雇用分野（仕事づくりと所得の向上） ②安全・安心、健康分野（命と暮らしを守る） ③環境分野（低炭素・循環型社会の形成） ④教育、人づくり分野（生活創造社会の礎）																																																																																																				
地域別計画（6地域・36頁）【特性と課題、概況、めざす姿、取組の展開方向と重点施策】																																																																																																										
三村申吾（H15.6.29～）																																																																																																										
国土形成計画 平成20年7月 目標年次：平成20年から概ね10年間																																																																																																										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">小泉純一郎 (H13.4.26～18.9.26)</th> <th style="width: 10%;">安倍晋三 (H19.9.26～19.9.26)</th> <th style="width: 10%;">福田康夫 (H19.9.26～20.9.24)</th> <th style="width: 10%;">麻生太郎 (H20.9.24～21.9.16)</th> <th style="width: 10%;">鳩山由紀夫 (H21.9.16～22.6.8)</th> <th style="width: 10%;">菅直人 (H22.6.8～23.9.2)</th> <th style="width: 10%;">野田佳彦 (H23.9.2～24.12.26)</th> <th style="width: 10%;">安倍晋三 (H24.12.26～)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-1.4%</td><td>-0.4%</td><td>-2.9%</td><td>8.2%</td><td>-0.8%</td><td>-6.0%</td><td>-0.8%</td><td>0.5%</td><td>0.5%</td><td>0.7%</td><td>-1.7%</td> </tr> <tr> <td>-0.4%</td><td>0.8%</td><td>-1.8%</td><td>9.1%</td><td>-0.6%</td><td>-6.5%</td><td>-1.0%</td><td>0.4%</td><td>1.0%</td><td>1.4%</td><td>-1.4%</td> </tr> <tr> <td colspan="11"> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会への対応（H15） ・世界経済危機からのゆるやかな回復と本県経済（H22） ・東日本大震災と本県経済（H23） ・活力ある地域社会の形成に向けて（H24） ・課題解決を通じた地域3a1-Fの再構築（H25） </td> </tr> <tr> <td colspan="11"> <ul style="list-style-type: none"> ・経済的成長の停滞と本県経済の活性化に向けて（H16） ・高速度交通体系の整備と本県経済、県民生活の質化（H17） ・持続的・自立可能な地域経済の実現を目指して（H18） ・課題解決を通じた地域3a1-Fの再構築（H25） </td> </tr> <tr> <td colspan="11"> <ul style="list-style-type: none"> ・世界的な経済危機と本県経済（H21） ・世界的な経済危機と本県経済（H21） </td> </tr> <tr> <td>0.5%</td><td>0.6%</td><td>0.2%</td><td>0.6%</td><td>0.2%</td><td>-4.1%</td><td>-3.6%</td><td>1.5%</td><td>-1.0%</td><td>-0.1%</td><td>2.7%</td> </tr> <tr> <td>1.9%</td><td>1.7%</td><td>0.8%</td><td>1.3%</td><td>1.1%</td><td>-3.6%</td><td>-2.4%</td><td>3.3%</td><td>0.5%</td><td>0.6%</td><td>2.7%</td> </tr> <tr> <td colspan="11"> <ul style="list-style-type: none"> ・生産性上昇に向けた挑戦（H19） ・リスクに立ち向かう日本経済（H20） ・危機の克服と持続的回復への展望（H21） ・必要の創造による成長力の強化（H22） ・日本経済の復興から発展的創造へ（H24） ・日本経済の復興から発展的創造へ（H24） ・経済の好循環の確立に向けて（H25） </td> </tr> </tbody> </table>											小泉純一郎 (H13.4.26～18.9.26)	安倍晋三 (H19.9.26～19.9.26)	福田康夫 (H19.9.26～20.9.24)	麻生太郎 (H20.9.24～21.9.16)	鳩山由紀夫 (H21.9.16～22.6.8)	菅直人 (H22.6.8～23.9.2)	野田佳彦 (H23.9.2～24.12.26)	安倍晋三 (H24.12.26～)	-1.4%	-0.4%	-2.9%	8.2%	-0.8%	-6.0%	-0.8%	0.5%	0.5%	0.7%	-1.7%	-0.4%	0.8%	-1.8%	9.1%	-0.6%	-6.5%	-1.0%	0.4%	1.0%	1.4%	-1.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会への対応（H15） ・世界経済危機からのゆるやかな回復と本県経済（H22） ・東日本大震災と本県経済（H23） ・活力ある地域社会の形成に向けて（H24） ・課題解決を通じた地域3a1-Fの再構築（H25） 											<ul style="list-style-type: none"> ・経済的成長の停滞と本県経済の活性化に向けて（H16） ・高速度交通体系の整備と本県経済、県民生活の質化（H17） ・持続的・自立可能な地域経済の実現を目指して（H18） ・課題解決を通じた地域3a1-Fの再構築（H25） 											<ul style="list-style-type: none"> ・世界的な経済危機と本県経済（H21） ・世界的な経済危機と本県経済（H21） 											0.5%	0.6%	0.2%	0.6%	0.2%	-4.1%	-3.6%	1.5%	-1.0%	-0.1%	2.7%	1.9%	1.7%	0.8%	1.3%	1.1%	-3.6%	-2.4%	3.3%	0.5%	0.6%	2.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・生産性上昇に向けた挑戦（H19） ・リスクに立ち向かう日本経済（H20） ・危機の克服と持続的回復への展望（H21） ・必要の創造による成長力の強化（H22） ・日本経済の復興から発展的創造へ（H24） ・日本経済の復興から発展的創造へ（H24） ・経済の好循環の確立に向けて（H25） 										
小泉純一郎 (H13.4.26～18.9.26)	安倍晋三 (H19.9.26～19.9.26)	福田康夫 (H19.9.26～20.9.24)	麻生太郎 (H20.9.24～21.9.16)	鳩山由紀夫 (H21.9.16～22.6.8)	菅直人 (H22.6.8～23.9.2)	野田佳彦 (H23.9.2～24.12.26)	安倍晋三 (H24.12.26～)																																																																																																			
-1.4%	-0.4%	-2.9%	8.2%	-0.8%	-6.0%	-0.8%	0.5%	0.5%	0.7%	-1.7%																																																																																																
-0.4%	0.8%	-1.8%	9.1%	-0.6%	-6.5%	-1.0%	0.4%	1.0%	1.4%	-1.4%																																																																																																
<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会への対応（H15） ・世界経済危機からのゆるやかな回復と本県経済（H22） ・東日本大震災と本県経済（H23） ・活力ある地域社会の形成に向けて（H24） ・課題解決を通じた地域3a1-Fの再構築（H25） 																																																																																																										
<ul style="list-style-type: none"> ・経済的成長の停滞と本県経済の活性化に向けて（H16） ・高速度交通体系の整備と本県経済、県民生活の質化（H17） ・持続的・自立可能な地域経済の実現を目指して（H18） ・課題解決を通じた地域3a1-Fの再構築（H25） 																																																																																																										
<ul style="list-style-type: none"> ・世界的な経済危機と本県経済（H21） ・世界的な経済危機と本県経済（H21） 																																																																																																										
0.5%	0.6%	0.2%	0.6%	0.2%	-4.1%	-3.6%	1.5%	-1.0%	-0.1%	2.7%																																																																																																
1.9%	1.7%	0.8%	1.3%	1.1%	-3.6%	-2.4%	3.3%	0.5%	0.6%	2.7%																																																																																																
<ul style="list-style-type: none"> ・生産性上昇に向けた挑戦（H19） ・リスクに立ち向かう日本経済（H20） ・危機の克服と持続的回復への展望（H21） ・必要の創造による成長力の強化（H22） ・日本経済の復興から発展的創造へ（H24） ・日本経済の復興から発展的創造へ（H24） ・経済の好循環の確立に向けて（H25） 																																																																																																										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">いざなぎ景気</th> <th style="width: 34%;">デジャブ景気</th> <th style="width: 33%;">欧州経済危機</th> </tr> <tr> <th style="width: 33%;">世界金融不況</th> <th style="width: 34%;">世界金融不況</th> <th style="width: 33%;">欧州経済危機</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3"> <ul style="list-style-type: none"> ・第5回アジア冬季競技大会開催（H15） ・青森自動車道青森IC-青森東IC間開通（H15） ・五戸町と倉石村が合併（H16） ・県、六ヶ所村、日本原産がウラン試験安全協定調印（H16） ・八甲田トンネル貫通（H17） ・東通原発運転開始（H17） ・県立美術館開館（H18） ・平成の大合併で40市町村に、青森市が中核市に移行（H18） ・青森空港CATⅢ化（H19） ・八甲田で雪崩、死者2名重軽傷8名（H19） ・G8エネルギー担当大臣会合開催（H20） ・本県人口140万人割れ（H20） ・太宰治生誕100年（H21） ・東北新幹線東京-新青森間がレール1本で繋がる（H21） ・新型インフルエンザ流行で学校等閉鎖措置が増加（H21） </td> </tr> <tr> <td colspan="3"> <ul style="list-style-type: none"> ・記録的猛暑による陸奥湾養殖ホタテへ死被害（H22） ・東北新幹線全線開業（H22） ・M9.0の巨大地震を記録した東日本大震災で大津波が発生、県南を中心に漁港・住宅等に被害（H23） ・弘前城築城400年祭（H23） ・大震災で国道279号車数百台立ち往生（H24） ・ハルセンべい汁8-1グランプリ金賞（H24） ・三陸復興国立公園の指定（H25） ・三浦雄一郎氏が80歳でベスト登山頂上に成功（H25） </td> </tr> <tr> <td colspan="3"> <ul style="list-style-type: none"> ・食糧偽装問題（H19） ・中国食品等の安全性問題（H19） ・秋葉原無差別殺傷事件（H20） ・オバマ氏が史上初の黒人系大統領に就任（H20） ・マイケル・ジャクソン死去（H21） ・衆院選で民主党が大勝、政権交代（H21） ・東日本大震災、福島原発事故発生（H23） ・サッカー女子W杯などでしこジャパン世界一（H23） ・ロンドン五輪で日本メダル最多の38個（H24） ・東京スカイツリー開業（H24） ・富士山が世界文化遺産に登録される（H25） ・2020年の東京オリンピック開催決定（H25） </td> </tr> <tr> <td colspan="3"> <ul style="list-style-type: none"> ・新型肺炎SARSの世界的流行（H15） ・スペイン・アストルシア7号墜落事故（H15） ・スマトラ島沖地震（H16） ・新潟県中越地震（H16） ・耐震偽装問題（H17） ・JR福知山線脱線事故（H17） ・ライプツィヒ捜査、福江社長逮捕（H18） ・WBCで王ジャパン世界一（H18） ・実朝船島沖での海保巡視船と中国漁船衝突事故動向の流出（H22） ・小惑星探査機「はやぶさ」帰還（H22） </td> </tr> </tbody> </table>											いざなぎ景気	デジャブ景気	欧州経済危機	世界金融不況	世界金融不況	欧州経済危機	<ul style="list-style-type: none"> ・第5回アジア冬季競技大会開催（H15） ・青森自動車道青森IC-青森東IC間開通（H15） ・五戸町と倉石村が合併（H16） ・県、六ヶ所村、日本原産がウラン試験安全協定調印（H16） ・八甲田トンネル貫通（H17） ・東通原発運転開始（H17） ・県立美術館開館（H18） ・平成の大合併で40市町村に、青森市が中核市に移行（H18） ・青森空港CATⅢ化（H19） ・八甲田で雪崩、死者2名重軽傷8名（H19） ・G8エネルギー担当大臣会合開催（H20） ・本県人口140万人割れ（H20） ・太宰治生誕100年（H21） ・東北新幹線東京-新青森間がレール1本で繋がる（H21） ・新型インフルエンザ流行で学校等閉鎖措置が増加（H21） 			<ul style="list-style-type: none"> ・記録的猛暑による陸奥湾養殖ホタテへ死被害（H22） ・東北新幹線全線開業（H22） ・M9.0の巨大地震を記録した東日本大震災で大津波が発生、県南を中心に漁港・住宅等に被害（H23） ・弘前城築城400年祭（H23） ・大震災で国道279号車数百台立ち往生（H24） ・ハルセンべい汁8-1グランプリ金賞（H24） ・三陸復興国立公園の指定（H25） ・三浦雄一郎氏が80歳でベスト登山頂上に成功（H25） 			<ul style="list-style-type: none"> ・食糧偽装問題（H19） ・中国食品等の安全性問題（H19） ・秋葉原無差別殺傷事件（H20） ・オバマ氏が史上初の黒人系大統領に就任（H20） ・マイケル・ジャクソン死去（H21） ・衆院選で民主党が大勝、政権交代（H21） ・東日本大震災、福島原発事故発生（H23） ・サッカー女子W杯などでしこジャパン世界一（H23） ・ロンドン五輪で日本メダル最多の38個（H24） ・東京スカイツリー開業（H24） ・富士山が世界文化遺産に登録される（H25） ・2020年の東京オリンピック開催決定（H25） 			<ul style="list-style-type: none"> ・新型肺炎SARSの世界的流行（H15） ・スペイン・アストルシア7号墜落事故（H15） ・スマトラ島沖地震（H16） ・新潟県中越地震（H16） ・耐震偽装問題（H17） ・JR福知山線脱線事故（H17） ・ライプツィヒ捜査、福江社長逮捕（H18） ・WBCで王ジャパン世界一（H18） ・実朝船島沖での海保巡視船と中国漁船衝突事故動向の流出（H22） ・小惑星探査機「はやぶさ」帰還（H22） 																																																																																
いざなぎ景気	デジャブ景気	欧州経済危機																																																																																																								
世界金融不況	世界金融不況	欧州経済危機																																																																																																								
<ul style="list-style-type: none"> ・第5回アジア冬季競技大会開催（H15） ・青森自動車道青森IC-青森東IC間開通（H15） ・五戸町と倉石村が合併（H16） ・県、六ヶ所村、日本原産がウラン試験安全協定調印（H16） ・八甲田トンネル貫通（H17） ・東通原発運転開始（H17） ・県立美術館開館（H18） ・平成の大合併で40市町村に、青森市が中核市に移行（H18） ・青森空港CATⅢ化（H19） ・八甲田で雪崩、死者2名重軽傷8名（H19） ・G8エネルギー担当大臣会合開催（H20） ・本県人口140万人割れ（H20） ・太宰治生誕100年（H21） ・東北新幹線東京-新青森間がレール1本で繋がる（H21） ・新型インフルエンザ流行で学校等閉鎖措置が増加（H21） 																																																																																																										
<ul style="list-style-type: none"> ・記録的猛暑による陸奥湾養殖ホタテへ死被害（H22） ・東北新幹線全線開業（H22） ・M9.0の巨大地震を記録した東日本大震災で大津波が発生、県南を中心に漁港・住宅等に被害（H23） ・弘前城築城400年祭（H23） ・大震災で国道279号車数百台立ち往生（H24） ・ハルセンべい汁8-1グランプリ金賞（H24） ・三陸復興国立公園の指定（H25） ・三浦雄一郎氏が80歳でベスト登山頂上に成功（H25） 																																																																																																										
<ul style="list-style-type: none"> ・食糧偽装問題（H19） ・中国食品等の安全性問題（H19） ・秋葉原無差別殺傷事件（H20） ・オバマ氏が史上初の黒人系大統領に就任（H20） ・マイケル・ジャクソン死去（H21） ・衆院選で民主党が大勝、政権交代（H21） ・東日本大震災、福島原発事故発生（H23） ・サッカー女子W杯などでしこジャパン世界一（H23） ・ロンドン五輪で日本メダル最多の38個（H24） ・東京スカイツリー開業（H24） ・富士山が世界文化遺産に登録される（H25） ・2020年の東京オリンピック開催決定（H25） 																																																																																																										
<ul style="list-style-type: none"> ・新型肺炎SARSの世界的流行（H15） ・スペイン・アストルシア7号墜落事故（H15） ・スマトラ島沖地震（H16） ・新潟県中越地震（H16） ・耐震偽装問題（H17） ・JR福知山線脱線事故（H17） ・ライプツィヒ捜査、福江社長逮捕（H18） ・WBCで王ジャパン世界一（H18） ・実朝船島沖での海保巡視船と中国漁船衝突事故動向の流出（H22） ・小惑星探査機「はやぶさ」帰還（H22） 																																																																																																										
として利用された。																																																																																																										

西暦		2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	
和暦		26	27	28	29	30	31/1	2	3	4	5	
青森県	名称	青森県基本計画未来を定める挑戦					青森県基本計画「選ばれる青森」への挑戦					
	策定時期	平成25年12月					2018(平成30)年12月					
	計画期間	平成26～30年度					2019(平成31)～2023年度					
	基本的目標等	青森県の「生産(なりわい)」と「生活」が生み出す価値が世界に貢献し広く認められている状態					「生産(なりわい)」と「生活」が好循環する地域へ～「世界が認める「青森ブランド」の確立」～					
	背景	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少・少子高齢化の進行 ・平均寿命の低位停滞 ・ICT技術の普及と県民生活への浸透 ・北海道新幹線新青森・新函館北斗間開業(H27年度) ・東日本大震災からの創造的復興 					<ul style="list-style-type: none"> ・歯止めのつかない人口減少・少子高齢化の進行 ・第4次産業革命の進展による地域社会の変化(Society5.0の実現) ・各産業分野で労働力不足の顕在化 ・国際社会での「持続可能な開発目標」(SDGs)に対する関心の高まり 					
	施策の推進方向・めざすべき社会像	<ul style="list-style-type: none"> ①産業・雇用分野(仕事づくりと所得の向上) ②安全・安心、健康分野(命と暮らしを守る) ③環境分野(自然との共生、低炭素・循環による持続可能な地域社会の形成) ④教育、人づくり分野(生活創造社会の礎) 					<ul style="list-style-type: none"> ①産業・雇用分野(しごとづくりと所得の向上) ②安全・安心、健康分野(命と暮らしを守る) ③環境分野(自然との共生、低炭素・循環による持続可能な地域社会) ④教育・人づくり分野(生活創造社会の礎) 					
地域別計画等	地域別計画(2030年におけるめざす姿、概要、特性と課題、取組の基本方針と主な取組)					地域別計画(2030年におけるめざす姿、概要、特性と課題、取組の基本方針と主な取組)						
知事	三村申吾(H15.6.29～)											
国	名称	第二次国土形成計画										
	策定時期	平成27年8月										
内閣総理大臣	目標年次	目標年次：平成27年から概ね10か年間										
	基本的目標											
県の経済動向等	内閣総理大臣	安倍晋三 (H24.12.26～R2.9.16)							菅義偉 (R2.9.16～3.10.4)		岸田文雄 (R3.10.4～)	
	名目経済成長率 実質経済成長率	1.7% 0.0%	3.9% 3.0%	-0.1% -0.7%	-1.9% -2.7%	-1.3% -1.5%						
国の経済動向等	社会経済白書(経済白書、県民生活白書)のテーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・健康長寿社会の実現に向けて(H26) ・県民一人ひとりの経済基盤の確立にむけて(H27) ・魅力あふれる「あおりワーク」の確立に向けて(H28) ・「ひと」が支える持続可能な地域づくり(H29) ・人口減少社会に対応した地域公共交通の構築に向けて(H30) ・労働力不足の克服に向けて(R元) ・働く場として選ばれるために(R2) 										
	名目経済成長率 実質経済成長率	2.1% -0.4%	3.3% 1.7%	0.8% 0.9%	2.0% 1.8%	0.1% 0.2%	0.2% -0.7%	-3.9% -4.5%				
日本の景気循環(通称・俗称)	経済財政白書(H12までは経済白書)のテーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・よみがえる日本経済、広がる可能性(H26) ・四半世紀ぶりの成長と再生する日本経済(H27) ・リスクを超えて好循環の確立へ(H28) ・技術革新と働き方改革がもたらす新たな成長(H29) ・「白書」：今、Society5.0の経済へ(H30) ・「令和」新時代の日本経済(R元) ・コロナ危機：日本経済変革のラストチャンス(R2) 										
	景気循環	アベノミクス景気 →										
青森県に関する主な出来事	主な出来事	<ul style="list-style-type: none"> ・天皇、皇后両陛下下り来県(H26) ・県産米新品種「青天の霹靂」特Aランク取得(H27) ・県産米新品種「青天の霹靂」発売開始(H27) ・北海道新幹線新青森・新函館北斗間開業(H28) ・伊調馨選手、五輪4連覇で国民栄誉賞(H28) ・八戸市が中核市に移行(H29) ・全国高校サッカーで青森山田高が県勢初優勝(H29) ・津軽塗が国の重要無形文化財に指定(H29) ・国際定期便「青森・天津線」が就航(H29) ・弘前さくらまつり100周年(H30) ・東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー実施(R3) ・縄文遺跡群が世界文化遺産に登録(一時孤立)(R3) ・下北で大雨、橋の崩落等で約800人が(R3) 										
	主な出来事	<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック聖火リレー青森ルート決定(R元) ・縄文遺跡群が世界文化遺産登録推薦候補に選定(R元) ・国内線「青森・神戸線」が就航(R元) ・縄文遺跡群の世界文化遺産登録推薦書を国からユネスコへ提出(R2) ・県内経済情勢はコロナ禍「厳しい状況」、20期ぶり下方修正(R2) ・新たなブランド県産品「青い森紅サーモン」販売開始(R2) ・北海道新幹線、3月に開業5周年(R2) 										
国内・世界の主な出来事	主な出来事	<ul style="list-style-type: none"> ・7/17/21の評価を問う衆院選自民圧勝(H26) ・STAP細胞論文に改ざんなど不正(H26) ・環太平洋パートナーシップ(TPP)協定大筋合意(H27) ・社会保障・税番号(マイナンバー)制度開始(H28) ・随上100m、日本人初の9秒台(H29) ・経団連が2021年春から就活ルールを撤廃(H30) ・史上初の米朝首脳会談が開催(H30) ・米国抜きでTPP11が発効(H30) ・「平成」に幕、新時代「令和」へ(R元) ・ラグビーW杯日本大会開催(R元) ・日米貿易協定発効(R元) 										
	主な出来事	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染増加、全都道府県に緊急事態宣言発令(R2) ・米大統領選史上最多総得票数、バイデン氏勝利へ(R2) ・東京2020オリンピック・パラリンピック開催 ・オリンピックで日本メダル最多の58個(R3) 										

Ⅱ 個別計画

産業・雇用分野

青函圏交流・連携ビジョン

企画政策部 交通政策課	期間：2021～2030年度 (2021年7月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 青森県及び北海道道南圏（渡島、檜山地域）からなる「青函圏」が交流拡大と連携強化を図ることによって、一体的な経済文化圏の形成をめざすための指針 ○ 行政はもとより、圏域住民、NPOを含めた各種団体、企業等の多様な主体による積極的な参加と協力により、今後の圏域の発展をめざしていくための目標と基本的な考え方や取組の方向性を示すもの ○ めざす姿として、「地域資源を活かした活力ある青函圏の形成」及び「地域の特性を活かした豊かな青函圏の形成」を明示 ○ 当面の重点分野として、「『食』を通じた青函圏の魅力づくり」及び「『観光』を通じた青函圏の魅力づくり」及び「『人財』を通じた青函圏の魅力づくり」を明示 	

「青森の縄文遺跡群」活用推進ビジョン

企画政策部 世界文化遺産登録推進室	期間：2020～2030年度 (2020年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「青森の縄文遺跡群」の世界遺産登録による効果を、地域づくり、人づくり、観光など幅広い分野で最大限活用するため、行政と民間が一体となって、各々の役割のもと連携・協力しながら取り組むための活動指針 ○ 将来像と基本方針 2030年における将来像の実現をめざし、3本の基本方針を柱として、8つの分野（保存管理、景観形成、受入態勢整備、人づくり、誘客・集客、生業づくり、情報発信、多種多様な連携）において、行政、地域住民、関係団体等が短期（2021年前後）、中長期（2030年まで）の視点で実施する取組の方向性などを明示 【将来像】 みんなが集う憩いの場。世界に誇る「JOMON」遺跡群。 【基本方針】 1 『未来へつなぐ、縄文遺跡群』遺跡が映えるまちの魅力づくり 2 『おもてなしあふれる、縄文遺跡群』遺跡を核とした活力ある地域づくり 3 『世界から選ばれる、縄文遺跡群』価値・魅力の発信と多様な連携の仕組みづくり 	

あおり企業立地戦略

商工労働部 産業立地推進課	期間：2018～2022年度 (2018年2月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本県の企業立地のめざすべき姿とその実現に向けた企業立地施策の方向性及び具体的な取組を示すもので、全庁を挙げて積極的かつ効果的な「攻めの誘致活動」を展開するための指針 ○ 本県の企業立地における10年後の目指すべき姿を、外貨獲得（稼ぐ力）や域内循環（回す力）の促進、持続的に発展する産業構造の構築とし、ターゲット産業に対する戦略的企業誘致活動の展開や既立地企業への支援強化等による立地促進、産業を支える人材の育成・確保を柱とする取組を推進する 	

青森ライフィノベーション戦略アクションプラン【2021-2025】	
商工労働部 新産業創造課	期間：2021～2025 年度 (2021 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本県の優位性を最大限に活かしたライフ（医療・健康・福祉）関連産業の振興を図るため、基本的目標や重点的に取り組む分野を定めたもの ○ 基本的目標 <ol style="list-style-type: none"> 1 QOLの向上 2 新たな産業化 3 新規ビジネス創出 4 ブランド確立 ○ 重点分野 <ol style="list-style-type: none"> 1 医療・福祉現場とものづくり企業が連携した製品開発の促進 2 健康寿命の延伸に繋がるサービスの創出 3 “商品”に“体験”をプラスした健康美容産業の振興 	

第 1 1 次青森県職業能力開発計画	
商工労働部 労政・能力開発課	期間：2021～2025 年度 (2021 年 10 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 職業能力開発促進法第 7 条の規定に基づき、都道府県が定める職業能力の開発に関する基本となるべき計画 ○ 基本方針 <ol style="list-style-type: none"> 1 経済・社会環境の変化を踏まえた産業人材の育成 2 多様な人材が活躍するための職業能力開発 3 産業界や地域の人材ニーズを踏まえた職業訓練の実施 4 技能承継の促進 	

「攻めの農林水産業」推進基本方針	
農林水産部 農林水産政策課	期間：2019～2023 年度 (2019 年 2 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本県農林水産業の総合的、体系的な振興策であり、生産者や事業者等の収益力アップをめざした政策及び施策の基本的な方向性を定めた基本方針 ○ 「消費者起点」に立ち、「水」、「土」、「人」の 3 つの基盤のもとに、安全・安心で高品質な県産品づくりを徹底しながら、国内外に売り込むという「攻めの農林水産業」の基本的理念のもとで、「農林水産業の収益力強化」と「共助・共存の農山漁村づくり」につながる施策を展開するもの 	

あおもり農山漁村地域経営推進プログラム	
農林水産部 農林水産政策課	(2012 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 集落などの「地域」を一つの会社と見立てて経営していくという「地域経営」の考え方に立ち、地域の核となる人財の育成・確保に取り組み、他産業と連携しながら、農山漁村の持つ地域資源を高度に生かす経営活動を展開し、地域の経済・社会を支える仕組みづくりを推進するもの ○ おおむね 10 年後（2021 年度）を目標年とし、300 地域経営体を育成し、「地域経営」の確立をめざすもの 	

青森県総合販売戦略第4ステージ	
農林水産部 総合販売戦略課	期間：2019～2023年度 (2019年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「攻めの農林水産業」の推進に当たり、生産者・流通関係者・消費者の信頼関係を深める販売活動の強化を図るため、ブランド産品づくりや情報発信など、施策の基本的な方向を明らかにしたもの ○ 戦略すべてに係る「基本戦略」のほか、これを具体的に実践するものとして「商品づくり」「流通」「情報」「地産地消」の4つの分野別戦略から構成 	

「あおもりの旨い米」活性化推進計画	
農林水産部 農産園芸課	期間：2019～2023年度 (2019年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「攻めの農林水産業」推進基本方針の具体的な行動計画であり、今後の本県の米づくりの進むべき方向を明らかにし、これに基づく運動を展開するために策定したもの ○ 基本方向 <ol style="list-style-type: none"> 1 県産米をけん引する「青天の霹靂」のブランド力の強化 2 市場ニーズに対応した米づくりの推進 3 労働力不足に対応した生産技術の導入促進 4 飼料用米等による水田の有効活用 	

青森県花き振興方策	
農林水産部 農産園芸課	期間：2019～2023年度 (2019年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 県内全域で生産されているトルコギキョウ、キクの2品目を重要品目に、特定の地域で生産されているアルストロメリア、カンパニュラ、ヒマワリ、デルフィニウム、ケイオウザクラの5品目を地域振興品目に位置付け、生産振興を図るために策定したもの 	

あおもりながいも産地力強化戦略	
農林水産部 農産園芸課	期間：2017～2026年度 (2017年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本県がながいも生産量日本一の座を奪還し、それを維持していくための生産・販売・流通面にわたる総合的な戦略 ○ 生産者や関係者が一体となって産地力強化に取り組み、安全・安心で食味が良く粘りがあるながいもを生産し、出荷量を確保していくことにより、消費者の期待に応えることができる産地をめざす ○ 戦略の内容 <ul style="list-style-type: none"> ・革新技術の開発や省力技術の導入による生産力の向上 ・ながいもプロフェッショナル養成所の開設による担い手の育成・確保 ・効率的な流通体制の整備や年間を通じた需要の確保による流通・販売力の強化 	

青森県果樹農業振興計画	
農林水産部 りんご果樹課	期間：2021～2030 年度 (2021 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 果樹農業振興特別措置法第 2 条の 3 の規定に基づき、本県果樹農業の振興を図るために取り組む内容を総括的かつ体系的に示した基本方針 ○ 生産基盤強化・市場拡大のための対策の推進方針や 2030 年度の栽培面積・生産の目標、経営の指標を掲げ、関係機関の連携・協力の下、果樹農業の持続的発展と成長産業化に向けた取組を計画的かつ一体的に進めていくもの 	

青森県における獣医療を提供する体制の整備を図るための基本計画	
農林水産部 畜産課	期間：2021～2030 年度 (1995 年 3 月策定、2022 年 3 月改定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 獣医療法第 11 条の規定に基づく、本県の獣医療を提供する体制の整備を図るための基本方針 ○ 社会的ニーズに対応した獣医療を提供できる獣医師の確保、偏在等により今後不足が予測されている分野の獣医師の確保、良質かつ適切な獣医療を提供していくための獣医師と獣医療に携わる関係者との連携・協力の推進等についての指針を示すもの 	

青森県酪農・肉用牛生産近代化計画	
農林水産部 畜産課	期間：2021～2030 年度 (2021 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 酪農及び肉用牛生産の振興に関する法律第 2 条の 3 の規定に基づき、2030 年度を目標とした本県の酪農及び肉用牛生産の近代化を計画的に推進するための基本方針 ○ 「海外市場も含めた需要に応えるための生産基盤強化」及び「次世代に継承できる持続的な生産基盤の創造」の視点から、取組を展開 	

青森県獣医師職員確保プラン	
農林水産部 畜産課	期間：2021～2030 年度 (2022 年度 3 月改定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本県における食産業の安全を守る県獣医師職員を将来にわたり安定的に確保するための基本方針 ○ 獣医師を育てる環境を整えるため、修学資金の給付、北里大学との連携強化等のほか、魅力ある環境を整えるため、各種研修会の実施等によるスキルアップ支援体制の整備、勤務条件の検討等の取組を展開 	

青森県養豚・養鶏振興プラン	
農林水産部 畜産課	期間：2022～2031 年度 (2022 年 3 月改定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本県における養豚・養鶏を総合的に振興するための基本方針 ○ 2021 年度における生産目標（飼育頭数・産出額）を定め、これを達成するための振興方向のほか、県産畜産物の認知度を向上させるため、県内の特色ある取組事例などを示したもの 	

青森県林業労働力の確保の促進に関する基本計画	
農林水産部 林政課	期間：2017～2022年度 (2017年8月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 森林整備の担い手である林業就業者の減少、高齢化が進行する中、林業労働力の確保及び支援措置の基本方向を明らかにするため「林業労働力の確保の促進に関する法律」に基づき策定したもの ○ 近年の林業労働力を取り巻く環境変化を踏まえ、「就業前の取組」「終業後の取組」「定着に向けた取組」の3つのステージに区分し、新規就業者の確保から育成、定着までを体系的に取り組むとともに、イメージアップ対策等、総合的に推進 	

あおりり水土づくり推進プラン (青森県農業農村整備中期推進方針)	
農林水産部 農村整備課	期間：2019～2023年度 (2019年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 農地、農業用排水路などの農業生産基盤を整備し、適切に維持管理することにより、安定的な食料の生産・供給のみならず、自然環境や県土の保全、美しい農村景観の形成などに貢献してきた農業農村整備について、今後の、本県の農業・農村の持続的な発展に向けた農業農村整備の展開方向を定めたもの ○ 「豊かで持続可能な農業・農村の実現」を目指し、「豊かで力強い農業により攻める」、「農業・農村の安全・安心を守る」、「魅力的で活力ある農村をつくる」を柱に施策を展開 	

青森県サケ漁業振興プラン	
農林水産部水産局 水産振興課	(2018年10月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 持続的なサケ漁業の振興に向けて、安定したふ化放流事業を実施するため、回帰率向上に向けた取組やふ化放流の実施体制、10年後の目標値などを定めたもの 	

青森県ロジスティクス戦略2ndステージ	
県土整備部 港湾空港課	期間：2019～2023年度 (2019年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 時間、距離、コスト、情報の壁を乗り越えて、需要（消費市場）と供給（生産市場）が円滑につながる環境づくりが不可欠。 ○ また、トラックドライバー不足や物流業界における業務効率化の動きなど、ロジスティクスをめぐる環境は大きな転換期。 ○ これらに対応するため、ロジスティクス基盤（円滑な商流環境や最適な物流環境）を中長期的な視野の下に育成・整備し、国内・世界との経済交流の拡大をめざす。 ○ 戦略の将来像 <ul style="list-style-type: none"> 【拠点像1】 アグリビジネスを支えるロジスティクス拠点 【拠点像2】 国際的な物流動脈と直結したグローバル志向のロジスティクス拠点 【拠点像3】 食糧・資源・エネルギーに関するロジスティクス拠点 	

青森の港湾ビジョン「青い海と港から明日へ、世界へ」	
県土整備部 港湾空港課	期間：2006年度からおおむね30年間 (2006年4月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 将来（おおむね30年後）の港湾の果たすべき役割や方向性を示すもの ○ 地域産業や経済活動の活性化及び市民生活の利便性と生活環境の向上に資することが目的 ○ 青森県内に所在する港湾のうち、むつ小川原港と関根浜港を除く、重要港湾2港・地方港湾11港の計13港を対象 	

第二次青森空港活性化ビジョン	
県土整備部 港湾空港課	期間：2018～2022年度 (2018年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 青森空港を取り巻く事業環境が変化中、青森空港関係者が目的意識を共有し、連携を強化することにより、真に魅力ある空港に発展するための指針 ○ 青森空港に関連する既存の施策及び取組を集約して取りまとめるとともに、5年間で想定される施策・取組について策定したもの 	

青森県観光戦略	
観光国際戦略局 観光企画課	期間：2019～2023年度 (2019年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「未来へのあおもり観光戦略セカンドステージ」の後継となる戦略であり、「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」の基本的な方向性を踏まえ、民間が主役となるとともに、県民、民間、行政のそれぞれが適切な役割分担のもとで連携・協働して取り組むための指針として、「青森県観光国際戦略推進本部」が策定。 ○ 観光を取り巻く状況や本県観光の現状と課題を踏まえ、概ね10年後のめざす姿とその実現に向けた方向性を共有し、幅広い分野での連携・協働を推進していくことにより、旅の目的地として世界から「選ばれる青森」となることをめざす。 	

青森県輸出・海外ビジネス戦略	
観光国際戦略局 国際経済課	期間：2019～2023年度 (2019年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 農林水産品の生産者・事業者、県内中小企業等の輸出促進・機運醸成により、輸出額全体の底上げと輸出にチャレンジする県内中小企業等の増加を図るとともに、輸出以外の新たな海外ビジネスに取り組む県内中小企業等の増加を図るもの。 ○ グローバル市場で次の3つを実現し、青森ブランドを確立することで、様々なチャネルを通して継続的に利益を生む状態をめざす。 <ul style="list-style-type: none"> ・ Made in AOMORI 青森県産品が世界で愛され、価値が定着していること ・ Made by AOMORI 青森で生まれた資源や技術、仕組が世界に貢献していること ・ Made with AOMORI 世界の中で青森県と一緒に進めるパートナーシップの取組が増えること 	

青森県エネルギー産業振興戦略	
エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課	期間：2016～2030 年度 (2016 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 東日本大震災以降のエネルギーを取り巻く環境変化や国のエネルギー政策、本県におけるエネルギー産業の現状と課題を踏まえ、再生可能エネルギーや熱エネルギーを効果的に活用し、「エネルギーの地産地消」「自立分散型エネルギーシステム」を普及させることによって、「人材」「資金」等が地域の中で循環し、地域の産業振興や雇用創出の原動力となる地域社会をめざして策定 ○ 「トリプル 50（フィフティ）」（2030 年度にエネルギー自給率 50%、エネルギー利用効率 50%、化石燃料依存率 50%を達成）の考え方に沿って、本県のエネルギー構造の将来ビジョンを定めるとともに、新たな視点からエネルギー産業の振興方向と、太陽光や風力、地熱・地中熱や水素など、11 の主要なエネルギー分野ごとに重点的に取り組むべきプロジェクトを提示 	

新むつ小川原開発基本計画 －世界に貢献する新たな「科学技術創造圏」の形成を目指して－	
エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課	期間：2007 年度～2020 年代 (2007 年 5 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ むつ小川原開発を進めるに当たっての基本的な方向性を示すもので、2020 年代までの基本的指針として取りまとめたもの ○ 環境、エネルギー及び科学技術の分野における研究開発機能の展開と成長産業等の立地展開などによる、世界に貢献する新たな「科学技術創造圏」の形成をめざすもの 	

安全・安心、健康分野

青森県地域公共交通網形成計画	
企画政策部 交通政策課	期間：2016～2022年度 (2016年3月策定)
<p>○ 「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく法定計画であり、地域において望ましい公共交通網のすがたを明らかにするマスタープランとしての役割を果たすもの</p> <p>○ 「青森県民の暮らしの足を支える広域の公共交通ネットワークを構築する。」「広域的な移動を確保する有機的な連携のしくみを構築する。」「交通事業環境変化の中でも持続可能な公共交通の基盤を構築する。」の三つの考え方を基本的な方針とし、路線バスを中心とした公共交通の在り方や具体的な取組、行政と交通事業者の役割等を定めている</p> <p>○ バス事業者や市町村と連携しながら、鉄道、バス、乗合タクシー等の地域の状況に応じた交通モードの組合せやバス路線の再編等により、将来にわたり持続可能な公共交通ネットワークの構築に向けた検討等に取り組む、県民生活に欠かせない移動のための足を確保する</p>	

あおもりユニバーサルデザイン推進基本指針	
環境生活部 県民生活文化課	(2003年3月策定)
<p>○ 「ひとりひとりが、住み、働き、遊ぶといった社会生活を普通におくことができ、社会においてそれぞれの役割を果たすことができるような社会、ユニバーサル社会の実現」が基本理念</p> <p>具体的な取組内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安全で、ひとひとがふれあえる「まち」が文化を拓くあおもり 2 創意にみち、工夫された「もの」が豊かにいきわたるあおもり 3 ひとりひとりに「情報」が等しく、的確に伝わるあおもり 4 ひとりひとりを大切にする「サービス」が行き届いたあおもり 5 ひとりひとりの「こころ」が豊かでやさしいあおもり 	

青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進計画（第5次）	
環境生活部 県民生活文化課	期間：2019～2023年度 (2019年3月策定)
<p>○ 犯罪のない安全で安心なまちづくりに関する具体的な施策を総合的かつ計画的に展開するため、青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例第8条に基づき次の事項を定めたもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安全・安心まちづくりの推進に関する目標 2 安全・安心まちづくりの推進に関する施策の方向 3 その他安全・安心まちづくりの推進に関する重要な事項 	

第 1 1 次青森県交通安全計画	
環境生活部 県民生活文化課	期間：2021～2025 年度 (2021 年 10 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、交通安全対策基本法第 25 条第 1 項の規定に基づき次の事項を定めたもの <ul style="list-style-type: none"> 1 計画の基本的事項 2 計画の基本理念 3 道路交通の安全 4 鉄道交通の安全 5 踏切道における交通の安全 ○ 第 11 次青森県交通安全計画における数値目標 2025 年までに、年間の交通事故 24 時間死者数を 28 人以下とするとともに、重傷者数を 203 人以下とすることをめざす 	

第 4 次青森県消費生活基本計画	
環境生活部 県民生活文化課	期間：2022～2026 年度 (2022 年 1 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 消費生活に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、青森県消費生活条例第 8 条の規定に基づき次の事項を定めたもの <ul style="list-style-type: none"> 1 消費生活に関する施策の大綱に関する事項 2 消費生活に関する施策の実施についての総合調整に関する事項 3 消費生活に関する苦情及び相談を適切かつ迅速に処理するために必要な体制の整備に関する事項 4 その他消費生活に関する施策の推進に関する重要な事項 ○ 消費者教育の推進に関する法律第 10 条の規定に基づく、都道府県の区域における消費者教育の推進に関する施策についての計画の性格を併せ持つもの 	

青森県犯罪被害者等支援推進計画	
環境生活部 県民生活文化課	期間：2021～2025 年度 (2021 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 犯罪被害者等支援に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、青森県犯罪被害者等支援条例第 9 条に基づき次の事項を定めたもの <ul style="list-style-type: none"> 1 犯罪被害者等支援に関する施策の方向 2 その他犯罪被害者等支援に関する施策の推進のために必要な事項 	

青森県地域福祉支援計画（第 3 次）	
健康福祉部 健康福祉政策課	期間：2021～2025 年度 (2021 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会福祉法第 108 条の規定に基づき、市町村の「地域福祉計画」の推進を支援するために都道府県が定めるもの ○ 地域福祉の推進は、主に市町村が主体となってその推進を図ることとなっており、この計画は本県における地域福祉に係る施策を計画的かつ総合的に推進していく基本の方針を示すもの ○ 住民に最も身近な自治体である市町村や地域を構成する住民、様々な団体等が協働してそれぞれの役割を果たしていくことができるよう、県が広域的な観点から支援していく方向性とその方策を定めるもの 	

青森県における保健・医療・福祉包括ケアシステムの推進方策（指針）	
健康福祉部 健康福祉政策課	（1999年3月策定、2014年3月改定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 青森県における保健・医療・福祉の連携を推進するための基本方針 ○ 県が推進する包括ケアシステムと国が行う様々な包括的支援制度との関係を整理 ○ 青森県の目指す保健・医療・福祉包括ケアシステムは、全てのライフステージを対象とし、支援を要する住民に包括的な保健・医療・福祉サービスを提供するとともに、予防の視点を持って地域全体の健康づくりや介護予防等につなげ、住民を要援護状態にしないことに取り組んでいくものである 	

青森県再犯防止推進計画	
健康福祉部 健康福祉政策課	期間：2021～2025年度 （2021年6月改定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 再犯の防止等の推進に関する法律第8条第1項の規定に基づき、国の再犯防止推進計画を勘案し、本県の実情に応じた施策を推進するための地方再犯防止推進計画として位置づけるもの ○ 再犯の防止等に関する施策を総合的かつ計画的に推進することで、県民が犯罪による被害にあうことを防止し、安全で安心して暮らせる社会の実現をめざすもの 	

第三期青森県がん対策推進計画	
健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	期間：2018～2023年度 （2018年3月策定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ がん対策基本法第12条第1項の規定に基づき、本県のがん対策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的方向を定めたもの ○ 県民、医療関係者、行政等の各主体が、それぞれの役割に応じて主体的にがん対策に取り組むための基本指針 ○ 「がん患者を含めた県民の視点」に立ち、「科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実」、「患者本位のがん医療の実現」及び「尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築」を全体目標に、がん対策の推進を図るもの 	

青森県健康増進計画「健康あおもり21（第2次）」	
健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	期間：2013～2023年度 （2013年3月策定、2019年4月改定）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 健康増進法第8条第1項の規定に基づく県民の健康の増進の推進に関する施策についての基本的な計画 ○ 子どもの頃からよりよい生活習慣を身に付け、また、疾病にかかっても重症化予防することで、県民一人ひとりが、健やかな生命と心を育み、豊かな暮らしを送ることができる活力ある長寿県の実現をめざすもの 	

青森県肝炎総合対策	
健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	期間：2018～2023 年度 (2018 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 肝炎対策基本法及び国の「肝炎対策の推進に関する基本的な指針」の趣旨を踏まえ、県が取り組むべき施策を示すもの ○ B型肝炎及びC型肝炎は適切な治療を行わないまま放置すると慢性化し、肝硬変や肝がんといったより重篤な病態に進行するおそれがある。このため、肝炎患者等が安心して生活できる環境づくりに取り組むとともに、関係者が連携して対策を進めることが重要であることを基本的な方向として、必要な施策を実施していくもの 	

青森県脳卒中・心血管病対策推進計画	
健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	期間：2022～2023 年度 (2022 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中・心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」第 11 条第 1 項の規定に基づき、本県の循環器病対策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本計画であり、県民、医療関係者、行政等の各主体が、それぞれの役割に応じて主体的に循環器病対策に取り組むための基本方針 ○ 「2040 年までに 3 年以上の健康寿命の延伸」及び「循環器病の年齢調整死亡率の減少」を全体目標に掲げ、「循環器病の予防や正しい知識の普及啓発」、「保健・医療・福祉に係るサービス提供体制の充実」、「循環器病対策推進に係る基盤整備」を施策の柱として循環器病対策の推進を図るもの 	

青森県保健医療計画	
健康福祉部 医療薬務課	期間：2018～2023 年度 (2018 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療法第 30 条の 4 第 1 項の規定に基づく本県の保健医療に関する基本計画 ○ 県民、保健・医療機関、関係団体、市町村等の参画と協働のもと、それぞれの役割に応じて主体的に保健・医療分野の取組を進めるための基本指針 ○ 限られた医療資源を有効に活用し、効率的で質の高い医療を実現できる体制を各地域に構築するとともに、患者や地域住民が必要とする医療情報を分かりやすく伝えることをねらいとし、本県における保健・医療提供体制のあるべき姿を示すもの ○ 2020 年度から「青森県医師確保計画」及び「青森県外来医療計画」を追加 ○ 2021 年 3 月に中間見直しにより、一部計画を変更 	

青森県地域医療構想	
健康福祉部 医療薬務課	期間：2016～2025 年度 (2016 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療法第 30 条の 4 第 2 項の規定に基づき、青森県保健医療計画の一部として策定したもの ○ 地域の医療需要の将来推計や医療機関から報告された情報等を活用して、構想区域ごとに、各医療機能の将来の必要量を含む地域の医療提供体制の将来の目指す姿を示すもの ○ 本県の地域医療構想の特徴としては、構想を実現するための施策として、構想区域ごとに自治体病院等の機能分化・連携の方向性を盛り込んでいる 	

「良医」を育むグランドデザイン	
健康福祉部 医療業務課	(2005年11月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 良医を育む地域づくりをめざし、中長期的・総合的な医師確保の戦略を定めたもの ○ 取組戦略 <ol style="list-style-type: none"> 1 「優れた医育環境を整える」 医師が、職業生活全体にわたって医学・医術の勉強をできるよう学ぶ環境を整える 2 「意欲が湧く環境を整える」 医師の勤務環境を改善し、生き生きと働くことができるよう、働く意欲が湧く環境を整える 3 「仕組みを整える」 戦略1・2がうまく機能するよう、自治体病院の機能を再編成し、大学・市町村・県がそれぞれの役割を果たしつつ、連携と支援のネットワークを整える 	

青森県動物愛護管理推進計画	
健康福祉部 保健衛生課	2021～2030年度 (2008年3月策定・2021年3月改正)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 動物の適正飼養及び動物愛護の思想の普及啓発を図るために、青森県における動物愛護管理行政の目指すべき目標、その手段及び体系的実施方法等を明らかにしたもの ○ 目標値 <ol style="list-style-type: none"> 1 2030年度の犬の致死処分頭数 2018年度比50%減 2 2030年度の猫の致死処分頭数 2018年度比50%減 	

青森県感染症予防計画	
健康福祉部 保健衛生課	(2000年12月策定、 2018年3月改定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第10条の規定に基づき、厚生労働大臣が定める基本指針に即して、本県における感染症の予防のための施策の実施について定めたもの ○ 本県の感染症対策の実施に当たっては、本計画に基づき具体的な施策を講ずる ○ 本計画の個別実施計画として、青森県結核対策推進計画を定めている 	

青森県福祉・介護人材確保定着グランドデザイン	
健康福祉部 高齢福祉保険課	(2016年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者・児童・障害者の各福祉分野の計画で掲げる「人材の確保・育成」について、関係主体が一体となって、具体的に取り組むための基本方針を定めるもの ○ 福祉・介護サービス事業所において「より魅力ある職場づくり」を進め、やりがいと誇りを持って働ける良質な雇用の場の増加と福祉・介護サービスの安定的な提供を進める ○ 推進戦略は、「1 参入促進」、「2 労働環境・処遇の改善による定着促進」、「3 資質の向上」 	

あおり高齢者すこやか自立プラン 2021 (青森県老人福祉計画、青森県介護保険事業支援計画)	
健康福祉部 高齢福祉保険課	期間：2021～2023 年度 (2021 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 老人福祉法第 20 条の 9 第 1 項の規定に基づき都道府県が定める「都道府県老人福祉計画」、介護保険法第 118 条第 1 項の規定に基づき都道府県が定める「都道府県介護保険事業支援計画」並びに介護保険法第 118 条第 2 項第 2 号及び第 3 号の規定に基づき都道府県が定める「介護給付適正化計画」を一体的に策定したもの ○ 高齢者が生きがいをもち、介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりをめざすもの 	

青森県医療費適正化計画（第三期）	
健康福祉部 高齢福祉保険課	期間：2018～2023 年度 (2018 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者の医療の確保に関する法律第 9 条第 1 項の規定に基づき、本県の医療費適正化を推進するため策定したもの ○ 県民の健康の保持の推進と医療の効率的な提供の推進を図ることにより、その結果として医療費の適正化をめざすもの 	

青森県国民健康保険運営方針	
健康福祉部 高齢福祉保険課	期間：2018～2023 年度 (2017 年 12 月策定、2021 年 2 月改定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 国民健康保険法第 82 条の 2 の規定に基づき、県と市町村が一体となり、保険者としての事務を互いに共通認識のもとで実施するとともに、国民健康保険の安定的な財政運営及び国民健康保険事業の広域的及び効率的な運営の推進を図ることを目的に策定したもの ○ 主な記載事項 <ul style="list-style-type: none"> (1) 国民健康保険の医療に要する費用の見通しと財政の状況 (2) 国民健康保険事業費納付金及び保険料の標準的な算定方法に関する事項 (3) 市町村における保険料の徴収の適正な実施に関する事項 (4) 市町村における保険給付の適正な実施に関する事項 (5) 医療費適正化の取組に関する事項 (6) 市町村の国民健康保険事業の効率化に関する事項 (7) 保健・医療・介護・福祉・その他の関連施策との連携に関する事項 	

青森県次世代育成支援行動計画 「のびのびあおもり子育てプラン」(後期計画)	
健康福祉部 こどもみらい課	期間：2020～2024 年度 (2020 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 次世代育成支援対策推進法第 9 条第 1 項の規定に基づき、本県の全ての子育て家庭を対象に、次世代育成支援施策の方向性や目標を総合的に定めたもの ○ 子ども・子育て支援法第 62 条に基づき、教育・保育等の提供体制の確保等の実施に関する計画を定めた「青森県子ども・子育て支援事業支援計画」、母子保健対策の充実等に係る取組を定めた「青森県母子保健計画」、社会的養育の推進に向けた取組等を定めた「青森県社会的養育推進計画」と一体的に策定したもの ○ 子どもとともに、親とともに、地域とともに育ち合い、一人ひとりが安心と幸せを実感し、結婚・妊娠・出産・子育てに希望と喜びを持てるふるさと青森県をめざすもの 	

第 4 次青森県 DV 防止・被害者支援計画	
健康福祉部 こどもみらい課	期間：2019～2023 年度 (2019 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律第 2 条の 3 第 1 項の規定に基づき、DV（ドメスティック・バイオレンス）の防止と被害者の保護及び自立支援に関して県が実施する施策について定めたもの 	

第 2 次青森県子どもの貧困対策推進計画	
健康福祉部 こどもみらい課	期間：2021～2025 年度 (2021 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの貧困対策の推進に関する法律第 9 条の規定に基づき、本県の子どもの貧困対策の推進に係る施策の方向性を定めたもの ○ 母子及び父子並びに寡婦福祉法第 12 条の規定に基づき、本県のひとり親家庭等に対する就業・自立に向けた総合的な支援施策の方向性を定めたもの ○ 「教育の支援」、「生活の安定に資するための支援」、「保護者に対する職業生活の安定と向上に資するための就労の支援」、「経済的支援」、「新型コロナウイルス感染症等の影響への支援」の 5 つの重点項目を基本方針として施策を体系化 	

第 3 次青森県障害者計画	
健康福祉部 障害福祉課	期間：2013～2022 年度 (2013 年 3 月策定、2019 年 3 月改定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 障害者基本法第 11 条第 2 項の規定に基づき、本県における障害者施策の推進方向を定めたもの ○ 本県における障害者のための福祉施策を推進していくための指針として、障害者施策の推進方向を総合的、体系的に整理 ○ 「インクルーシブ社会」の理念を踏まえ、すべての県民が等しく人権を尊重され、障害のある人もない人も共に支え合う中で、その人らしく自立して、安心した生活を送ることができる共生社会の実現をめざすもの 	

青森県障害福祉サービス実施計画（第6期計画）	
健康福祉部 障害福祉課	期間：2021～2023 年度 (2021 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 障害者総合支援法第 89 条第 1 項の規定に基づく「都道府県障害福祉計画」及び児童福祉法第 33 条の 22 第 1 項の規定に基づく「都道府県障害児福祉計画」として「第 3 次青森県障害者計画」の「生活支援の充実」に掲げられている障害福祉サービス等に関して、2021～2023 年度までの 3 年間の実施計画として策定したもの ○ 「第 3 次青森県障害者計画」の基本理念を踏まえ、障害者及び障害児が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、本県における障害福祉サービス、相談支援及び地域生活支援事業、障害児通所支援、障害児入所支援及び障害児相談支援の提供体制の計画的な確保を図ることを目的とするもの 	

いのちを支える青森県自殺対策計画	
健康福祉部 障害福祉課	期間：2018～2023 年度 (2018 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 自殺対策基本法第 13 条第 1 項の規定に基づく県の自殺対策についての計画 ○ 保健、医療、福祉、教育、労働その他の関連施策との有機的な連携を図り、自殺対策を「生きることの包括的支援」として推進するための基本的な方向性を定めるもの 	

青森県アルコール健康障害対策推進計画	
健康福祉部 障害福祉課	期間：2019～2023 年度 (2019 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ アルコール健康障害対策基本法第 14 条第 1 項の規定に基づく県のアルコール健康障害対策に関する計画 ○ アルコール健康障害の発生、進行、再発の防止、またアルコール健康障害を有する者等に対する支援の充実を図ることにより、県民の健康を守り、安心して暮らすことのできる地域の実現に向けて、本県におけるアルコール健康障害対策を総合的に推進するための施策を定めるもの 	

青森県食の安全・安心対策総合指針	
農林水産部 食の安全・安心推進課	期間：2018～2022 年度 (2003 年 6 月策定、2018 年 2 月改定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 青森県の基幹産業である農林水産業から生み出された農林水産物及びその加工品の生産から消費までの各段階における食の安全・安心を確保する対策に取り組むための指針 ○ 生産者・生産者団体、食品関係事業者、消費者・消費者団体、国や県等の行政機関など県民一人ひとりが食の安全・安心を確保していくために、以下の基本方針を定め、連携・協力して取り組んでいく内容を示すもの <ol style="list-style-type: none"> 1 生産者は消費者の視点に立って県産食品を生産し提供していきます 2 食品関係事業者は食品の衛生管理を徹底していきます 3 消費者は自ら食品の安全確保に取り組んでいきます 4 行政は食品の監視指導・検査体制等を充実強化していきます 5 県は緊急時における対応を整備・強化していきます 6 食に関する情報共有と相互理解を促進していきます 	

青森県ため池の安全・安心力アップ中期プラン	
農林水産部 農村整備課	期間：2018～2024年度 (2018年3月策定、2020年9月改定)
<p>○ 県内の農業用ため池について「決壊時の被害」、「堤体の劣化状況」、「堤体の強度（安定性）」を指標として防災・減災対策の優先度を判断した「ため池診断書」に基づき、ソフト対策を中心としつつ優先度に基づきため池のハード対策を進める実行計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ため池診断書」のため池管理者、関係市町村への配布による防災意識の向上 ・日常、地震・豪雨時の適正管理や、ハザードマップ等を活用した情報伝達体制等の整備 ・防災・減災対策の優先度の高いため池から、詳細調査・対策工事を実施 	

防災公共推進計画	
県土整備部 整備企画課	(2014年3月策定)
<p>○ 災害時に、人命を守ることを最優先に「孤立集落をつくらない」という視点と「逃げる」という発想を重視した防災対策と危機管理体制の強化などのハード・ソフト一体となった取組を推進するため、必要な施策について県と市町村が一体となって取りまとめたもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最適な避難場所の確保に必要な施策 ・最適な避難経路の確保に必要な施策 ・孤立した際の救援物資等の輸送手段の確保に必要な施策 	

防災物流インフラ強化計画	
県土整備部 整備企画課	(2018年9月策定)
<p>○ 大規模災害時に、避難とともに必要となる被災者への救援物資輸送を確保するため、県・市町村や関係機関と協力し選定した物資拠点間を結ぶ「防災物流強化路線」を設定し、その路線にある優先的に強化すべき脆弱箇所を、事業性や緊急性を基に選定し、強化対策箇所としてとりまとめたもの</p>	

青森県橋梁長寿命化修繕計画	
県土整備部 道路課	期間：2021～2030年度 (2008年4月策定、2022年5月改定)
<p>○ 県管理橋梁の長寿命化を図ることにより、将来にわたる維持更新コストを大幅に削減するため、「いつどの橋梁にどのような対策が必要か」を定めた計画</p>	

青森県住生活基本計画	
県土整備部 建築住宅課	期間：2021～2030 年度 (2007 年 3 月策定、2022 年 3 月改定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 住生活基本法第 17 条の規定に基づく都道府県計画であり、積雪寒冷地である本県 の特性を反映した住宅行政の指針として策定したもの ○ 「生活創造社会につながる賢くて豊かな住生活の実現をめざして」のテーマのも と、県民の住生活の安定確保及び向上促進を図るための施策の基本方針、目標及び 基本的な施策について、「住まい手・コミュニティ」、「住宅・住環境」、「住宅関 連産業」及び「住教育」の各視点から設定 	

第 2 次青森県消防広域化推進計画	
危機管理局 消防保安課	期間：2019～2024 年度 (2019 年 3 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 消防組織法第 33 条の規定に基づき、市町村の消防の広域化を推進するため、本県 における自主的な市町村の消防の広域化の推進及び広域化後の消防の円滑な運営の 確保に関する基本的な事項を定めたもの ○ 自主的な市町村の消防の広域化を推進することにより、将来にわたって県民の安 全・安心を守っていくための消防力を維持・確保し、持続可能な消防体制をめざす ○ 概ね 10 年後の消防の広域化の実現に向けて、広域化対象市町村の組合せや推進期 間内の取組等を示す 	

青森県国土強靱化地域計画	
危機管理局 防災危機管理課	期間：概ね 5 年程度 (2022 年 3 月改定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化 基本法」に基づき、国土強靱化の着実な推進を図るための指針となるもの ○ 「命と暮らしを守る青森県」をめざし、県民の命を守ることを最優先に、大規模 自然災害が発生しても、機能不全に陥らない、迅速な復旧・復興が可能な、強靱な 地域づくりを推進するためのもの 	

環境分野

第6次青森県環境計画	
環境生活部 環境政策課	期間：2020～2023年度 (2020年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 青森県環境の保全及び創造に関する基本条例第10条の規定に基づき、環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための計画として策定 ○ 県の取組の方向を示すだけでなく、県民、事業者、学校、環境保全団体及び行政などの各主体が環境への負荷が少ない日常生活や事業活動を進めていくための役割・行動指針をも併せて示すもの 	

第4次青森県循環型社会形成推進計画	
環境生活部 環境政策課	期間：2021～2025年度 (2021年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 廃棄物処理法第5条の5及び循環型社会形成推進法第32条の規定に基づき、本県の地域性を生かした循環型社会の形成を目指し、廃棄物の適正処理と資源の循環利用を一体的に推進するための計画として策定 ○ 本県の食品ロス削減推進計画及びごみ処理広域化・集約化計画としても位置づけ ○ 本県における循環型社会の形成に向けて、各主体がそれぞれの役割の中で、互いに連携しながら、取組を進める重点取組を設定 ○ 一般廃棄物処理の目標（2025年度） <ol style="list-style-type: none"> 1 1人1日当たりの排出量は生活系ごみ640g、事業系ごみ300g、計940g 2 リサイクル率は行政関与分17%、民間回収分を合わせた全体分34% 3 1人1日当たりの最終処分量は85g ○ 産業廃棄物処理の目標（2025年度） <ol style="list-style-type: none"> 1 排出量は317万4千t 2 再生利用量は152万4千t 3 最終処分量は7万t 	

青森県地球温暖化対策推進計画	
環境生活部 環境政策課	期間：2018～2030年度 (2011年3月策定、2018年3月改定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地球温暖化対策の推進に関する法律第21条第3項の規定に基づき、本県における地球温暖化対策を一層推進するための指針として、行政、県民、事業者、各種団体等の役割を示す計画として策定 ○ あらゆる主体の連携・協働による、本県の地域特性を活かした、安全・安心、快適で暮らしやすい低炭素社会の形成に向け、県内における温室効果ガス排出量を2030年度までに2013年度比で31%削減することを目標とするもの ○ リーディングプロジェクト「低炭素あおもりプロジェクト」により、低炭素社会の実現に向けた施策の方向性を整理 ○ 目標達成に向けて、県が今後概ね5年間、戦略的・集中的に推進する取組として、重点取組を設定 	

青森県海岸漂着物対策推進地域計画	
環境生活部 環境政策課	(2011年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 海岸漂着物処理推進法第14条の規定に基づき、国の基本方針に沿って、本県における海岸漂着物対策を総合的かつ効果的に推進するための計画として策定 ○ 海岸漂着物対策を重点的に推進する区域及び関係者の役割分担と相互協力に関する事項等を定め、地域の海岸漂着物対策の基本的な方向性を示すとともに、それぞれの対策の内容を明らかにするもの 	

青森県災害廃棄物処理計画	
環境生活部 環境政策課	(2018年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害廃棄物が人の健康や生活環境に重大な影響を及ぼすおそれがあることを踏まえ、生活環境の保全及び公衆衛生上の支障の防止の観点から、平常時の備えとして、県内市町村、関係機関及び関係団体等と広域的な連携を図りながら、災害廃棄物の適正処理の確保、円滑かつ迅速な処理の推進を図るもの ○ 「第3次青森県循環型社会形成推進計画」をはじめ、国の対策指針及び行動指針等を踏まえ、「青森県地域防災計画」等との整合を図るとともに、災害廃棄物の処理に必要な基本的事項や方策を取りまとめ、具体的かつ技術的な情報を盛り込んだ実用的な計画 ○ 災害廃棄物処理対策に関して地域で取り組み、更に教育訓練を通じて人材育成に努め、より実効性のあるものに高めていくこととしている 	

青森県気候変動適応取組方針	
環境生活部 環境政策課	期間：2021～2025年度 (2021年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 強靱で持続可能な社会を構築していくため、現時点での本県における気候変動への適応策や推進体制などを取りまとめたものであり、気候変動適応法第12条に基づく地域気候変動適応計画として位置付けるもの ○ 現在取り組んでいる適応策のさらなる推進とともに、現時点において本県で特段の対応がない分野についても、気候変動の影響に備え、今後の施策に適応の考え方を組み込んでいくことが必要であることを認識する契機とする 	

青森県生物多様性戦略	
環境生活部 自然保護課	期間：2014～2023年度 (2014年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 本県における生物多様性の現状と課題を整理し、生物多様性の保全及び持続可能な利用を推進するために、県民を始め、様々な主体が担う役割や取組の内容などを定め、今後取り組むべき具体的な施策を示す行動計画として策定 	

白神山地保全・利用基本構想	
環境生活部 自然保護課	(2007年1月策定)
<p>○ 構想の趣旨 「調和と永続」を基本理念に、白神山地における自然環境の保全及び利用の基本的方向と、これを実現するための基本的方策に関する総合的な構想を明らかにするもの</p> <p>○ 構想の基本的な考え方 次の5項目を柱として白神山地における保全・利用の秩序を確立するとともに、地域の振興にも資することを基本的な考え方としたもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 保護管理体制の推進 2 学術研究及び環境学習の推進 3 周辺地域での地場産業の振興 4 交通基盤の整備 5 文化観光の振興 	

第3期「日本一健康な土づくり」推進プラン	
農林水産部 食の安全・安心推進課	期間：2022～2026年度 (2022年3月策定)
<p>○ 農業生産の基本となる「健康な土づくり」に持続的に取り組み、安全・安心で高品質な県産農産物を生産拡大していくための推進方向を明示するとともに、以下の取組の推進方策や目標を定めたもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 人材の確保・育成や土づくり技術・データの活用による「健康な土づくりの取組強化」 2 指導者育成や技術実証などの支援強化による「環境にやさしい農業の取組拡大」 3 消費者等に向けた情報発信の強化による「消費者理解度向上」 	

青い森再造林推進プラン	
農林水産部 林政課	(2015年1月策定)
<p>○ 本県のスギを主体とする人工林資源が本格的な伐採期を迎え、伐採跡地における再造林の放棄が懸念されている中、森林の持つ多面的な機能を持続的に発揮させるとともに、将来にわたり森林資源の循環利用を図るため、再造林を促進するための基本方向や推進方策などをまとめたもの</p> <p>○ 伐採から再造林までの作業の一体的な実施や、従来よりも少ない本数で造林するなど、低コスト造林技術の普及を行うとともに、関係者それぞれの役割に応じた取組を明示</p>	

青森県森林・林業基本方針	
農林水産部 林政課	期間：2019～2023年度 (2019年2月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 戦後造成された人工林資源の充実、県内への大型木材加工施設等の立地や再造林率の低迷、松くい虫被害の発生やニホンジカの侵入など、近年の本県森林・林業を取り巻く環境変化に対応していくため、当面取り組む具体的方策などを主な内容として策定 ○ 基本理念に掲げる「緑豊かな森づくりと森林資源の循環利用」の達成に向けて、「森林の持つ多面的機能の発揮」、「林業の持続的かつ健全な発展」、「県産材の安定供給と利用の確保」、「山村地域の活性化」の4つの政策・施策による実践プラン 	

あおもり環境公共推進基本方針	
農林水産部 農村整備課	(2008年2月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 環境を「公共財」として位置付け、地域の協働を促進しながら、農林水産業や農山漁村の基盤づくりのための「投資」を通じて環境保全を図ることを「環境公共」と定義 ○ 当方針は、地場の資源や技術、人財の有効活用を基本とし、持続可能で地域振興に資する新しい国土づくり、社会システムづくりとして、青森県が全国に向けて提唱する「環境公共」の基本的方向や実施手法などを示したもの 	

青森県国土利用計画	
国土整備部 監理課	期間：2026年（目標年次） (2017年2月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 県土利用の配分とその利用方向を定める長期計画であり、県土利用に関する行政の指針であるとともに、全国計画及び市町村計画と併せて国土利用計画体系を構成するもの 	

青森県土地利用基本計画	
国土整備部 監理課	(1981年5月策定、2022年3月改定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 県の区域について適正かつ合理的な土地利用を図るため定めるものであり、都市地域、農業地域、森林地域、自然公園地域及び自然保全地域の5地域を定めるとともに、5地域区分が重複する地域における土地利用の調整等に関する事項を定めるもの 	

ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する基本方針	
国土整備部 河川砂防課	(2002年12月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 青森県ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する条例第5条の規定に基づき、本県の森林、河川及び海岸が、農林水産業の生産活動及び人の生活と結びついて地域文化を形成していることに鑑み、すべての県民の参加の下に、ふるさとの森と川と海ができるだけ自然の状態に維持されることを基本として保全及び創造に関する施策の基本事項を定めたもの 	

教育・人づくり分野

あおもりを愛する人づくり戦略

企画政策部 地域活力振興課	(2007年9月策定、2018年4月改定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 各分野の課題に挑戦する多様な人財に共通して求められる資質、能力、マインドを備えたチャレンジ精神あふれる人財の育成をねらいとするもの ○ 自主自立の青森県づくりを進め、「生活創造社会」を実現する上で、最も基本となる人財の育成に県民総ぐるみで取り組んでいくため、人財育成の基本的考え方を明らかにするとともに、県が関係主体との連携により、めざす人財像の実現に向けて重点的に進めていく取組戦略を明示 ○ 人財育成の基本理念として、「ふるさとあおもりを愛し、ふるさとあおもりの元氣をつくる人財の育成」を掲げ、ふるさにと愛着と誇りを持ち、自ら考え、自ら行動し、ふるさとの元氣をつくるために挑戦していくチャレンジ精神あふれる人財の育成を進めていくことを明示 ○ 基本理念の実現に向け、未来を担う子どもたちや若者を「あおもりの未来をつくる人財」、地域産業や地域づくり・生業づくりの担い手を「あおもりの今をつくる人財」として、それぞれ育成していくことを基本目標に掲げ、中長期的な視点に立つて具体的な取組を推進していくことを明示 	

青森県文化芸術推進計画

環境生活部 県民生活文化課	(2022年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 文化芸術基本法第7条の2第1項に基づき、本県の文化芸術の推進に関する施策に総合的かつ計画的に取り組むため策定したもの ○ 本県の文化芸術施策のめざす姿や基本方針等を示すもの ○ 基本方針 <ol style="list-style-type: none"> 1 あおもりの文化芸術を育む人づくり 2 あおもりの文化芸術に親しむ環境づくり 3 あおもりの文化芸術を活用した地域づくり 	

第2次青森県子ども・若者育成支援推進計画

環境生活部 青少年・男女共同参画課	期間：2018～2022年度 (2018年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 子ども・若者育成支援推進法第9条第1項に規定する「都道府県子ども・若者計画」として、子ども・若者の育成支援に関する県の施策を総合的かつ計画的に推進するための基本計画 ○ あおもりの未来を担う人財である子ども・若者の成長と自立を支援していく社会づくりを目指し、関係機関及び県民が一体となって取り組んでいくための指針として、5つの基本目標及び15の重点目標に沿って施策の取組方向を示すもの 	

第4次青森県食育推進計画	
農林水産部 食の安全・安心推進課	期間：2021～2025年度 (2021年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 食育基本法第17条の規定に基づき、本県の特性を生かした食育を県全体で推進するための基本指針として策定 ○ 「健康で活力に満ちた『くらし』と持続可能な『食』の実現」を目標に、次の3つを基本方向として取り組む <ol style="list-style-type: none"> 1 ライフステージや暮らし方・働き方に対応した食育の推進 2 健康で充実した食生活の実現 3 青森の「食」を支える環境づくり 	

青森県若手農業トッパーナー育成方針	
農林水産部 構造政策課	(2008年3月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「攻めの農林水産業」を担う柔軟な発想と大胆な行動力を持った若手農業者（トッパーナー）を育成するために策定 ○ 本県が目指す若手農業トッパーナーの姿 <p style="margin-left: 20px;">人財育成の目標像は次の3つとして、将来的な農業所得は1,000万円程度が目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 青森県の各地域が地域力を発揮し、新たな付加価値を創造して自立した地域農業を実現させ、これを次世代へと引き継いでいく、自ら構想し、行動し、自立していく力強い若手農業者 2 斬新な発想の源となる知識や経験の蓄積に積極的に取り組み、新たな付加価値を創造し、ビジネスチャンスを生み出していく発想力を備えた若手農業者 3 農業経営分析の基礎となる経理会計力を兼ね備えた総合的能力の高い若手農業者 	

青森県教育振興基本計画	
教育庁 教育政策課	期間：2019～2023年度 (2019年1月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 教育基本法第17条第2項の規定に基づく、県の教育の振興のための施策に関する基本的な計画 ○ 本県が抱える教育課題について、教育委員会と知事部局が密接に連携し歩調を合わせて取り組むため、「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」のうち、教育関連部分を青森県教育振興基本計画とするもの 	

青森県特別支援教育推進ビジョン	
教育庁 学校教育課	期間：2019～2028 年度 (2019 年 2 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 特別支援学校学習指導要領等の改訂等を踏まえ、インクルーシブ教育システムを構築するため、今後の本県特別支援教育の方向性を示し、更なる充実・発展を図るもの ○ 基本方針 <ol style="list-style-type: none"> 1 特別支援学校のセンター的機能の充実・強化 2 教職員の専門性の維持・向上 3 特別支援学校の学習環境の充実 4 キャリア教育・職業教育の充実 5 特別支援学校と地域等との連携推進 	

青森県子ども読書活動推進計画（第四次）	
教育庁 生涯学習課	期間：2020～2024 年度 (2020 年 2 月策定)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの読書活動の推進に関する法律第 9 条の規定に基づく子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画 ○ 基本方針 <ol style="list-style-type: none"> 1 子どもが読書に親しむ機会の充実に向けた取組の推進 2 子どもの読書活動を支える環境の整備・充実 3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及・啓発 	

青森県スポーツ推進計画	
教育庁 スポーツ健康課	期間：2016～2022 年度 (2016 年 3 月策定、2019 年 3 月改訂)
<ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ基本法第 10 条の規定に基づき策定 ○ 県や市町村、関係団体が連携し、本県のスポーツ振興を継続的・計画的に推進することにより、県民の生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現をめざすもの ○ 重点項目 <ol style="list-style-type: none"> 1 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 2 学校や地域における子どものスポーツ機会の充実 3 地域のスポーツ環境の整備・充実 4 競技スポーツの推進 5 スポーツによる地域の活性化 	

青森県スポーツ振興基盤整備計画	
教育庁 スポーツ健康課	(2011年10月策定)
<p>○ ライフステージを通じてスポーツに親しむことができる「豊かなスポーツライフ」の創出に向け、子どもから大人まで県民だれもが生涯にわたって主体的にスポーツに親しめる環境（＝スポーツ振興基盤）整備に係る考え方・方向性を取りまとめたもの</p> <p>○ 計画の視点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 競技力向上に向けた人財（選手・指導者）の育成 2 スポーツを通じた地域づくりの推進 3 県有体育施設の計画的な整備推進 	

青森県学校保健推進計画（第3次）									
教育庁 スポーツ健康課	期間：2019～2023年度 (2019年2月策定)								
<p>○ 児童生徒が自らの体力や健康に関心を持ち、生涯にわたって自ら進んで運動に親しみ、健康・安全で活力のある生活を送ることができるよう、家庭や地域社会との連携を図りながら、心と体を一体として捉え、健やかな体を育む健康教育の充実をめざすもの</p> <p>○ 重点項目</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 学校保健推進体制の確立</td> <td style="width: 50%;">5 心の健康問題への対応の推進</td> </tr> <tr> <td>2 望ましい生活習慣定着の推進</td> <td>6 アレルギー疾患への対応の推進</td> </tr> <tr> <td>3 感染症予防対策の推進</td> <td>7 その他の慢性疾病等への対応の推進</td> </tr> <tr> <td>4 性に関する指導の推進</td> <td>8 子どもの傷害予防の推進</td> </tr> </table>		1 学校保健推進体制の確立	5 心の健康問題への対応の推進	2 望ましい生活習慣定着の推進	6 アレルギー疾患への対応の推進	3 感染症予防対策の推進	7 その他の慢性疾病等への対応の推進	4 性に関する指導の推進	8 子どもの傷害予防の推進
1 学校保健推進体制の確立	5 心の健康問題への対応の推進								
2 望ましい生活習慣定着の推進	6 アレルギー疾患への対応の推進								
3 感染症予防対策の推進	7 その他の慢性疾病等への対応の推進								
4 性に関する指導の推進	8 子どもの傷害予防の推進								

青森県文化財保存活用大綱	
教育庁 文化財保護課	(2020年3月策定)
<p>○ 地域における文化財の総合的かつ計画的な保存及び活用を図るため、県全体の文化財の保存・活用に関する基本的な方向性を明確化し、県内における各種の取組を進めていく上での共通の基盤とするもの</p> <p>○ 主な記載事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 青森県文化財保存活用大綱策定の背景と目的、大綱の位置付け ・ 青森県の文化財の保存・活用に関する基本的な方針 ・ 文化財の保存・活用を図るために講ずる措置 ・ 各市町村への支援方針 ・ 防災・防犯・災害発生時の対応 ・ 文化財の保存・活用の推進体制 	

青森県立高等学校教育改革推進計画

教育庁
高等学校教育改革推進室

基本方針：2018年度からおおむね10年間
(2016年8月策定、2020年8月改定)
第1期実施計画：2018～2022年度
(2017年7月策定)
第2期実施計画：2023～2027年度
(2021年11月策定)

- 社会の急速な変化や生徒数の更なる減少等を踏まえ、将来、高等学校教育を受けることとなる子どもたちのための教育環境の充実に向け、2018年度以降の県立高等学校教育改革に関する基本的な方向性を示す基本方針と、2018～2022年度までの具体的な学校規模・配置等を示す第1期実施計画及び2023～2027年度までの具体的な学校規模・配置等を示す第2期実施計画を策定し、県立高等学校教育改革に取り組むこととしたもの
- 基本方針
 - 1 学校・学科の充実
 - 2 学校規模・配置の方向性
 - 3 魅力ある高等学校づくり
 - 4 県民の理解と協力の下での県立高等学校教育改革の推進
- 第1期実施計画
 - 1 学校・学科の充実
 - 2 学校規模・配置
 - 3 県民の理解と協力の下での県立高等学校教育改革の推進
- 第2期実施計画
 - 1 学校・学科の充実
 - 2 学校規模・配置
 - 3 魅力ある高等学校づくり
 - 4 県民の理解と協力の下での県立高等学校教育改革の推進

計画の推進

青森県行財政改革大綱	
総務部 行政経営課	期間：2019～2023年度 (2008年12月策定、2018年12月改定)
<p>○ 「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」に基づく各施策の戦略的な推進に向けて、時代の変化とともに高度化・複雑化する諸課題に的確に対応するため、県行財政のめざす姿を次のとおり設定し、改革に取り組むもの</p> <p>1 徹底した業務改革を行い、生産性の向上に挑み続ける青森県 ～業務プロセスの改革、内部統制体制の確立～</p> <p>2 地域の多様な主体との連携・協働を進める青森県 ～県民との連携・協働、分権型社会の推進～</p> <p>3 将来にわたり持続可能な行財政基盤を確立する青森県 ～職員力の向上・執行体制の強化、安定的な財政運営の実現～</p>	

青森県過疎地域持続的発展方針	
総務部 市町村課	期間：2021～2025年度 (2021年8月策定)
<p>○ 「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」に基づき、過疎地域の持続的発展のために実施すべき施策に関する基本的な事項等を定めたもの</p> <p>○ 「過疎地域等を巡る新たな動きを捉えた人財の確保・育成や雇用機会の拡充」及び「それぞれの地域の豊富な資源を生かした自立的な地域づくり」の2つの視点に重点を置いて各種施策に取り組むことにより、過疎地域等が人口減少を克服し、地域住民の誰もが地域で安心して暮らしていくことができる、持続可能な地域となることをめざすもの</p> <p>○ 過疎市町村は、本方針に基づき市町村過疎計画を策定することで、過疎対策に係る支援制度（過疎対策事業債、国庫補助負担の嵩上げ、代行事業、地方税の課税免除等）を活用することが可能</p>	

あおり ICT 利活用推進プラン	
商工労働部 新産業創造課	期間：2019～2023年度 (2019年3月策定)
<p>○ 「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」を踏まえたICT分野の個別計画という位置づけ</p> <p>○ 4つの基本方針（「安全・安心、健康」を支えるICT、「産業・雇用」を支えるICT、「行政経営」を支えるICT（官民データ活用）、ICT利活用を支える「基盤の整備、人財の育成・確保」）で構成</p>	

第5次あおり男女共同参画プラン	
環境生活部 青少年・男女共同参画課	期間：2022～2026年度 (2022年2月策定)
<p>○ 男女共同参画社会基本法第14条及び青森県男女共同参画推進条例第8条の規定に基づく県の男女共同参画の推進に関する基本計画</p> <p>○ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第6条第1項の規定に基づく県の女性活躍推進に関する計画</p> <p>○ 男女共同参画社会の実現に向けて県が取り組むべき具体的目標と施策の方向を示すもの</p>	

本県には、食、伝統工芸、自然、歴史、文化など、世界に誇る多種・多様な地域資源が存在している。

こうした地域資源を再評価し、その魅力を県内外に情報発信していくことは、外貨獲得と域内循環を強化していく上で極めて重要である。また、地域資源の再評価などの営みは、新たな地域の魅力の再発見や、自らの地域に対する誇りの醸成にもつながり、地域社会の活性化に寄与するものと考えられる。

このため、青森県が有する地域資源を把握するための一助となるよう、多彩な地域資源の中から最も地域の特徴が現れやすい「食材」と「催事」を取り上げ、カレンダー形式で情報を整理した。

1 食材カレンダー

本県の主要な食材について、出荷量の多い月と少ない月を把握できるよう、年間出荷量に占める当月のシェアを「3%未満」、「3%～5%」、「5%～10%」、「10%以上」の4段階に色分けし、最も出荷量が多い月に「◎」、2番目に多い月に「○」を付した。

また、データの出典については下記のとおりであり、原則として2018年から2020年の3か年平均値を使用した。

なお、掲載品目については、月別出荷量のデータを入手できたものに限られるほか、年間を通じて出荷量の変動がほとんどない畜産物及び栽培きのこ類などは掲載しなかった。

※出典資料

(果 樹)

りんご：県りんご果樹課「りんご県外出荷実績」、特産果樹：県りんご果樹課「特産果樹産地市場調査」、カシス：青森カシスの会「集荷実績」

(野 菜)

J A全農あおもり「出荷実績」

(水産物)

海面魚種：県水産振興課「青森県海面漁業調査」、内水面魚種：(地独) 青森県産業技術センター内水面研究所調べ



(1) 果 樹

種 類	収穫時期												主産地				
	3%未満	3%~5%	5%~10%	10%以上	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月		9月	10月	11月	12月
つがる(りんご)													◎	○			弘前市、青森市、平川市
早生ふじ(りんご)														◎	○		弘前市、青森市、平川市
ジョナゴールド(りんご)					○		◎										弘前市、板柳町、平川市
王 林(りんご)	◎		○														弘前市、平川市、青森市
ふ じ(りんご)		○	◎														弘前市、青森市、平川市
キャンベル・アーリー(ぶどう)									○	◎							南部町、三戸町、弘前市
スチューベン(ぶどう)													○		◎	○	鶴田町、弘前市、平川市
日本なし													◎	○			南部町、三戸町、平川市
ラ・フランス(西洋なし)	○													◎			弘前市、青森市、黒石市
ゼネラル・レクラーク(西洋なし)													◎	◎	○		南部町、平川市、八戸市
おうとう						◎	○										南部町、八戸市、五戸町
うめ						○	◎										南部町、八戸市、五戸町
あんず							◎										南部町、八戸市、五戸町
ずもも							◎	○									南部町、三戸町、八戸市
も も								○	◎								南部町、平川市
カシス										◎							青森市、七戸町

(2) 野菜

	3%未満		3%～5%		5%～10%		10%以上						
種 類	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	主産地
ながいも					○	◎							東北町、五戸町、三沢市
にんにく		○										◎	十和田市、七戸町、東北町
にんじん							◎			○			おいらせ町、三沢市、東北町
だいこん									○	◎			東北町、おいらせ町、六ヶ所村
ばれいしょ							○	◎					横浜町、三沢市、東北町
ごぼう										○	◎		三沢市、東北町、六戸町
こかぶ						○	◎						野辺地町、東北町
トマト							○	◎					五所川原市、つがる市、三戸町
ミニトマト							○	◎					黒石市、つがる市、弘前市
きゅうり								◎	○				五戸町、十和田市、弘前市
かぼちゃ								◎	○				つがる市、八戸市、五所川原市
ピーマン								◎	○				八戸市、青森市、十和田市
スイートコーン								◎	○				弘前市、青森市
さやえんどう						◎	○						南部町、平川市、五所川原市
さやいんげん								◎	◎				南部町、青森市、十和田市
えだまめ								◎	○				田子町、弘前市、南部町
キャベツ									○	◎			おいらせ町、三沢市、平川市
はくさい						○					◎		おいらせ町、三沢市、弘前市
レタス							◎	○					平川市、おいらせ町、弘前市
ほうれんそう						◎	○						青森市、弘前市、東北町
ブロッコリー						◎	○						つがる市、おいらせ町、南部町
アスパラガス					◎	○							鰯ヶ沢町、藤崎町、つがる市
ねぎ									○	◎			十和田市、つがる市、五戸町
すいか							○	◎					つがる市、鰯ヶ沢町
メロン							○	◎					つがる市
いちご			○	◎									八戸市、田舎館村、おいらせ町

(3) 水産物

種 類	3%未満												3%～5%		5%～10%		10%以上		主産地
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	3%	5%	3%	5%			
まいわし									○	◎							八戸市、むつ市、青森市		
かたくちいわし										◎	○						八戸市、外ヶ浜町、むつ市		
まぐろ							◎			○							深浦町、大間町、中泊町、外ヶ浜町		
さば											◎	○					八戸市		
ぶり						○				◎							八戸市、深浦町		
たら	◎															○	八戸市		
すけとうたら				◎	○												八戸市		
さめ	◎				○												大間町、八戸市、外ヶ浜町		
たい					○	◎											深浦町、むつ市、横浜町		
まがれい		○	◎														外ヶ浜町、深浦町、鯉ヶ沢町		
いしがれい								○					◎				むつ市、横浜町、外ヶ浜町		
ばばがれい		○	◎														八戸市、深浦町、東通村		
まこがれい	◎	○															八戸市、三沢市、外ヶ浜町		
むしがれい			◎	○													八戸市、深浦町、東通村		
ひらめ					○	◎											東通村、むつ市、深浦町		
ほっけ						○				◎							深浦町、八戸市、鯉ヶ沢町		
あじ											○	◎					外ヶ浜町、深浦町、むつ市		
さけ												◎	○				東通村、八戸市、三沢市		
さくらます		○	◎	○													東通村、むつ市、深浦町		
こうご				○	◎												東通村、六ヶ所村、今別町		
あいなめ				○	◎												八戸市、東通村、むつ市		
そい	◎				○												東通村、深浦町、むつ市		
うすめばる						◎											中泊町、東通村、深浦町		
めぬけ		◎														○	八戸市		
きちじ			○		◎												八戸市		
あんこう					◎	○											八戸市、風間浦村、むつ市		
さわら					◎			○									深浦町、東通村、佐井村		
はたはた																◎	深浦町、鯉ヶ沢町		
ほたてがい					◎	○											平内町、むつ市、外ヶ浜町		
ほっきがい		○														◎	三沢市、八戸市、おいらせ町		
さざえ					○		◎										深浦町、中泊町、鯉ヶ沢町		
あかかい	◎					○											むつ市		
あわび																◎	東通村、階上町、深浦町		
するめいか									○	◎							八戸市		
やりいか	◎		○														深浦町、鯉ヶ沢町、八戸市		
あかいか							◎		○								八戸市		
たこ	◎															○	八戸市、東通村、むつ市		
かに				◎	○												深浦町、八戸市、むつ市		
うに				◎	◎												大間町、東通村、むつ市		
なまこ													○	◎			平内町、むつ市、横浜町		
ほや							○	◎									青森市		
こんぶ									◎	◎							東通村、大間町		
シジミ							◎		◎								十三湖、小川原湖		
シラウオ									◎	○							小川原湖		
ヒメマス								◎	○								十和田湖		
ワカサギ									○	◎							小川原湖		

2 催事カレンダー

本県の主要な祭り、伝統芸能、イベント等について、開催時期と概要を掲載したほか、催事の内容を「観る」、「知る」、「食べる」、「体験する」の4つの要素で表示し、一目で分かるように整理した。また、県内各地域の特徴的な催事の紹介記事を掲載した。

なお、掲載データは、県、市町村のホームページや観光案内等から入手した情報をもとに作成した。

表中項目[名称]の分類

緑色：イベント

青色：祭事、伝統芸能等

表中項目[内容]の分類方法

観：観て楽しい

知：知って楽しい

食：食べて楽しい

体：体験して楽しい

4月

時期	名称	市町村	概要	内容
10日	福浦の歌舞伎上演	佐井村	130年以上伝承されてきた歌舞伎が「歌舞伎の館」で上演される。	観知食体
	高山稲荷神社春季大祭	つがる市	高山稲荷神社に古より伝わる津軽平野に春を告げる祭典。	観知食体
上旬	瀧の鳥カタクリ祭り	青森市	渡し船で島に渡り、カタクリの花を間近で鑑賞することができる。	観知食体
中旬	あおもり桜マラソン	青森市	野木和公園をスタートし、桜の咲き始める青森市内を走ることができる。	観知食体
	蕨嶋まつり	八戸市	神社の神興運行を始め、演芸など、さまざまな催しが行われる。	観知食体
	白神十二湖山開き安全祈願祭	深浦町	登山や森林浴に訪れる観光客の安全祈願。白神が一番の山開き。	観知食体
	なみおか桜まつり	青森市	浪岡城跡の桜の下に出店が並び、ステージイベントなど盛りだくさん。	観知食体
	青森春まつり(～5月上旬)	青森市	合浦、野木和、各公園の桜の下に出店が並ぶ。	観知食体
	海峽いまべつ春まつり	今別町	連休周辺が桜の匂。多くの店が立ち並び、荒馬踊りも披露される。	観知食体
	蟹としろうお祭り(～5月下旬)	外ヶ浜町	蟹田の春の味“トゲクリガニ”と“しろうお”を味わうことができる。	観知食体
	弘前さくらまつり(～5月上旬)	弘前市	日本最古級のソメイヨシノなど、約2,600本の桜が園内を埋め尽くす。	観知食体
	黒石さくらまつり	黒石市	イベント盛りだくさんで花見客で賑わい、夜はライトアップされる。	観知食体
	津軽くろいしかたくりの小径公開	黒石市	春告げ花とも呼ばれるカタクリの群生地でツアーを行う。	観知食体
	本場津軽民謡全国大会	黒石市	津軽じょんから節発祥の地黒石で、民謡・三味線の各部門で参加者が腕を競う。	観知食体
	志賀坊まつり	平川市	山開きを兼ねた郷土芸能披露、山野草の展示即売等も行われる。	観知食体
下旬	平川さくらまつり	平川市	様々な草花や庭木の展示販売等が桜の咲く猿賀公園で開催される。	観知食体
	八戸市緑化まつり(～5月上旬)	八戸市	庭園樹、草花類等の物販や園芸講習会の他、歌謡ショーがある。	観知食体
	はちのへ公園春まつり(～5月上旬)	八戸市	フリーマーケットや歌謡ショー等様々なイベントを開催。	観知食体
	さんのへ春まつり	三戸町	芸能発表、マラソンなどイベントが盛りだくさん。	観知食体
	水芭蕉開花	新郷村	群生地に約10万株の水芭蕉。1周約900mの遊歩道を散策。	観知食体
	金木桜まつり	五所川原市	約1,500本が開花する芦野公園は「日本の桜名所100選」にも選ばれている。	観知食体
	津軽金山焼 春の陶器祭り	五所川原市	約20,000点にもなる窯出し即売会などを行う。夏、秋にも同様の祭りが行われる。	観知食体
	鶴の舞橋桜まつり	鶴田町	約2,000本の桜の中で各種イベントが開催される。	観知食体
	竜泊ラインウォーキング	中泊町	全長約12kmを歩き、ゴールである道の駅「こどもり」を目指す。	観知食体
	いたやなぎ桜まつり	板柳町	雪の残る岩木山を眺めながら、桜の下で出店のほか様々なイベントを開催。	観知食体

時期	名称	市町村	概要	内容
下旬	桜流鱈馬	十和田市	全国から集った女性騎士による「やぶさめ競技大会」が行われる。	観知 食体
	十和田市春まつり	十和田市	日本の道百選「駒街道」の桜の下で、各種イベントが行われる。	観知 食体
	みさわ春まつり	三沢市	桜の開花に合わせてライトアップが行われる。	観知 食体
	楡沢の枝垂れ桜ライトアップ	五戸町	蒼前神社に佇む樹齢100年以上の大桜、地元特産物販売も行われる。	観知 食体
	へのへ春まつり	野辺地町	ライトアップされる700本の夜桜と灯籠は趣がある。	観知 食体
	東北町桜まつり	東北町	「湖畔の千本桜」と呼ばれる桜並木の下で、様々なイベントを開催。	観知 食体
	芦崎湾潮干狩り	むつ市	年に1日だけの潮干狩りを楽しむことが出来る。	観知 食体
23・24	つがる市春まつり	つがる市	つがる市木造館岡地区の平沼沼公園で開催される桜まつり。	観知 食体

5月

地域の特徴的な催事 大鰐温泉つつじまつり（大鰐町）

毎年5月の中旬から下旬、大鰐温泉街が眼下に広がる茶白山公園では40数種、総数約1万5,000本ものつつじが色鮮やかに咲き誇ります。

また、つつじまつりの期間中には、特産品の販売や地元商店の出店があるほか、歌謡ショーなど多彩な催しが行われ、大勢の花見客でにぎわいます。



時期	名称	市町村	概要	内容
3日	ひらないの春まつり「～山～」	平内町	夜越山で参加者体験型のイベントを開催。	観知 食体
	夜越山クロスカントリー大会	平内町	県内唯一のクロスカントリー大会。終了後にはホタテの抽選会も。	観知 食体
3～4日	南部町春まつり	南部町	「稚児入山行列」や多彩なステージイベントで賑わう。果樹の花見ウォークも同時開催。	観知 食体
上旬	AOMORI春フェスティバル	青森市	ねぶた出陣、よさこいに加え、ベリーダンスが豪華に共演。	観知 食体
	アスパム春まつり	青森市	県内のご当地グルメの出店がずらり、クラフト体験も実施。	観知 食体
	津軽三味線日本一決定戦	青森市	唄づけ伴奏と曲弾き演奏の両部門を審査、日本一を決める大会。	観知 食体
	GW春の味覚まつり	平内町	格安活花たてやぼたて貝焼きの販売。多彩なステージイベントで賑わう。	観知 食体
	津軽三味線世界大会	弘前市	全世界の奏者が腕を競う、奏者の登竜門の大会。	観知 食体
	津軽五大民謡全国大会	弘前市	津軽じょんから節など、各部門で参加者が腕を競う。	観知 食体
	弘前りんご花まつり	弘前市	りんごにちなんだ体験イベントやフードコーナーで春のりんご公園を満喫。	観知 食体
	岩木全国風揚げ大会	弘前市	風の無料貸出もある誰でも参加できる風揚げ大会。アトラクションや風オーケションもある。	観知 食体
	ひらかわぐるっとライド	平川市	市内観光スポットをサイクリングしながら周遊する。	観知 食体
	八戸うみねこマラソン全国大会	八戸市	八戸水産公社前を発着点とするコースを爽やかな海風を感じながら走ることができる。	観知 食体
	牧場まつり	新郷村	開木ノ平グリーンファームでの牛の乳搾り体験やハーベキュー、乾草転がし大会など。	観知 食体
	親子ウォークin地球村	つがる市	岩木山を眺めながらウォーキング。抽選会もある。	観知 食体
	メコバチ感謝祭	板柳町	メコバチに感謝し、神事を通じてりんごの豊作と農作業の安全を祈願する。	観知 食体
レールバスとあそぼう	七戸町	撮影会や車輛展示、デモ走行に体験乗車会が行われる。	観知 食体	
天王つつじまつり	七戸町	樹齢300年以上の大きな木を含む約500本のつつじ園に、多くの露店が立ち並ぶ。	観知 食体	
寺山修司記念館フェスティバル 春	三沢市	寺山修司を感じられて家族で楽しめる参加型イベント。	観知 食体	

時期	名称	市町村	概要	内容
上旬	花切川へら鮎釣り全国大会	東北町	へら鮎釣りメッカとして有名な小川原湖に流入する花切川で開催。	観知 食体
	春の牧場まつり	おいらせ町	カワヨグリーン牧場でのバーベキューその他、様々な体験コーナーを開催。	観知 食体
	来さまい大畑さくらロードまつり	むつ市	約8kmにわたる約1,400本の桜並木。大畑中央公園でイベントが行われる。	観知 食体
	むつ桜まつり	むつ市	桜が咲き乱れる「早掛沼公園」と「水源池公園」が名所。	観知 食体
中旬	わきのさわ桜まつり	むつ市	むつ湾を展望しながら美しい桜を楽しめる。	観知 食体
	浪岡りんご花まつり	青森市	りんごの花を観賞して人工授粉を体験。農産物販売や各種イベントを実施。	観知 食体
	黒石緑化まつり	黒石市	植木や樹木を始め花など様々な植物を販売。出店も立ち並ぶ。	観知 食体
	大鰐温泉つじまつり	大鰐町	約15,000本のつじが咲き誇る中、芸能発表などが開催される。	観知 食体
	おがみ神社法霊神楽祭	八戸市	法霊神楽が、権現舞・山の神・翁等を舞手を代えながら奉納する。	観知 食体
	大間町桜まつり	大間町	カラオケ大会、歌謡ショー、大間牛焼肉デー等開催。	観知 食体
	菜の花フェスティバルinよこはま	横浜町	一面黄色の菜の花畑の会場で、菜の花大迷路などを開催。	観知 食体
	ひがしどおり新緑そば街道まつり	東通村	東通村産のそば粉を使用した手打ちそばの提供。	観知 食体
下旬	津軽森	弘前市	個性豊かな食事とグラス、木、染色等オリジナル商品を提案してくれるショップが岩木山の麓に集まる。	観知 食体
	白岩まつり	平川市	雪のような白岩と新緑が美しい公園で様々な催しが行われる。	観知 食体
	農家蔵・農家庭園めぐり	平川市	蔵や庭園文化を語りながら、金屋地区をガイドする。	観知 食体
	田植え体験ツアー	田舎館村	稲を植え分けて図柄を作る田んぼアートの田植えを体験できる。	観知 食体
	南部町ぼたんまつり	南部町	130種8,000本のぼたんが咲き誇るその景色は、東北有数の美しさを誇る。	観知 食体
	寺下観音例祭	階上町	無病息災、家内安全、五穀豊穡などを願う多くの参拝者が訪れる。	観知 食体
	はしかみつじビューフェスタ	階上町	階上岳のつじの開花状況のお知らせやテイクアウトフェアなどを実施。	観知 食体
	はしかみつじマラソン大会	階上町	三陸復興国立公園の階上岳を標目とし、豊かな自然を感じながら走ることができる。	観知 食体
	春の十二湖33湖めぐり	深浦町	新緑の十二湖と希少な野鳥や植物を満喫するガイド付き散策。	観知 食体

6月

時期	名称	市町村	概要	内容
上旬	ひらないの春まつり「～海～」	平内町	大島でホタテ拾いや親子で磯遊びのイベントを開催。	観知 食体
	津軽路ロマン国際ツーデーマーチ	弘前市、平川市	自分の体力にあったコースを選び、津軽を満喫できるウォーキングの祭典。	観知 食体
	万国ホラ吹き大会	大鰐町	大会は1人5分間の持ち時間の中でいかにお大層な吹くかを競う。	観知 食体
	鳥守春まつり	八戸市	歌謡ショーや神楽などの伝統芸能が披露される。	観知 食体
	春の巨木めぐり	階上町	町内に点在している巨木の生命力あふれる自然の息吹を感じることができる。	観知 食体
	大黒森つじまつり	新郷町	精霊が住んでいると言われる山に、10万本のツツジが咲き誇る。	観知 食体
	キリスト祭	弘前市	盆踊りのようなナニヤドヤでキリストの霊を慰める風変わりな祭。	観知 食体
	つがる市定期観光バスツアー	つがる市	ペンセ温泉や高山稲荷神社などの観光名所を巡るバスツアー。	観知 食体
	宮越家一般公開(～6月下旬)	中泊町	大正浪漫かほるステンドグラスが美しい離れと庭園を公開する。	観知 食体
	三沢アメリカンデー	三沢市	パレードや日米食べ物広場設置など多彩な催しが行われる。	観知 食体
中旬	東北馬力七戸大会	七戸町	力強い農耕馬がおもりを乗せたソリを引く競技で、9月と年2回開催。	観知 食体
	たのしむべ！フェスティバル	六ヶ所村	音、レーザー光線を合わせた花火など、各種イベントを開催。	観知 食体
	東八甲田つじ祭り	青森市	田代高原のレンゲツツジを満喫。グダリ沼の景色も美しい。	観知 食体
	古都ひろさき花火の集い	弘前市	花火大会に、よさこいや津軽三味線クラブ等各种イベントもある。	観知 食体
	こでんてん黒石こみせ	黒石市	中町こみせ通り界隈で行われる、手しごとクラフトマーケット。	観知 食体
	南部町さくらんぼ祭り	南部町	県内一の生産量を誇る初夏の味覚「さくらんぼ」が食べ放題。	観知 食体
	奥津軽虫と火まつり	五所川原市	五穀豊穡を祈願する祭り。上旬には相内地区でも行われる。	観知 食体
	太宰治生誕記念「文化講演・朗読会」	五所川原市	太宰治銅像の前での作品朗読・文化講演・献花等が行われる。	観知 食体
	THRCホースショー	十和田市	乗馬体験、ホースショーなどのイベントを開催。	観知 食体
	花菖蒲まつり	十和田市	たくさんの花菖蒲や、ルビナス・芍薬等が咲き誇る園地が公開される。	観知 食体
大畑海峽サーモン祭り	むつ市	即売のほか、サーモンレースなどの体験型イベントも開催。	観知 食体	
佐井村うに祭り	佐井村	ウニ丼や活ウニを特価で提供するイベント。	観知 食体	

時期	名称	市町村	概要	内容
下旬	アップルヒルラベンダーまつり	青森市	一面に咲くラベンダーの刈り取り体験や写真コンテストなど。	観 食 体
	海峽ウニ・サーモンまつり	今別町	旬の今別産のウニ丼や津軽半島今別サーモンなどを販売。	観 食 体
	よさこい津軽	弘前市	よさこいソーランをベースに、独自の曲で独自の踊りを披露する祭りイベント。	観 食 体
	たけのこマラソン	平川市	老若男女問わず参加できる。終了後は、たけのこ汁と温泉を楽しむ。	観 食 体
	ふじワングランプリ	藤崎町	B-1形式で店舗・団体が考案したふじさきグルメのNo.1を決める食の祭典。	観 食 体
	カヌー・ジャパンカップ、白神カップカヌー大会	西目屋村	全国各地からカヌーの精鋭が集結し、その技とスピードを競う。	観 食 体
	神明宮芋の輪祭(8月30日～7月1日)	八戸市	かやでできた大きな輪「芋の輪」をくり、その前半の厄払いと後半の無病息災を祈るお祭り。	観 食 体
	田子にんにく収穫祭	田子町	にんにく収穫体験、限定メニューなどにんにくにだけらのイベント。	観 食 体
	今泉・川倉裏の河原地蔵尊例大祭	五所川原市・中泊町	イタコの口寄せが行われる。7月には川倉(五所川原市)で同様の祭りが開催。	観 食 体
	しものへバラまつり	七戸町	バラの摘み取り体験や苗木の特別販売会などが行われる。	観 食 体
	大戸音魂祭	六戸町	六戸発、音楽とダンスをテーマにした地域交流イベント。	観 食 体
マリノフェスタin大湊	むつ市	海上自衛隊大湊音楽隊の演奏や海軍カレー、海軍ロックの販売など。	観 食 体	

7月

時期	名称	市町村	概要	内容
上旬	Oh! だいは「うにの日」	外ヶ浜町	平館の採れたてうに販売は早いもの勝ち。地域の特産品も販売。	観 食 体
	横町納涼夜店まつり	黒石市	七夕の時期にたくさんの短冊や出店が立ち並ぶ。	観 食 体
	三嶋神社春季例祭(三嶋まつり)	八戸市	JR八戸線の線路沿いに露天が立ち並び幻想的な光景は、八戸のハマの風物詩。	観 食 体
	ジャックドまつり	南部町	誰もが楽しめるイベントがてんこ盛り。前夜祭では花火大会も開催される。	観 食 体
	津軽鉄道風鈴列車運行(～8月31日)	五所川原市・中泊町	津軽金山焼の風鈴を客車内に吊るし、傍の短冊を下げた涼味豊かな風鈴列車。	観 食 体
鹿嶋祭り	深浦町	最後には、鹿嶋船に大漁、悪疫退散等の願いを乗せ海上に流す。	観 食 体	
奥入瀬ろまんパークフェスティバル	十和田市	芸能フェスティバル、チビっ子よさこい等を開催。	観 食 体	
氣比神社例大祭	おいらせ町	安全無病息災を願う絵馬を買い求める。県内外からの参拝者で賑わう。	観 食 体	
海の日	天妃様行列	大間町	1996年から大漁祈願祭に合わせて行列が練り歩く。	観 食 体
中旬	青森安湯みなとまつり	青森市	伝言花火が夜空を彩り、様々なフードコーナー&ビールも魅力的。	観 食 体
	浅虫温泉ねぶた祭り	青森市	ねぶた発祥の地と言われる浅虫をねぶたが練り歩く。7・8月実施。	観 食 体
	よもぎた玉松ピッチャーボール大会	蓬田村	特産品をはじめとした豪華景品あり。中学生以上であれば参加可能。	観 食 体
	外ヶ浜町港まつり	外ヶ浜町	上磯の旬のほたてや加工品が勢ぞろい。風上流などの地元芸能も。	観 食 体
	星まつりinそうま	弘前市	星の観祭会等、様々なイベントが盛りだくさん。	観 食 体
	クラシッククラブ青森ミーティングinこみせ	黒石市	情緒漂う「中町こみせ通り」に往年の名車・旧車が大集合。	観 食 体
	温湯温泉丑湯まつり	黒石市	悪い所を治すといわれる丑の御神体を乗せた御輿を子ども達が引く。	観 食 体
	ふじめぐり総選挙	藤崎町	町内参加店舗のイチオシに投票しNo.1を決める周遊イベント。	観 食 体
	大勝温泉サマーフェスティバル	大鰐町	納涼フェア&ビアガーデン、燈流し等多様なイベントを開催。	観 食 体
	種差海岸観光まつり	八戸市	種差芝生地で開催され、生ウニなどの地元魚介類の販売が人気。	観 食 体
	はちのへ七夕まつり	八戸市	歩行者天国の中心街に、七夕飾りや様々な出店が並ぶ。	観 食 体
	はしかみいちご煮フェスタ(～下旬)	階上町	町内の協賛各店ならではのいちご煮を味わうことができる。	観 食 体
	夕陽海岸ふくaura海開き安全祈願祭	深浦町	水難事故の防止と遊泳者の安全を祈願する。	観 食 体
	花上げ祭り	深浦町	五穀豊穣を願い、笛や太鼓に合わせて、若者たちが勇壮華麗に踊る。	観 食 体
中泊ビーチサッカーフェスタ	中泊町	県内各地からの参加チームが熱戦を繰り広げる。	観 食 体	
十和田湖湖まつり	十和田市	夜にスカイランタンをリリースし、湖畔の幻想的な景色を楽しむ。	観 食 体	
ホテル&湯き水まつり	横浜町	ホテルを見ながら、〇×クイズ、ミニ線日などが楽しめる。	観 食 体	
泊合同例大祭	六ヶ所村	海上安全などを願い、流し踊り、花火大会・大漁祈願祭等を行う。	観 食 体	
元祖鳥賊様レース(～10月)	風間浦村	イカのオーナーとなってレースに参加できる。	観 食 体	

時期	名称	市町村	概要	内容
下旬	浅虫温泉火花大会	青森市	間に浮かび上がる光の輪が海面に反射し、迫力と美しさもひとしお。	観知 食休
	酸ヶ湯温泉丑湯祭り	青森市	土用の丑の日丑の刻に温泉に入る伝統行事。各種催しも実施。	観知 食休
	百石町納涼夜店まつり	弘前市	沿道に各種出店が並び、大人も子供も楽しめるイベント。	観知 食休
	厳温泉丑湯まつり	弘前市	厳温泉にある特設ステージで、民謡や盆踊りなど楽しめるイベントが楽しめる。	観知 食休
	岩木夏まつり	弘前市	ねぶたの合同運行、パレード、夜店などの盛りだくさんのお楽しみイベントが、夏田圃商店を舞台に行われる。	観知 食休
	黒石ねぶた祭り(～8月5日)	黒石市	風情ある街並みと人形ねぶたと囃ねぶたが練り歩く。	観知 食休
	浅瀬石川ダム ダム湖ふれあいデー	黒石市	7/21～31の「森と湖に親しむ旬間」に合わせて開催される。大人も子供も楽しめるイベント。	観知 食休
	平川市蓮の花まつり	平川市	淡いピンク色の「和蓮」が咲き誇るなか、多くのイベントが開催される。	観知 食休
	白神山地ビジターセンター夏のふれあいデー	西目屋村	大型スクリーンによる特別上映や、木工体験、棒ハシ体験、地域の特産品の販売等を開催。	観知 食休
	丑湯まつり(温泉祈禱式)	大鰐町	毎年土用丑の日に牛に乗った大日如來像を温泉に浮かべ無病息災を祈禱する伝統行事。	観知 食休
	八戸三社大祭(7月31日～8月4日)	八戸市	ユネスコ無形文化遺産。豪華絢爛な山車の合同運行が見物。	観知 食休
	さめ浜まつり	八戸市	黒島に隣接する海浜公園を主会場に、神輿の海上渡御や多彩なステージを開催。	観知 食休
	南郷サマージャズフェスティバル	八戸市	国内外からの有名ジャズアーティスト達が素晴らしい演奏を披露。	観知 食休
	三新田まつり	つがる市	商店街に出店が並び楽しいイベントも開催。	観知 食休
	上原げんと杯争奪のご自慢大会	つがる市	つがる市出身の作曲家「上原げん」とを称え県内外のアマチュアが歌唱力を競う。	観知 食休
	みさわ小川原湖湖まつり	三沢市	小川原湖の自然を生かしたカヤック体験などのイベントが盛りだくさん。	観知 食休
	みさわ七まつり	三沢市	ゲストライブやダンスコンテストが行われる。	観知 食休
東北町湖まつり	東北町	手作りイカダレース、わかさぎマラソン大会、火花大会などを開催。	観知 食休	
東通村ふれあい牧場まつり	東通村	東通牛の販売やバーベキュー、その他イベントを開催。	観知 食休	
ろくのへサマーフェスティバル	六戸町	キンキンに冷えた生ビールと一緒に食事やステージショーを堪能できます。	観知 食休	
ゆかい村海鮮どんぶりまつり	風間浦村	名物イベント「元祖 鳥賊様レース」や「火花大会」等開催。	観知 食休	
20～24日	恐山大祭	むつ市	大般若祈禱、大施食法要などが行われる。	観知 食休
25日	泉山七歳児初参り	三戸町	数え年七歳の男児が父親に伴われ、名久井月山神社奥庭に参拝する行事。(国重要無形民俗文化財)	観知 食休
25～27日	ピクニック夜店	五戸町	五戸町の中心商店街を歩行者天国にし、路上イベントの他、出店が並ぶ。	観知 食休
26～28日	つがる市ネプタまつり	つがる市	県内で一番早いネプタ出陣。名物「けんか太鼓」が鳴り響く。	観知 食休
28日	まさかりレガッタ	むつ市	むつ市の夏の風物詩。新田名部川河口コースを舞台に、レースが繰り広げられる。	観知 食休

8月

地域の特徴的な催事 おいらせ全国将棋祭り(おいらせ町)

毎年8月に、みなくる館を主会場に開催される「おいらせ全国将棋祭り」は、女流棋士による公式戦「倉敷藤花戦」をはじめ、現役のプロ棋士と交流できるイベントです。

特に、イオンモール下田を会場に、巨大な盤面を駒となった子どもたちが熱戦を繰り広げる「子ども人間将棋」は、戦国の合戦を彷彿とさせる醍醐味があります。



時期	名称	市町村	概要	内容
1日	弘前ねぶたま祭り(～7日)	弘前市	勇壮で色鮮やかな武者絵のねぶた、組ねぶたが市内を練り歩く。	観知 食体
	大鰐温泉ねぶたま祭り(～7日)	大鰐町	じつちやもばつちやもむてけるじや! ねぶたが大鰐の夜を彩る。	観知 食体
2日	青森ねぶた祭(～7日)	青森市	国の重要無形民俗文化財である、青森の夏を代表する祭り。	観知 食体
	平川ねぶたま祭り(～3日)	平川市	高さ12mの「世界一のねぶた」が最後尾から出陣。夏の風物詩を満喫できる。	観知 食体
3日	加賀美流騎馬打毬	八戸市	紅白2軍の騎馬武者が、毬門に紅白各4つの毬を入れ合う競技。	観知 食体
	五所川原花火大会「水と光と音の祭典」	五所川原市	噴水や照明、BGMに合わせて約5,000発の花火が打ち上げられる。	観知 食体
4日	五所川原立佞武多(～8日)	五所川原市	高さ23m、重さ19tの大型立佞武多が圧倒的。	観知 食体
7日	青森ねぶた海上運行、花火大会	青森市	ねぶた大賞などの受賞ねぶたを台船に乗せ、港内を海上運行。	観知 食体
8～11日	大間稲荷神社例大祭	大間町	山車がすれ違う時のお互い負けまいと叫ぶあそびが見物。	観知 食体
第1金曜日	大湊ネプタまつり	むつ市	町内会等が作成した大型ネプタの運行、盆唄の流し踊りを実施。	観知 食体
	いまべつ荒馬まつり	今別町	いまべつの夏は「荒馬」。男女ペアで囃子に合わせ乱舞する。	観知 食体
	玉松海まつり	蓬田村	宝探しやトマジューズ早飲みなど、誰でも気軽に楽しめる夏まつり。	観知 食体
	大森勝山じょうもん祭り	弘前市	遺跡展望台や遺跡探検隊、じょうもんクイズラリー、地元町会によるおもてなし等。	観知 食体
	ながしこ合同運行	藤崎町	七夕行事で、人間が「生き人形」として乗った山車が町を練り歩く。	観知 食体
	さんのへ夏まつり	三戸町	別名「提灯まつり」。提灯と11びきのねこ灯籠」が夜の町を明るく彩る。	観知 食体
	ごのへ夏まつり	五戸町	豪華ゲストを迎えてのお美しライブと、夜の嵐上に花開く2,000発の花火が最大の見どころ。	観知 食体
	真夏のストープ列車	五所川原市	五所川原立佞武多祭り期間中2日実施。	観知 食体
	チェスポローカップ水泳駅伝	つがる市	米国帆船チェスポロー号遭難救助の史実を語り継ぐための水泳イベント。	観知 食体
	メロン・スイカフェスティバル	つがる市	メロン・スイカの即売会をはじめ、ステージイベントやゲームなど家族みんなで楽しめるイベント。	観知 食体
	「りんごの恵いたやなぎりんご灯まつり」、花火大会	板柳町	「ノレサ！ソレサ！」の掛け声で練り歩き「りんご山笠」と約3,000発の花火。	観知 食体
	寺山修司記念館フェスティバル 夏	三沢市	寺山修司を感じられて家族で楽しめる参加型イベント。	観知 食体
	浪岡北畠まつり	青森市	南北朝時代の武将・北畠顕家にちなんだ武者行列やねぶたの合同運行。	観知 食体
	雲谷高原夏祭り	青森市	ひまわり畑を眺めながらの乗馬体験や、最終日夜には大文字焼き、盆踊り、花火大会を実施。	観知 食体
	中旬	ひらない夏まつり	平内町	平内音頭流し踊りや、盆踊りなどの他、「ねぶた」の運行もある。
龍飛・義経マラソン		外ヶ浜町	義経伝説が残る、太宰も歩いた龍飛を走るマラソン。全国から参加。	観知 食体
黒石よされ		黒石市	「エッチャホー、エッチャホー」が掛け声。廻り踊り・組踊り・流し踊りの3つで構成。	観知 食体
大川原の火流し		黒石市	船子が舟の帆柱に火をつけ下流の大川原橋まで流し下す。	観知 食体
ふるさと元氣まつり		黒石市	黒石の夏祭りが一堂に結集。花火の打ち上げもあり。	観知 食体
浅瀬石川灯籠流し		黒石市	先祖の霊を慰めながら家内安全や無病息災を祈る。	観知 食体
平川あどの祭り		平川市	平川の熱い祭りは二度やってくる。ねぶたはもちろん、ステージイベントも楽しめる。	観知 食体
津軽の京祭り 白八幡宮大祭		鱒ヶ沢町	4年に一度開催の「津軽の京祭り」と称される、古式ゆかしい伝統行事。	観知 食体
田子夏祭り		田子町	「打ち上げ花火」、「ナニヤドヤ盆踊り大会」など多様な催しを開催。	観知 食体
南部まつり		南部町	昼は楽しい催し物がいっぱい。夜には花火大会を開催。	観知 食体
つがる市盆踊り大会		つがる市	地域住民をはじめ市外からも多く訪れる参加型の盆踊り大会。	観知 食体
十三の砂山まつり		五所川原市	民謡「十三の砂山」に合わせて人々が踊る。下旬に十三湖高原まつりが開催。	観知 食体
つるたま祭り		鶴田町	ねぶたの運行や花火大会。最終日には津軽富士見湖上を龍神船が運航。	観知 食体
なかどまりまつり		中泊町	中里地域・小泊地域で行われ、それぞれの地域の特色を生かした催しがある。	観知 食体
三沢まつり		三沢市	山車運行の他、仮装行列や国際サマーフェスティバル等も開催。	観知 食体
のへじ祇園まつり	野辺地町	山車の合同運行や神楽の共演、海上渡御など伝統ある祭りが優雅に行われる。	観知 食体	
横浜町ふるさとまつり	横浜町	いも煮会や魚の掴み取り大会、花火など多様なイベントを開催。	観知 食体	
おいらせ全国将棋祭り	おいらせ町	プロ棋士の対局や人間将棋などの将棋関連イベントを多数開催。	観知 食体	
14日	十和田市夏まつり花火大会	十和田市	中心市街地で約3,000発の花火が豪華に打ち上げられる。	観知 食体
	ブルーマリンフェスティバル	大間町	舟競争・ライブショー・大間産花火分解体ショー等を開催。	観知 食体
15日	佐井村夏まつり	佐井村	歌謡ショーや花火大会等を開催。	観知 食体
16日	稲生川灯ろう流し	十和田市	家内安全・商売繁盛などの願いを託した灯ろうを流す。	観知 食体
16日	しちのへ夏まつり	七戸町	郷土芸能や有名ゲストの歌謡ショー等、多様なイベントを開催。	観知 食体
18日	おしまこ流し踊り	むつ市	田名部神社例大祭の1日目に開催される。「おしまこ」とは美しい人の意味。	観知 食体
18～19日	奥戸春日神社例大祭	大間町	山車が地区を練り歩き、住民は家内安全や航海安全を願う。	観知 食体
18～20日	田名部神社例大祭	むつ市	豪華絢爛な山車、祇園囃子、そして最終日の「五車別れ」が見物。	観知 食体

時期	名称	市町村	概要	内容
下旬	しんまちふれあい広場	青森市	新町通りで食べて遊んで、道路が楽しい広場になる。	観知 食体
	ファッション甲子園	弘前市	全国の高校生を対象としたファッションデザインコンクール。	観知 食体
	レッツウォークお山参籠	弘前市	五穀豊饒・家内安全を岩木山に祈願する伝統行事を気軽に体験できる。	観知 食体
	虹の湖ROCK FESTIVAL	黒石市	「虹の湖公園」野外ステージを使った黒石発のロックフェスティバル。	観知 食体
	津軽花火大会	藤崎町	幻想的な灯籠流しの後、約5,000発もの花火が打ち上げられる。	観知 食体
	八戸花火大会	八戸市	八戸港を背景に約5,000発以上の花火が打ち上がる。	観知 食体
	たっこぐれメマラソン	田子町	「給菜所」で食材を集めながらゴールを目指す。ゴール後はBBQが楽しめる。	観知 食体
	相米慎二監督映画祭り	田子町	町出身の相米監督の作品を上映。当時出演した俳優のトークショーも開催。	観知 食体
	十三湖高原まつり	五所川原市	大人気の十三湖産しじみすくい他、幻の市浦牛が味わえる	観知 食体
	みさわ港まつり	三沢市	特産品の販売、舟ごぎ大会、花火大会などを中心に開催。	観知 食体
東北町秋まつり	東北町	山車運行に流し踊り、仮装行列や神楽、よさこい踊りなどが行われる。	観知 食体	
ひがしどおり来さいフェスタ	東通村	下北郡内外のよさこい踊りや能舞、歌謡ショー、東通牛の丸焼き会等を開催。	観知 食体	
26～28日	つがる市馬市まつり	つがる市	新田開拓に尽くした農耕馬を祭り、パレードやのど自慢など各種イベントを開催。	観知 食体

9月

地域の特徴的な催事 ほたての祭典（平内町）

夜越山森林公園特設会場で行われる平内町最大のイベント。人気のほたて汁無料券配布のほか、「ほたて釣り」「ほたて詰め放題」、「ほたてほやき競争」などの参加型イベント、活ホタテなどが当たる大抽選会など、買ってよし！遊んでよし！のホタテにまつわるイベントが目白押し。ホタテ三昧の秋の休日を満喫しましょう！



時期	名称	市町村	概要	内容
上旬	かかしロード280（～9月下旬）	青森市ほか	国道280号バイパス沿いこまぎまなかかしが一同に展示される。	観知 食体
	黒石こみせまつり	黒石市	津軽太鼓や津軽三味線の演奏、よさこい等イベントを多数開催。	観知 食体
	ひらかわフェスタ	平川市	津軽の秋をはじめとする地元産産物や加工品などの販売のほか、ステージイベントや抽選会、各種展示を行う。	観知 食体
	フジロックフェスタ	藤崎町	音楽やダンス、お笑いといったパフォーマンスを発信する地域のエンターテインメントイベント。	観知 食体
	大鰐観光りんご園	大鰐町	りんご収穫体験、販売などを農園で行う。	観知 食体
	流鏝馬（櫛引八幡宮）	八戸市	射手奉行が馬場を疾走し、馬上から3枚の的を目掛けて矢を放つ。	観知 食体
	映画監督相米慎二をしのぶ会	田子町	町出身の相米監督をしのび、生前の功績を語り継ぐ。	観知 食体
	五戸まつり	五戸町	装飾された山車が急な坂を登るのは迫力満点。	観知 食体
	脇元岩木山神社大祭	五所川原市	江戸時代より脇元岩木山として信仰されている露山で行われる大祭。	観知 食体
	津軽鉄道鈴虫列車（～10月中旬）	五所川原市・中泊町	秋の可憐な美しい虫声が聞ける鈴虫列車。	観知 食体
鱒ヶ沢イカのカーテンまつり	鱒ヶ沢町	日本一のイカのカーテンを作り、干したイカを自分で焼いて食べるイベント。	観知 食体	

時期	名称	市町村	概要	内容
上旬	しちのへ秋まつり	七戸町	昔話や伝説等が題材の山車が市街地を練り歩く。前夜祭も開催。	観知 食休
	大戸秋まつり	大戸町	豪華絢爛な山車や、流行の風刺を込めた仮装行列が練り歩く。	観知 食休
	日曜日にはマグロだDAY(～10月)	大間町	マグロの解体ショーとマグロの試食・即売会等を開催。	観知 食休
8～10日	村木稻荷神社例大祭	大間町	宵宮、「行列」「山車」の運行が行われる。	観知 食休
	名川秋まつり	南部町	珍しい山車の上での手踊りや、能踊り、神舞など郷土色豊かな芸能が披露される。	観知 食休
	ほたての祭典	平内町	ホタテ詰め込み、ホタテ釣り、ホタテ焼きなど、まさにホタテづくし。	観知 食休
	カルテュアロード	弘前市	弘前市土手町通りが歩行者天国になり、地域交流の場や文化など、産業に対する認識を深める。	観知 食休
	さんのへ秋まつり	三戸町	色鮮やかな山車が、笛や太鼓の音とともに町を練り歩く。	観知 食休
	とまべちまつり	南部町	合同運行では4台の山車が練り歩く。楽しいステージイベントも開催。	観知 食休
	仁太坊まつり・津軽三味線全日本金木大会	五所川原市	津軽三味線の始祖、神原の仁太坊の業績を讃え開催。	観知 食休
	宮越家一般公開(～10月中旬)	中泊町	大正浪漫かほるステンドグラスが美しい離れと庭園を公開する。	観知 食休
	十和田市秋まつり	十和田市	伝統芸能である「南部駒踊り」や、山車、太鼓車が次々と練り歩く。	観知 食休
	三沢基地航空祭	三沢市	航空自衛隊機、米軍機による展示飛行の他、出店も多数。	観知 食休
中旬	日の本中央祭	東北町	10台の大たいまつの炎と川面に映る光が神秘的な彩りを見せる。	観知 食休
	おいらせ百石まつり	おいらせ町	豪華絢爛な山車運行と、ユーモア溢れる仮装パレードが行われる。	観知 食休
	八幡神社例大祭	横浜町	神楽、御神輿などの行列が、町内を練り歩く。	観知 食休
	大畑八幡宮例大祭	むつ市	神輿、山車、神楽、能舞などの行列が町内を練り歩く。	観知 食休
	新根森八幡宮例大祭	佐井村	神楽、御神輿、山車が連なり、夜遅くまで村内を練り歩く。	観知 食休
	霊谷高原コスモスまつり	青森市	コスモス迷路やB級ご当地グルメ出店のほか、最終日にはよこいチームの演舞も実施。	観知 食休
	いまべつ秋まつり	今別町	いまべつ牛のほか、今別町の特産物を販売する食欲の秋満喫イベント。	観知 食休
	ひろさきりんご収穫祭	弘前市	秋のりんご公園で、様々な体験イベントやフードコーナーで収穫を祝う。	観知 食休
下旬	猿賀神社十五夜大祭	平川市	津軽神楽奉奏、県下獅子踊り大会等様々な祭事や神賑行事を実施する。	観知 食休
	南部七唄七踊り全国大会	南部町	南部七唄七踊り発祥の地・南部町。伸びやかな唄声と躍動感溢れる手踊りを競う。	観知 食休
	おいらせ下田まつり	おいらせ町	生き人形と呼ばれる仮装した人々が山車に乗るユニークな祭。	観知 食休
	川内八幡宮例大祭	むつ市	太神楽を先頭に、豪快優美な神輿や山車が町を練り歩く。	観知 食休

10月

地域の特徴的な催事 巨木めぐり（階上町）

階上町内には20本以上の巨木・古木があり、「巨木の郷」と呼ばれています。国内・県内最大級の巨木が集まっているのは全国的に珍しく、「階上売り込み隊」では、季節に応じて「巨木めぐり」のガイドを実施しています。何百年も生きた木が持つパワーを身近に体感することができ、町内外から人気を集めています。



地域の特徴的な催事 津軽三味線全日本金木大会（五所川原市）

津軽三味線の始祖仁太坊の生まれ故郷である五所川原市金木町で毎年開催されています。仁太坊が弟子たちに言った「人真似でない自分の三味線を弾け」という言葉のとおり個性が評価される大会で、全国から個人・団体合わせて200人を超える三味線奏者が集まります。これまではGWに開催していましたが、2022年以降は10月に開催される予定です。



時期	名称	市町村	概要	内容
9～11日	下風呂稻荷神社祭典	風間浦村	宵宮、祈禱に始まり、お神輿や山車が練り歩く。	観知 食体
	弘前・白神アップルマラソン	弘前市、西目屋村	りんごの里から世界自然遺産白神山地へ続くコースを走るマラソンイベント。	観知 食体
	稲刈り体験ツアー	田舎館村	田んぼアートの稲を昔ながらの手作業で鎌を使って刈り取る。	観知 食体
	新田城まつり	八戸市	遠野への出立行列の再現のほか、地元芸能の披露など。	観知 食体
	史跡根城まつり	八戸市	日本百名城の史跡根城の広場で開催。郷土芸能の披露など。	観知 食体
	縄文なべまつり	八戸市	八戸公園の縄文なべを使って調理した「はちのへせんべい汁」の提供や、ステージイベント等の開催。	観知 食体
	にんにくとべごまつり	田子町	町特産の「たっこにんにく」と「田子牛」を豪快に食べつくすイベント。	観知 食体
	階上岳横断ウォーク	階上町	三陸復興国立公園に指定されている階上岳・階上海岸をウォーキングする。	観知 食体
	新郷ふるさとまつり	新郷村	せんべい汁や地場産品の販売。牧場まつりや川魚つかみどり大会も開催。	観知 食体
	大空のまち・みさわスカイフェスタ	三沢市	ミス・ビードルカップ紙飛行機大会、グライダー操縦体験、親子で参加できるゲームなど。	観知 食体
上旬	MISAWA BBQ地産地消ジャンボリー	三沢市	市民から広く愛される食文化BBQを中心とした参加型イベント。	観知 食体
	ふれあい牧場デー	おいらせ町	バーベキューや様々なステージイベント、体験コーナー等を開催。	観知 食体
	恐山秋詣り	むつ市	先祖供養と家内安全、豊作を祝う秋祭り。	観知 食体
	ひがしどおり新そば街道まつり	東通村	収穫したばかりの東通産十割そばを提供する新そばまつり。	観知 食体
	しんまちハロウィンストリート	青森市	様々な仮装をした面々が秋の青森を彩る。親子でランタン作りも。	観知 食体
	青森秋まつり	青森市	露店や物販、流鏝馬観覧、風揚げなど多彩な催しがある。	観知 食体
	雲谷新そばまつり	青森市	新そばを使用したおそばの提供、そば打ち体験。	観知 食体
	青い森鉄道まつり	青森市	レールスクーターの乗車体験や沿線の特産品販売など盛りだくさん。	観知 食体
	夏泊半島ブルーロードライド	平内町	秋の夏泊半島で、サイクリングを楽しむ、青森グルメを味わうイベント。	観知 食体
	弘前城菊と紅葉まつり	弘前市	フラワーアートや菊による装飾で会場が彩られ、夜にはもみじと群やかな紅葉が特別ライトアップされる。	観知 食体
中旬	津軽の食と産業まつり	弘前市	津軽地域最大の「食」と「産業」の祭典。交流都市物販コーナーもあり。	観知 食体
	全国伝統こけし工人フェスティバル	黒石市	全国各系統の工人による実演、販売。	観知 食体
	中野もみじ山ライトアップ(～11月上旬)	黒石市	夜間はライトアップし、幻想的な光景が見られる。	観知 食体
	秋の巨木めぐり	階上町	紅葉の季節ならではの色合いと神秘的なパワーを体感することができる。	観知 食体
	りんごの里板柳まるかじりウォーク	板柳町	りんごの匂い香る板柳町を「ウォーキング」で満喫。	観知 食体
	世界流鏝馬選手権	十和田市	全国各地より強豪騎士が集結し、流鏝馬の腕を競う。	観知 食体
	ハロウィンフェスタ IN MISAWA	三沢市	仮装コンテストやパレードなど街中がハロウィン色になる。	観知 食体
	フィッシングトーナメントin六ヶ所	六ヶ所村	ワラサ・ブリ・イナダ釣りをジギングというアーフィッシングで楽しめる。	観知 食体
	奥薬研温泉郷紅葉まつり	むつ市	紅葉舞う中、大畑の味覚やバンド演奏を楽しめる。	観知 食体

時期	名称	市町村	概要	内容
下旬	ひらない秋まつり	平内町	町の産業・文化・特産物が一堂に楽しめるイベント。	観覧 食休
	津軽海峡本まぐろ祭り	外ヶ浜町	みんまや秋の物産フェアと題し、まぐろ解体・即売やマグロ丼の販売。	観覧 食休
	みんまや秋の物産フェア	外ヶ浜町	津軽海峡産のマグロ解体・即売やマグロ丼の販売イベント。	観覧 食休
	白神山地ビジターセンター秋のふれあいデー	西目屋村	大型スクリーンによる特別上映や、木工体験、棒ハチ体験、地域の特産品の販売等を開催。	観覧 食休
	新田そばまつり	田子町	水車で搗(つ)いた、打ちたて・茹でたてのそばが味わえる。	観覧 食休
	田子ひとくるめや文化祭	田子町	作品の展示やステージイベントの鑑賞の他、健康測定も体験出来る。	観覧 食休
	ごしょがわら産業まつり	五所川原市	五所川原市の特産物が大集合。とれたて新鮮な野菜や果物の市。	観覧 食休
	あかいし栗流まつり	鱈ヶ沢町	金鮎塩焼きや特選かじかの唐揚げ等の物産販売。	観覧 食休
	秋の十二湖33湖めぐり	深浦町	黄金色に包まれるブナ林と紅葉を満喫するガイド付散策。	観覧 食休
	奥入瀬渓流エコロードフェスタ	十和田市	マイカー交通規制を行い、本来の渓流美が楽しめる。シャトルバスの運行もある。	観覧 食休
	戸鎮新そばまつり	六ヶ所村	新そば、そばもちの販売のほか、ニジマス釣りも楽しめる。	観覧 食休
	東通村産業祭り	東通村	東通牛をはじめ、秋の産品やそばが味わえる。鮭のつかみどりやビンゴゲームも。	観覧 食休
階上早生新そばまつり	階上町	挽き、打ち、茹でたての風味豊かな階上早生階上そばが味わえる。	観覧 食休	
おさかなまつり	佐井村	鮮魚や漁協加工品等佐井村の特産品を販売。おさかな抽選会なども開催。	観覧 食休	

11月

時期	名称	市町村	概要	内容
上旬	はちのへ菊まつり	八戸市	八戸市民の花「菊」の祭り。奥州菊や懸崖菊などを展示。	観覧 食休
	五戸町文化まつり	五戸町	五戸町の文化の祭典。制作展示の他ステージ発表なども。	観覧 食休
	階上町民文化祭	階上町	町民の作品展や郷土芸能などのステージ発表が行われる。	観覧 食休
	大沢内たため池ウォーキング	中泊町	秋の東北自然歩道と大沢内の「湧きつば(平成の名水百選)」を歩く、軽食の提供や抽選会の開催もあり。	観覧 食休
	ふかうらイルミネーション	深浦町	大規模なイルミネーションで深浦町の夜を照らす。	観覧 食休
	日本のスナイチョウライトアップ「ビッグイエロー」	深浦町	大迫力の日本一の黄葉がライトアップされる。	観覧 食休
	メイプルタウンフェスタ	六戸町	一戸～九戸の特産品を集めた即売会「戸のじまん市」等を開催。	観覧 食休
	生き生き産業文化まつり	東北町	農業、商工、健康展、バラエティショー等多彩な催し物を開催。	観覧 食休
	ろっかしょ産業まつり	六ヶ所村	鮭掴み取り、バーベキュー、ふるさと新鮮市等多様なイベントを開催。	観覧 食休
	地産地消運動協力店感謝祭	むつ市	地産地消運動に取り組む店舗が参加し、美味しい食べ物やステージイベント等で楽しめる。	観覧 食休
	わきのさわかさまいまつり	むつ市	よさこい等の他に、特産品の海産物等も販売。	観覧 食休
	中旬	黒石りんごまつり	黒石市	りんごの即売など、様々な催しを通じ黒石のりんごをPRするお祭り。
ふじさき秋まつり		藤崎町	ジャンボおにぎりづくりや物産展など、様々なイベントを開催。	観覧 食休
収穫感謝祭&シクラメン市		田舎館村	村の芸能・文化・産業が一堂に会する村最大のイベント。	観覧 食休
中泊インターイルミネーション(～3月下旬)		中泊町	町内各所にイルミネーションを飾り、冬の中泊町を明るく彩る。	観覧 食休
町民文化祭・いのちのまつり	鶴田町	健康に関することをはじめ、さまざまな作品の展示やイベントが行われる。	観覧 食休	
下旬	りんごトラック市	弘前市	採れたてのりんごや加工品の直売を実施。りんご公園では収穫体験も可。	観覧 食休
	ひらかわイルミネーションプロムナード(～2月中旬)	平川市	平賀駅前や中央公園などをイルミネーションが彩る。	観覧 食休
	まるごと大栗秋の感謝祭	大鰐町	これまであった大栗温泉もやフェスタとアップルフェアが合体し、新しいイベントとしてリニューアル。	観覧 食休
	階上どんご祭り	階上町	どんご汁販売のほか、階上産海産物を味わうこともできる。	観覧 食休
	三戸町農林商工まつり	三戸町	農林業、商業、工業さまざまな分野の物産を一堂に販売。	観覧 食休
	あおもり鍋自慢	南部町	鍋条例が制定されている南部町。県内のご当地鍋が一堂に会する。	観覧 食休
	南部町農産物フェア	南部町	あおもり鍋自慢と同時開催。野菜や果物など秋の味覚を販売。	観覧 食休
	つがる市食と産業まつり	つがる市	農・商・工の連携による「つがる市 食と産業まつり」を開催。	観覧 食休
	鶴の舞踊イルミネーションイベント	鶴田町	富士見湖パーク内を2万個のLEDとライトアップが彩る。	観覧 食休
ミサワ・パタシア	三沢市	16mのビックツリーをシンボルに冬を彩るイルミネーションスポット。	観覧 食休	
大間町産業祭	大間町	大間町の特産品などを販売。ガラポン抽選会も。	観覧 食休	

12月

時期	名称	市町村	概要	内容
上旬	あおもり灯りと紙のページェント(～2月)	青森市	モトーンの雪景色の中に幻想的な世界をつくりあげるイルミネーション。	観知 食体
	冬に咲くさくらライトアップ(～2月)	弘前市	雪が積もった桜の木をピンク色にライトアップすることで桜が咲いているような幻想的な光景が広がる。	観知 食体
	なんぶりんご市	南部町	贈答用から家庭用まで選りすぐりのりんご等の即売会。	観知 食体
	しんごうホワイトイルミネーション	新郷村	橋を渡るとそこに煌めくイルミネーションの世界が広がる。	観知 食体
	津軽鉄道ストーブ列車(～3/31)	五所川原市・中泊町	ダルマストーブが置かれ、車内は懐かしいソスタルジックな作りとなっている。	観知 食体
	津軽すこっぴが三味線世界大会	五所川原市	変装やパフォーマンス等を交えた個性豊かなステージが繰り上げられる。	観知 食体
	りんご里イルミネーション	板柳町	ソリー、アーチ、雪だるまなどのイルミネーションが冬の夜空を幻想的に彩る。点灯期間:主に12月中	観知 食体
	アーツワダウインターイルミネーション	十和田市	現代美術館アート広場を青色LEDが埋め尽くす。	観知 食体
中旬	冬の巨木めぐり	階上町	冬ならではの豪快な枝ぶりと冬芽の観察ができる。	観知 食体
	横浜なまこフェア	横浜町	正月名物「横浜なまこ」を一足先に味わえるイベント。	観知 食体
	風間浦鮫鮓まつり(～3月)	風間浦町	下風呂温泉旅館で鮫鮓のフルコースやお手軽な昼食プランを堪能。	観知 食体
	大鰐温泉スキー場オープン	大鰐町	上級者からお子さんまで、多彩なコースで皆さまのご来場をお待ちしています。	観知 食体
	Town'sイルミネーション	五戸町	歴史みらいパークが、イルミネーションによって光空間へと姿を変える。	観知 食体
15日	十和田湖冬物語(～2月下旬)	十和田市	イルミネーションが会場を幻想的に彩るイベント。	観知 食体
下旬	15日 おこもり(1月15日も実施)	佐井村	「めしー!」「しるー!」と叫びながらごはんを汁を食へ続ける伝統行事。	観知 食体
	鮫鮓地区裸参り	五所川原市	若者がふんどし姿で集落内を練り歩き、神社へお供えものを奉納。	観知 食体
	おぼつなこ	深浦町	「サイギ」「サイギ」の掛け声勇ましく町内を練り歩き、裸参りする。	観知 食体
	奥入瀬渓流水瀑ツアー(～3月上旬)	十和田市	水瀑や氷柱などをガイドの解説とともに鑑賞する体験ツアー。	観知 食体
31日	八甲田丸カウントダウン	青森市	汽笛の一斉吹鳴、ニューイヤーク花火大会などの年越しイベント。	観知 食体
31日	雫鮫カウントダウンフェスティバル	八戸市	カウントダウン花火の打ち上げや、奉納演奏の披露、歌謡ショーが行われる。	観知 食体

1月

時期	名称	市町村	概要	内容
1日	元旦マラソン	三戸町	当日はおもち、雑煮のサービスや、お楽しみ抽選会もある。	観知 食体
上旬	常盤八幡宮年縷奉納行事	藤崎町	五穀豊穡や家内安全を祈願し、常盤八幡宮に年縷を奉納する。	観知 食体
	東通村郷土芸能保存連合会発表会	東通村	国の重要無形民俗文化財に指定されている能舞などが楽しめる。	観知 食体
中旬	カバカバと覆俵	田舎館村	子どもたちが家々をまわり、無病息災、家内安全を願います。	観知 食体
	スノーシュートレッキング	五所川原市	初心者でも、雪の森や高原を楽しくトレッキングできる。	観知 食体
	大畑どんど焼き	むつ市	無病息災、五穀豊穡を願い、祈禱やしめ縄等の炊き上げを行う。	観知 食体
下旬	あおもり雪灯りまつり	青森市	市民が制作した雪とキャンドルの雪灯り2,000個が優しく迎えます。	観知 食体
	りんご公園ウインターフェスティバル	弘前市	雪に触れ思いっきり遊ぶ、冬を楽しむフェスティバル。	観知 食体
	鬼神社しめ縄奉納裸参り(旧暦元旦)	弘前市	鬼神地区に伝わる伝統行事で、弘前市の無形民俗文化財に指定されている。	観知 食体
	冬のツーリズム「農家蔵ライトアップ」	平川市	ライトアップされた農家蔵や蔵並み通りが幻想的な世界を造ります。	観知 食体
	地吹雪体験(～2月中旬)	五所川原市・中泊町	厳寒の津軽の地吹雪を体験しながら巡るユニークな体験ツアー。	観知 食体
冬の下半島「食の祭典」	むつ市	地元食材の鍋、大湊海軍コロッケほか北下のうまいものが大集合。	観知 食体	

地域の特徴的な催事 布海苔採り体験ツアー（風間浦村）

津軽海峡の荒波で育まれた布海苔を、思う存分収穫できる冬の風間浦村で恒例となっている企画です。最も布海苔の風味が増す極寒期に開催され、収穫体験後には、冷えた身体を熱々の下風呂温泉で温めるのも楽しみの一つ。

採った布海苔はすべて持ち帰ることができ、各家庭で味噌汁や天ぷらなど様々な料理へと活用できます。



時期	名称	市町村	概要	内容
上旬	青森冬まつり	青森市	雪の大型すべり台、親子で参加できるレクリエーションがいっぱい。	観 知 食 体
	弘前城雪燈籠まつり	弘前市	約150基の雪燈籠、大雪像や大型滑り台など多数制作。	観 知 食 体
	沢田ろうそくまつり(旧暦小正月)	弘前市	約400年以上の歴史があり、五穀豊穡や家内安全を祈りながらろうそくに火をともす。※令和3年中止	観 知 食 体
	黒石旧正マッコ市	黒石市	商品の割引とともに、ものすこしマッコ(お年玉)がもらえる。	観 知 食 体
	全日本ずぐり回し選手権大会	黒石市	津軽地方冬の遊び「ずぐり回し」の全日本大会。	観 知 食 体
	平賀はしご酒まつり	黒石市	スタンラリーで祭り参加飲食店をはしごすと、豪華賞品がもらえる。	観 知 食 体
	兼賀神社七日堂大祭(旧暦1月7日)	平川市	柳の大枝をたたきつけて今年の豊凶や天候を占う神事などを行う。	観 知 食 体
	おおわにアートイベント(～2月28日)	大鰐町	光とアートをテーマに車内を装飾した列車が特別運行する。	観 知 食 体
	冬の田んぼアート	田舎館村	光と影の芸術、「スノーアート」を中心としたイベント。	観 知 食 体
	イガ米～来てけフェア	中泊町	アスパムで開催。中泊町の大地と海の恵みを味わえる。	観 知 食 体
	三戸名物元祖まける日	三戸町	三戸町が全町あげての大セール。抽選会なども開催。	観 知 食 体
	八戸フィヤベースフェスタ(～3月31日)	八戸市	八戸港に水揚げされた魚介類を最低4種類以上使った各店オリジナルのフィヤベースを提供。	観 知 食 体
	階上早生えんぶり祭り	階上町	町内にある3つのえんぶり組が一堂に集まり、皆様に一早く春をお届け。	観 知 食 体
	南部地方えんぶり	南部町	えんぶり行列が町内を練り歩き、勇壮な太夫の唄りや子供たちによる祝舞が披露される。	観 知 食 体
	地球村冬物語	つがる市	「世界一長いバナナポート作り」や県内道の駅による特産品販売等のイベント。	観 知 食 体
	日本海地吹雪体験	鯉ヶ沢町	厳寒の津軽の地吹雪を体験しながら巡るユニークな体験ツアー。	観 知 食 体
	とわだ雪見ラリー	十和田市	市内の飲食店で食事をしスタンプを集めて豪華景品を当てるイベント。	観 知 食 体
しちのへホワイトバトル	七戸町	本格的雪合戦で、各部門熱戦を繰り広げる。他にもイベントを開催。	観 知 食 体	
旧正まける日	七戸町	振り出し物販売や、お楽しみ抽選会など、多数の催し物が行われる。	観 知 食 体	
風間浦鮫鱈感謝祭	風間浦村	鮫鱈脂や鮫鱈汁を特別価格で提供。鮫鱈の雪中切りなどの実演もあり。	観 知 食 体	
布海苔採り体験ツアー(～3月)	風間浦村	海岸では布海苔汁や蛸、帆立焼きなどのお楽しみも充実。	観 知 食 体	
中旬	雪女コンテスト	青森市	津軽地方の雪女伝説をモチーフにニューモアを交えた演技コンテスト。	観 知 食 体
	やぶごぎ大会	青森市	やぶごぎ、雪上転落綱引きや「中世なべ」の振舞い有り。	観 知 食 体
	白鳥まつり	平内町	国の特別天然記念物に指定されている平内町ならではの白鳥イベント。	観 知 食 体
	黒石じよんから青酔酒まつり	黒石市	まつり参加飲食店を4軒はしごすと、豪華賞品が当たる抽選会に参加できる。ハズレなし。	観 知 食 体
	地球村冬物語	つがる市	「世界一長いバナナポート作り」や県内道の駅による特産品販売等のイベント。	観 知 食 体
	「りんごの里いやなぎ」雪まつり	板柳町	各種ゲーム、豪華賞品が当たる抽選会等、多様なイベントを開催。	観 知 食 体
	八戸えんぶり(2月17～20日)	八戸市	国の重要無形民俗文化財。八戸地方に春を呼ぶ豊作祈願の郷土芸能。	観 知 食 体
まける市	五戸町	商店街大売出しの日。井戸端休憩所では無料でおでんなどの温かいものが振舞われる。	観 知 食 体	
百石えんぶり	おいらせ町	190年以上の伝統を誇る、五穀豊穡祈願の舞。	観 知 食 体	

時期	名称	市町村	概要	内容
下旬	乳種ヶ滝水祭	西目屋村	冬の寒さで結氷した滝の太さや形状から作物の豊凶を占います。	観知 食体
	弥生の里風揚げ大会	田舎館村	参加者が自慢の風を持ち寄り、見栄え・飛ばし方・鳴り等を競う。	観知 食体
	たっこにんにくまつり	田子町	にんにく料理グランプリやガーリックレディコンテストなどを開催。	観知 食体

3月

時期	名称	市町村	概要	内容
上旬	ウインターフェスティバルinモヤヒルズ	青森市	雪玉宝探しなどの雪上ゲームやスキー大会、大抽選会などを実施。	観知 食体
	夜越山洋ランまつり	平内町	洋ラン即売会や相談コーナーなど、他にもイベントを開催。	観知 食体
	スキーカーニバル	むつ市	陸奥湾を望む「海辺のダウンヒル」で、たいまつ滑降などを開催。	観知 食体
中旬	みさわほっきまつり	三沢市	ほっき貝の販売・無料配布、料理などを販売。ほっき貝むき大会なども実施。	観知 食体
下旬	八甲田「雪の回廊と温泉」ウォーク	青森市	雪の回廊を歩き、名湯につかりながら、春の訪れを感じるイベント。	観知 食体

1 統計データ一覧

2 都道府県別主要統計 259

- ・面積
- ・人口
- ・世帯数
- ・1人当たり県民所得
- ・事業所数（民営）
- ・農業（販売農家総数・農業産出額）
- ・製造業（従業者4人以上）
（事業所数・製造品出荷額等）
- ・卸売・小売業
（事業所数・売上（収入）金額）

3 単位当たり統計指標による都道府県ランキング 261

A 人口・世帯

- ・総人口
- ・合計特殊出生率

B 自然環境

- ・総面積

C 経済基盤

- ・1人当たり県民所得
- ・就業者1人当たり農業産出額[販売農家]
- ・製造品出荷額等（従業者1人当たり）
- ・商業年間商品販売額[卸売業+小売業]
（従業者1人当たり）
- ・消費者物価地域差指数
（持家の帰属家賃を除く総合）

D 行政基盤

- ・財政力指数[県財政]

E 教育

- ・中学校卒業者の進学率
- ・高等学校卒業者の進学率

F 労働

- ・第1次産業就業者比率（対就業者）
- ・第2次産業就業者比率（対就業者）
- ・第3次産業就業者比率（対就業者）
- ・完全失業率（完全失業者数/労働力人口）
- ・パートタイム就職率[常用]
（就職件数/求職者数）
- ・身体障害者就職者比率
（対就職件数千件当たり）
- ・転職率（転職者数/有業者数）
- ・実労働時間数（月間）[男]
- ・実労働時間数（月間）[女]

G 文化・スポーツ

- ・公民館数（人口100万人当たり）
- ・図書館数（人口100万人当たり）
- ・博物館数（人口100万人当たり）
- ・常設映画館数（人口100万人当たり）
- ・社会体育施設数（人口100万人当たり）
- ・スポーツの年間行動者率（10歳以上）

H 居住

- ・持ち家比率（対居住世帯あり住宅数）
- ・借家比率（対居住世帯あり住宅数）
- ・持ち家住宅の延べ面積（1住宅当たり）
- ・ごみのリサイクル率
- ・理容・美容所数（人口10万人当たり）
- ・公衆浴場数（人口10万人当たり）
- ・都市公園面積（人口1人当たり）

I 健康・医療

- ・平均余命〔0歳・男〕
- ・平均余命〔0歳・女〕
- ・平均身長（中学2年・男）
- ・平均身長（中学2年・女）
- ・平均体重（中学2年・男）
- ・平均体重（中学2年・女）
- ・一般病院数（人口10万人当たり）
- ・一般病院病床数（人口10万人当たり）
- ・医療施設に従事する医師数（人口10万人当たり）
- ・医療施設に従事する看護師・准看護師数（人口10万人当たり）
- ・保健師数（人口10万人当たり）
- ・年間救急出場件数（人口千人当たり）

J 福祉・社会保障

- ・生活保護被保護実人員（人口千人当たり）
- ・身体障害者手帳交付数（人口千人当たり）
- ・介護老人福祉施設数（65歳以上人口10万人当たり）
- ・児童福祉施設数（人口10万人当たり）
- ・後期高齢者医療費（被保険者1人当たり）

K 安全

- ・消防吏員数（人口10万人当たり）
- ・火災出火件数（人口10万人当たり）
- ・交通事故死傷者数（人口10万人当たり）
- ・刑法犯認知件数（人口千人当たり）

L 家計

- ・実収入（1世帯当たり1か月間）
〔勤労者世帯〕
- ・消費支出（1世帯当たり1か月間）
〔二人以上の世帯〕
- ・平均消費性向（消費支出/可処分所得）
〔勤労者世帯〕
- ・ルームエアコン所有数量（千世帯当たり）
〔二人以上の世帯〕
- ・パソコン所有数量（千世帯当たり）
〔二人以上の世帯〕

4 地域県民局を単位とした市町村別指標 273

A 人口・世帯

- ・人口総数
- ・15歳未満人口
- ・15～64歳人口
- ・65歳以上人口
- ・外国人人口
- ・人口集中地区人口
- ・出生数
- ・死亡数
- ・転入者数
- ・転出者数
- ・昼間人口
- ・世帯数
- ・一般世帯数
- ・核家族世帯数
- ・単独世帯数
- ・65歳以上の世帯員
のいる核家族世帯
数
- ・高齢夫婦世帯数
- ・高齢単身世帯数
- ・婚姻件数
- ・離婚件数

B 自然環境

- ・総面積

- ・可住地面積

C 経済基盤

- ・課税対象所得
- ・納税義務者数(所得割)
- ・事業所数
- ・第2次産業事業所数
- ・第3次産業事業所数
- ・従業者数
- ・第2次産業従業者数

- ・第3次産業従業者数
- ・耕地面積
- ・製造品出荷額等
- ・製造業従業者数
- ・商業年間商品販売額
- ・商業事業所数
- ・商業従業者数

D 行政基盤

- ・財力指数(市町村財政)
- ・実質収支比率(市町村財政)
- ・実質公債費比率(市町村財政)

- ・歳入決算総額(市町村財政)
- ・歳出決算総額(市町村財政)
- ・地方税(市町村財政)

E 教育

- ・幼稚園数
- ・幼稚園在園者数
- ・小学校数
- ・小学校教員数
- ・小学校児童数

- ・中学校数
- ・中学校教員数
- ・中学校生徒数
- ・高等学校数
- ・高等学校生徒数

F 労働

- ・労働力人口
- ・就業者数
- ・完全失業者数
- ・第1次産業就業者数
- ・第2次産業就業者数
- ・第3次産業就業者数
- ・雇用者数
- ・役員数

- ・雇人のある業主数
- ・雇人のない業主数
- ・家族従業者数
- ・自市区町村で従業している就業者数
- ・他市区町村への通勤者数
- ・従業地による就業者数
- ・他市区町村からの通勤者数

G 文化・スポーツ

- ・公民館数

- ・図書館数

H 居住

- ・居住世帯あり住宅数
- ・持ち家数
- ・借家数

- ・1住宅当たり延べ面積
- ・非水洗化人口
- ・ごみ計画収集人口

- ・ごみ総排出量
- ・ごみのリサイクル率
 - ・小売店数
- I 健康・医療
 - ・一般病院数
 - ・一般診療所数
 - ・歯科診療所数
- J 福祉・社会保障
 - ・介護老人福祉施設数
 - ・児童福祉施設数
(助産施設・児童遊園を除く)
- ・飲食店数
- ・大型小売店数
- ・百貨店、総合スーパー数
- ・医師数
- ・歯科医師数
- ・薬剤師数
- ・保育所等数
- ・保育所等在所児数
- ・国民健康保険被保険者数

2 都道府県別主要統計

	面積	人口	世帯数	1人当たり 県民所得	事業所数(民営)
(単位)	(k m ²)	(人)	(世帯)	(千円)	(事業所数)
全 国	377,976.94	127,094,745	53,448,685	3,304	5,578,975
北海道	83,424.45	5,381,733	2,444,810	2,682	233,168
青森県	9,645.64	1,308,265	510,945	2,490	59,069
岩手県	15,275.01	1,279,594	493,049	2,772	59,451
宮城県 ※	7,282.29	2,333,899	944,720	2,944	102,026
秋田県 ※	11,637.52	1,023,119	388,560	2,699	49,432
山形県 ※	9,323.15	1,123,891	393,396	2,923	56,551
福島県	13,783.90	1,914,039	737,598	2,971	88,128
茨城県	6,097.39	2,916,976	1,124,349	3,306	118,031
栃木県	6,408.09	1,974,255	763,097	3,413	88,332
群馬県	6,362.28	1,973,115	773,952	3,325	92,006
埼玉県 ※	3,797.75	7,266,534	2,971,659	3,067	250,834
千葉県 ※	5,157.60	6,222,666	2,609,132	3,193	196,579
東京都 ※	2,194.07	13,515,271	6,701,122	5,427	685,615
神奈川県 ※	2,416.32	9,126,214	3,979,278	3,227	307,269
新潟県 ※	12,584.27	2,304,264	848,150	2,873	114,895
富山県 ※	4,247.58	1,066,328	391,171	3,319	52,660
石川県	4,186.20	1,154,008	453,368	2,962	61,301
福井県	4,190.52	786,740	279,687	3,265	42,443
山梨県 ※	4,465.27	834,930	330,976	2,973	43,173
長野県 ※	13,561.56	2,098,804	807,108	2,940	107,916
岐阜県 ※	10,621.29	2,031,903	753,212	2,849	100,331
静岡県 ※	7,777.35	3,700,305	1,429,600	3,388	174,850
愛知県 ※	5,173.07	7,483,128	3,063,833	3,685	322,820
三重県 ※	5,774.49	1,815,865	720,292	3,111	79,387
滋賀県 ※	4,017.38	1,412,916	537,550	3,290	56,655
京都府	4,612.20	2,610,353	1,152,902	3,018	118,716
大阪府	1,905.32	8,839,469	3,923,887	3,183	422,568
兵庫県	8,401.02	5,534,800	2,315,200	2,966	222,343
奈良県	3,690.94	1,364,316	530,221	2,600	48,235
和歌山県	4,724.65	963,579	392,332	2,797	48,218
鳥取県	3,507.14	573,441	216,894	2,485	26,446
島根県 ※	6,707.89	694,352	265,008	2,553	35,476
岡山県 ※	7,114.33	1,921,525	772,977	2,839	83,415
広島県	8,479.64	2,843,990	1,211,425	3,167	131,074
山口県	6,112.54	1,404,729	598,834	3,258	62,774
徳島県 ※	4,146.75	755,733	305,754	3,091	37,021
香川県 ※	1,876.78	976,263	398,551	3,018	47,893
愛媛県	5,676.23	1,385,262	591,972	2,741	65,223
高知県	7,103.64	728,276	319,011	2,650	36,239
福井県 ※	4,986.51	5,101,556	2,201,037	2,888	223,008
佐賀県	2,440.69	832,832	302,109	2,630	38,131
長崎県	4,130.98	1,377,187	560,720	2,571	63,159
熊本県 ※	7,409.46	1,786,170	704,730	2,613	74,104
大分県 ※	6,340.76	1,166,338	486,535	2,710	54,443
宮崎県 ※	7,735.34	1,104,069	462,858	2,487	52,663
鹿児島県 ※	9,187.06	1,648,177	724,690	2,492	77,256
沖縄県 ※	2,282.59	1,433,566	560,424	2,349	67,648
調査時点	2020年7月1日	2015年	2017年度	2016年	
	国土地理院	総務省統計局	内閣府	総務省統計局	
資料出所	全国都道府県市区町村別面積調 ※は、境界未定部がある場合の 便宜上の概算数値	国勢調査	県民経済計算	経済センサス 活動調査	

	農業		製造業（従業者4人以上）		卸売・小売業	
	販売農家総数 （経営体）	農業産出額 （億円）	事業所数 （事業所数）	製造品出荷額等 （百万円）	事業所数 （事業所数）	売上（収入）金額 （百万円）
（単位） 全 国	1,329,591	91,283	185,116	331,809,377	1,274,938	596,683,310
北海道	38,086	12,593	5,063	6,327,627	53,377	19,510,421
青森県	34,866	3,222	1,377	1,779,322	15,241	3,488,804
岩手県	45,254	2,727	2,087	2,727,177	14,880	3,637,678
宮城県	37,533	1,939	2,579	4,665,553	25,613	12,506,722
秋田県	37,810	1,843	1,711	1,335,769	12,616	2,481,175
山形県	32,355	2,480	2,436	2,865,359	14,036	2,694,491
福島県	52,270	2,113	3,518	5,246,465	21,244	5,102,434
茨城県	57,239	4,508	5,058	13,036,042	27,981	7,394,865
栃木県	39,810	2,871	4,149	9,211,118	21,001	6,150,432
群馬県	25,520	2,454	4,640	9,136,037	21,011	7,881,153
埼玉県	36,743	1,758	10,796	14,147,008	53,273	18,856,791
千葉県	44,039	4,259	4,856	13,143,167	44,100	13,918,980
東京都	5,623	240	9,870	7,577,669	136,332	203,144,439
神奈川県	12,685	697	7,349	18,443,058	61,147	23,247,474
新潟県	54,409	2,462	5,229	5,067,448	28,071	7,307,178
富山県	16,744	651	2,718	4,031,985	13,228	3,456,155
石川県	13,048	545	2,799	3,140,915	14,351	4,319,513
福井県	15,245	470	2,091	2,249,443	10,880	2,161,694
山梨県	17,020	953	1,696	2,588,144	9,612	2,029,472
長野県	51,777	2,616	4,825	6,465,906	23,803	6,063,259
岐阜県	28,511	1,104	5,487	5,889,711	23,078	4,984,409
静岡県	31,864	2,120	9,002	17,539,461	41,170	11,875,132
愛知県	35,068	3,115	15,322	48,722,041	72,862	44,764,715
三重県	25,696	1,113	3,405	11,207,911	18,746	4,182,931
滋賀県	19,306	641	2,656	8,074,369	12,490	2,792,840
京都府	17,485	704	4,118	5,907,670	26,841	8,078,614
大阪府	9,028	332	15,500	17,561,489	91,803	61,307,969
兵庫県	46,831	1,544	7,613	16,506,736	50,659	16,344,783
奈良県	12,930	407	1,835	2,173,269	11,269	2,170,650
和歌山県	20,352	1,158	1,660	2,728,014	12,205	2,314,566
鳥取県	17,846	743	834	805,536	6,606	1,391,745
島根県	19,173	612	1,130	1,273,231	8,976	1,652,741
岡山県	36,077	1,401	3,161	8,354,250	20,160	5,849,098
広島県	28,169	1,187	4,688	10,039,720	31,854	12,864,796
山口県	20,307	654	1,703	6,701,163	16,121	3,273,037
徳島県	17,958	981	1,090	1,853,356	8,980	1,728,219
香川県	20,316	817	1,825	2,769,479	12,123	3,919,766
愛媛県	25,697	1,233	2,078	4,264,038	16,191	4,174,170
高知県	15,387	1,170	1,125	594,523	9,460	1,696,085
福岡県	34,659	2,124	5,159	10,237,865	55,602	23,425,064
佐賀県	15,819	1,277	1,311	2,064,870	9,850	1,831,260
長崎県	21,304	1,499	1,640	1,788,961	16,807	3,357,784
熊本県	40,103	3,406	1,987	2,845,086	19,048	4,442,880
大分県	24,300	1,259	1,404	4,438,950	13,472	2,679,485
宮崎県	25,552	3,429	1,396	1,714,023	12,941	2,999,307
鹿児島県	37,536	4,863	2,027	2,069,878	20,113	4,605,814
沖縄県	14,241	988	1,113	498,563	14,514	3,022,320
調査時点	2015年	2018年	2019年	2018年	2016年	
資料出所	農林水産省		経済産業省		経済産業省	
	農林業センサス	生産農業所得統計	工業統計調査(確報)		経済センサス活動調査	

3 単位当たり統計指標による都道府県ランキング

A. 人口・世帯

B. 自然環境

C. 経済基盤

総人口			合計特殊出生率			総面積 (北方地域及び竹島を含む)			1人当たり県民所得			就業者1人当たり農業産出額 (個人経営体)		
単位	万人	順位	単位	—	順位	単位	100km ²	順位	単位	千円	順位	単位	万円	順位
年度	2019		年度	2019		年度	2020		年度	2017		年度	2019	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	12.617		全国	1.36		全国	3,779.76		全国	3,304		全国	655.8	
東京都	1,392.1	1	沖縄県	1.82	1	北海道	834.24	1	東京都	5,427.1	1	北海道	1,777.7	1
神奈川県	920.2	2	宮崎県	1.73	2	岩手県	152.75	2	愛知県	3,685.2	2	鹿児島県	1,301.2	2
大阪府	881.3	3	島根県	1.68	3	福島県	137.84	3	栃木県	3,413.3	3	宮崎県	1,075.7	3
愛知県	755.4	4	長崎県	1.66	4	長野県	135.62	4	静岡県	3,388.4	4	群馬県	848.3	4
埼玉県	735.5	5	佐賀県	1.64	5	新潟県	125.84	5	群馬県	3,325.5	5	千葉県	766.8	5
千葉県	626.6	6	鳥取県	1.63	6	秋田県	116.38	6	富山県	3,319.6	6	茨城県	748.2	6
兵庫県	547.7	7	鹿児島県	1.63	6	岐阜県	106.21	7	茨城県	3,306.7	7	沖縄県	735.2	7
北海道	525.8	8	熊本県	1.60	8	青森県	96.46	8	滋賀県	3,290.8	8	愛知県	734.3	8
福岡県	510.9	9	香川県	1.59	9	山形県	93.23	9	福井県	3,265.9	9	栃木県	666.2	9
静岡県	364.10	10	長野県	1.57	10	鹿児島県	91.87	10	山口県	3,258.10	10	山形県	655.1	10
茨城県	286.11	11	福井県	1.56	11	広島県	84.80	11	神奈川県	3,227.11	11	青森県	652.6	11
広島県	280.12	12	山口県	1.56	11	兵庫県	84.01	12	千葉県	3,193.12	12	滋賀県	649.5	12
京都府	258.13	13	富山県	1.53	13	静岡県	77.77	13	大阪府	3,183.13	13	熊本県	649.1	13
宮城県	231.14	14	大分県	1.53	13	宮崎県	77.35	14	広島県	3,167.14	14	長崎県	602.6	14
新潟県	222.15	15	広島県	1.49	15	熊本県	74.09	15	三重県	3,111.15	15	岩手県	601.9	15
長野県	205.16	16	福島県	1.47	16	宮城県	72.82	16	徳島県	3,091.16	16	佐賀県	596.9	16
岐阜県	199.17	17	三重県	1.47	16	岡山県	71.14	17	埼玉県	3,067.17	17	宮城県	588.7	17
群馬県	194.18	18	滋賀県	1.47	16	高知県	71.04	18	香川県	3,018.18	18	三重県	587.7	18
栃木県	193.19	19	岡山県	1.47	16	島根県	67.08	19	京都府	3,018.18	18	富山県	580.9	19
岡山県	189.20	20	高知県	1.47	16	栃木県	64.08	20	山梨県	2,973.20	20	高知県	577.3	20
福島県	185.21	21	石川県	1.46	21	群馬県	63.62	21	福島県	2,971.21	21	秋田県	572.7	21
三重県	178.22	22	和歌山県	1.46	21	大分県	63.41	22	兵庫県	2,966.22	22	石川県	564.8	22
熊本県	175.23	23	徳島県	1.46	21	山口県	61.13	23	石川県	2,962.23	23	大分県	555.9	23
鹿児島県	160.24	24	愛媛県	1.46	21	茨城県	60.97	24	宮城県	2,944.24	24	新潟県	541.2	24
沖縄県	145.25	25	岐阜県	1.45	25	三重県	57.74	25	長野県	2,940.25	25	福井県	533.8	25
滋賀県	141.26	26	愛知県	1.45	25	愛媛県	56.76	26	山形県	2,923.26	26	福岡県	532.3	26
山口県	136.27	27	山梨県	1.44	27	愛知県	51.73	27	福岡県	2,888.27	27	静岡県	511.1	27
愛媛県	134.28	28	静岡県	1.44	27	千葉県	51.58	28	新潟県	2,873.28	28	岐阜県	506.1	28
奈良県	133.29	29	福岡県	1.44	27	福岡県	49.87	29	岐阜県	2,849.29	29	徳島県	500.9	29
長崎県	133.30	30	兵庫県	1.41	30	和歌山県	47.25	30	岡山県	2,839.30	30	岡山県	484.4	30
青森県	125.31	31	山形県	1.40	31	京都府	46.12	31	和歌山県	2,797.31	31	広島県	476.1	31
岩手県	123.32	32	群馬県	1.40	31	山梨県	44.65	32	岩手県	2,772.32	32	長野県	460.4	32
石川県	114.33	33	茨城県	1.39	33	富山県	42.48	33	愛媛県	2,741.33	33	山梨県	445.9	33
大分県	114.34	34	栃木県	1.39	33	福井県	41.91	34	大分県	2,710.34	34	埼玉県	445.3	34
山形県	108.35	35	青森県	1.38	35	石川県	41.86	35	秋田県	2,699.35	35	香川県	441.5	35
宮崎県	107.36	36	新潟県	1.38	35	徳島県	41.47	36	北海道	2,682.36	36	京都府	440.2	36
富山県	104.37	37	岩手県	1.35	37	長崎県	41.31	37	高知県	2,650.37	37	鳥取県	438.8	37
秋田県	97.38	38	秋田県	1.33	38	滋賀県	40.17	38	佐賀県	2,630.38	38	兵庫県	436.2	38
香川県	96.39	39	大阪府	1.31	39	埼玉県	37.98	39	熊本県	2,613.39	39	島根県	423.9	39
和歌山県	93.40	40	奈良県	1.31	39	奈良県	36.91	40	愛媛県	2,600.40	40	愛媛県	421.2	40
佐賀県	82.41	41	千葉県	1.28	41	鳥取県	35.07	41	長崎県	2,571.41	41	和歌山県	407.7	41
山梨県	81.42	42	神奈川県	1.28	41	佐賀県	24.41	42	島根県	2,553.42	42	福島県	404.3	42
福井県	77.43	43	埼玉県	1.27	43	神奈川県	24.16	43	青森県	2,492.43	43	神奈川県	398.1	43
徳島県	73.44	44	京都府	1.25	44	沖縄県	22.83	44	青森県	2,490.44	44	大阪府	384.3	44
高知県	70.45	45	北海道	1.24	45	東京都	21.94	45	宮崎県	2,487.45	45	奈良県	379.2	45
島根県	67.46	46	宮城県	1.23	46	大阪府	19.05	46	鳥取県	2,485.46	46	山口県	378.6	46
鳥取県	56.47	47	東京都	1.15	47	香川県	18.77	47	沖縄県	2,349.47	47	東京都	293.5	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2022」

D. 行政基盤

E. 教育

製造品出荷額等 (従業者1人当たり)			商業年間商品販売額 [卸売業+小売業] (従業者1人当たり)			消費者物価地域差指数 (総合)			財政力指数 [都道府県財政]			中学校卒業者の 進学率		
単位	万円	順位	単位	万円	順位	単位	—	順位	単位	—	順位	単位	%	順位
年度	2019		年度	2018		年度	2020		年度	2019		年度	2019	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	4,146.7		全国	3,971.7		全国	100.0		全国	0.522		全国	95.5	
山口県	6,792.3	1	東京都	7,496.5	1	東京都	105.2	1	東京都	1.177	1	山形県	98.6	1
大分県	6,486.5	2	愛知県	4,652.5	2	神奈川県	103.2	2	愛知県	0.920	2	石川県	98.4	2
千葉県	5,904.4	3	大阪府	4,494.3	3	京都府	101.6	3	神奈川県	0.896	3	福井県	98.2	3
愛媛県	5,624.6	4	宮城県	4,174.2	4	千葉県	101.0	4	大阪府	0.792	4	青森県	98.0	4
愛知県	5,552.3	5	福岡県	3,694.5	5	埼玉県	100.6	5	千葉県	0.779	5	富山県	98.0	4
三重県	5,240.2	6	広島県	3,665.6	6	山形県	100.5	6	埼玉県	0.769	6	岩手県	97.9	6
岡山県	5,122.0	7	群馬県	3,595.1	7	北海道	100.3	7	静岡県	0.729	7	和歌山県	97.9	6
和歌山県	5,014.7	8	北海道	3,459.2	8	石川県	100.2	8	茨城県	0.655	8	大分県	97.9	6
神奈川県	4,985.9	9	香川県	3,223.3	9	大阪府	99.8	9	福岡県	0.655	9	島根県	97.7	9
滋賀県	4,970.2	10	富山県	3,214.3	10	兵庫県	99.6	10	栃木県	0.651	10	秋田県	97.6	10
茨城県	4,595.9	11	石川県	3,197.8	11	徳島県	99.6	10	群馬県	0.646	11	高知県	97.6	10
兵庫県	4,467.2	12	静岡県	3,130.9	12	島根県	99.5	12	兵庫県	0.645	12	徳島県	97.4	12
福岡県	4,454.2	13	栃木県	3,114.8	13	長崎県	99.5	12	宮城県	0.631	13	群馬県	97.3	13
広島県	4,423.1	14	兵庫県	3,101.8	14	福島県	99.4	14	広島県	0.619	14	長崎県	97.3	13
栃木県	4,332.2	15	愛媛県	3,098.4	15	福井県	99.4	14	三重県	0.608	15	愛媛県	97.2	15
群馬県	4,213.9	16	新潟県	2,966.2	16	和歌山県	99.4	14	京都府	0.586	16	鹿児島県	97.0	16
静岡県	4,150.4	17	福島県	2,945.1	17	山口県	99.4	14	滋賀県	0.573	17	奈良県	96.9	17
徳島県	4,043.4	18	長野県	2,941.6	18	宮城県	99.3	18	岐阜県	0.555	18	熊本県	96.9	17
京都府	3,907.8	19	埼玉県	2,889.3	19	福島県	99.3	18	福岡県	0.545	19	新潟県	96.7	19
香川県	3,848.0	20	神奈川県	2,863.2	20	高知県	99.2	20	岡山県	0.530	20	山口県	96.5	20
宮城県	3,818.7	21	千葉県	2,837.9	21	岩手県	99.0	21	長野県	0.525	21	滋賀県	96.4	21
大阪府	3,785.9	22	岡山県	2,833.5	22	三重県	98.8	22	石川県	0.513	22	鳥取県	96.3	22
北海道	3,544.4	23	岩手県	2,791.6	23	富山県	98.7	23	香川県	0.490	23	宮崎県	96.3	22
埼玉県	3,446.5	24	青森県	2,780.0	24	広島県	98.7	23	富山県	0.483	24	茨城県	96.2	24
山梨県	3,445.7	25	茨城県	2,757.1	25	山形県	98.7	23	新潟県	0.469	25	香川県	96.2	24
奈良県	3,429.4	26	宮崎県	2,738.6	26	栃木県	98.3	26	山口県	0.459	26	千葉県	96.1	26
佐賀県	3,350.7	27	鳥取県	2,729.1	27	静岡県	98.3	26	北海道	0.455	27	宮城県	96.0	27
福島県	3,169.7	28	熊本県	2,721.1	28	新潟県	98.2	28	愛媛県	0.443	28	長野県	96.0	27
富山県	3,071.5	29	鹿児島県	2,720.6	29	鳥取県	98.2	28	奈良県	0.430	29	京都府	96.0	27
長崎県	3,062.1	30	福井県	2,700.9	30	香川県	98.2	28	熊本県	0.420	30	岡山県	96.0	27
福井県	3,034.9	31	長崎県	2,670.6	31	佐賀県	98.2	28	福井県	0.415	32	北海道	95.9	31
長野県	3,005.0	32	岐阜県	2,647.1	32	青森県	98.1	32	山梨県	0.415	31	佐賀県	95.7	32
青森県	2,999.2	33	京都府	2,627.4	33	沖縄県	98.0	33	大分県	0.394	33	福岡県	95.5	33
熊本県	2,999.0	34	山形県	2,626.4	34	秋田県	97.9	34	山形県	0.374	34	山梨県	95.4	34
岩手県	2,986.4	35	秋田県	2,596.2	35	愛媛県	97.9	34	岩手県	0.370	35	東京都	95.2	35
島根県	2,916.5	36	島根県	2,589.5	36	大分県	97.9	34	沖縄県	0.366	36	広島県	95.2	35
宮崎県	2,907.0	37	和歌山県	2,584.5	37	茨城県	97.7	37	青森県	0.353	37	福島県	94.9	37
東京都	2,900.3	38	徳島県	2,530.3	38	長野県	97.7	37	宮崎県	0.353	38	埼玉県	94.9	37
岐阜県	2,890.2	39	三重県	2,456.3	39	愛知県	97.6	39	鹿児島県	0.351	39	栃木県	94.8	39
石川県	2,861.7	40	山梨県	2,443.8	40	山梨県	97.5	40	佐賀県	0.350	40	兵庫県	94.8	39
山形県	2,816.1	41	大分県	2,439.3	41	岡山県	97.5	40	長崎県	0.343	41	大阪府	94.7	41
鹿児島県	2,792.2	42	山口県	2,426.3	42	岐阜県	97.4	42	和歌山県	0.333	42	沖縄県	94.7	41
新潟県	2,618.4	43	佐賀県	2,338.3	43	福岡県	97.4	42	徳島県	0.327	43	神奈川県	94.6	43
鳥取県	2,304.0	44	滋賀県	2,308.9	44	奈良県	97.3	44	秋田県	0.318	44	三重県	94.5	44
高知県	2,291.4	45	高知県	2,284.2	45	鹿児島県	97.2	45	鳥取県	0.282	45	静岡県	94.2	45
秋田県	2,056.6	46	沖縄県	2,263.4	46	群馬県	96.7	46	高知県	0.272	46	岐阜県	93.8	46
沖縄県	1,819.5	47	奈良県	1,991.7	47	宮崎県	95.9	47	島根県	0.262	47	愛知県	92.7	47

資料：総務省「統計で見える都道府県のすがた2022」

F. 労働

高等学校卒業者の進学率			第1次産業 就業者比率 (対就業者)			第2次産業 就業者比率 (対就業者)			第3次産業 就業者比率 (対就業者)			完全失業率 (完全失業者数 /労働力人口)		
単位	%	順位	単位	%	順位	単位	%	順位	単位	%	順位	単位	%	順位
年度	2019		年度	2015		年度	2015		年度	2015		年度	2015	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	55.7		全国	3.8		全国	23.6		全国	67.2		全国	4.2	
京都府	67.8	1	青森県	12.0	1	富山県	33.1	1	沖縄県	73.5	1	沖縄県	6.3	1
東京都	66.5	2	高知県	11.4	2	滋賀県	32.6	2	千葉県	72.3	2	青森県	5.3	2
兵庫県	62.5	3	宮崎県	10.8	3	静岡県	32.2	3	東京都	72.1	3	大阪府	5.3	3
大阪府	61.8	4	岩手県	10.6	4	岐阜県	32.1	4	福岡県	72.1	4	福岡県	5.3	4
広島県	61.3	5	秋田県	9.6	5	愛知県	32.0	5	神奈川県	72.1	5	徳島県	5.0	5
神奈川県	60.8	6	熊本県	9.6	6	三重県	31.0	6	奈良県	71.6	6	奈良県	4.9	6
奈良県	59.9	7	鹿児島県	9.3	7	群馬県	30.8	7	北海道	70.6	7	高知県	4.9	7
愛知県	59.0	8	山形県	9.2	8	栃木県	30.7	8	宮城県	70.5	8	宮城県	4.9	8
埼玉県	58.4	9	長野県	9.1	9	福井県	30.7	9	長崎県	69.9	9	鹿児島県	4.7	9
山梨県	57.0	10	鳥取県	8.8	10	福島県	29.4	10	鹿児島県	69.7	10	兵庫県	4.6	10
福井県	56.9	11	和歌山県	8.8	11	茨城県	28.5	11	兵庫県	69.0	11	北海道	4.6	11
石川県	56.4	12	佐賀県	8.4	12	長野県	28.5	12	高知県	68.7	12	宮崎県	4.6	12
滋賀県	56.4	12	徳島県	8.2	13	山形県	28.4	13	大阪府	68.5	13	大分県	4.5	13
岐阜県	56.1	14	島根県	7.8	14	新潟県	28.3	14	埼玉県	67.9	14	熊本県	4.5	14
千葉県	55.9	15	長崎県	7.4	15	山梨県	27.8	15	京都府	67.7	15	茨城県	4.5	15
富山県	55.3	16	愛媛県	7.3	16	石川県	27.4	16	広島県	67.7	16	和歌山県	4.5	16
香川県	55.1	17	山梨県	7.2	17	岡山県	26.1	17	山口県	67.5	17	愛媛県	4.4	17
福岡県	53.8	18	北海道	7.0	18	広島県	26.0	18	熊本県	67.5	18	長崎県	4.4	18
徳島県	53.7	19	大分県	6.7	19	山口県	25.6	19	島根県	67.3	19	山梨県	4.4	19
静岡県	53.3	20	福島県	6.5	20	香川県	25.1	20	鳥取県	66.9	20	福島県	4.4	20
愛媛県	53.1	21	新潟県	5.8	21	岩手県	25.1	21	和歌山県	66.7	21	京都府	4.4	21
群馬県	53.0	22	茨城県	5.6	22	兵庫県	25.0	22	香川県	66.6	22	秋田県	4.3	22
高知県	52.5	23	栃木県	5.5	23	秋田県	24.0	23	大分県	66.5	23	栃木県	4.3	23
栃木県	51.9	24	香川県	5.3	24	佐賀県	23.5	24	宮崎県	66.5	24	埼玉県	4.3	24
岡山県	51.8	25	群馬県	5.0	25	徳島県	23.4	25	石川県	65.5	25	群馬県	4.3	25
和歌山県	51.5	26	山口県	4.8	26	愛媛県	23.1	26	徳島県	65.3	26	千葉県	4.1	26
茨城県	51.3	27	岡山県	4.6	27	埼玉県	23.1	27	青森県	65.1	27	佐賀県	4.1	27
三重県	51.1	28	沖縄県	4.5	28	宮城県	22.9	28	佐賀県	65.0	28	岡山県	4.1	28
宮城県	49.9	29	宮城県	4.4	29	愛媛県	22.6	29	愛媛県	64.8	29	山口県	4.0	29
長野県	49.1	30	静岡県	3.8	30	島根県	22.5	30	秋田県	64.7	30	香川県	4.0	30
大分県	48.8	31	福井県	3.7	31	大分県	22.3	31	岡山県	64.4	31	岩手県	4.0	31
新潟県	48.3	32	三重県	3.6	32	大阪府	22.2	32	新潟県	63.9	32	静岡県	4.0	32
北海道	47.7	33	富山県	3.3	33	和歌山県	21.7	33	福井県	63.8	33	神奈川県	3.9	33
青森県	46.6	34	広島県	3.1	34	京都府	21.6	34	山梨県	62.9	34	鳥取県	3.9	34
熊本県	46.4	35	岐阜県	3.1	35	鳥取県	21.3	35	岩手県	62.9	35	東京都	3.9	35
山形県	46.1	36	石川県	3.0	36	神奈川県	21.0	36	三重県	62.1	36	広島県	3.7	36
長崎県	46.1	36	千葉県	2.8	37	宮崎県	20.6	37	富山県	62.1	37	新潟県	3.7	37
福島県	45.8	38	福岡県	2.8	38	熊本県	20.6	38	岐阜県	61.8	38	山形県	3.6	38
鳥取県	45.3	39	滋賀県	2.6	39	福岡県	20.3	39	茨城県	61.7	39	滋賀県	3.5	39
岩手県	45.1	40	奈良県	2.6	40	青森県	19.8	40	愛知県	61.3	40	長野県	3.4	40
島根県	45.1	40	愛知県	2.1	41	長崎県	19.5	41	群馬県	61.2	41	愛知県	3.4	41
秋田県	44.9	42	京都府	2.1	42	千葉県	19.4	42	滋賀県	61.1	42	三重県	3.4	42
宮崎県	44.7	43	兵庫県	2.0	43	鹿児島県	19.1	43	静岡県	60.9	43	岐阜県	3.4	43
山口県	44.2	44	埼玉県	1.6	44	北海道	16.9	44	福島県	60.2	44	石川県	3.4	44
佐賀県	43.6	45	神奈川県	0.8	45	高知県	16.6	45	山形県	60.2	45	福井県	3.3	45
鹿児島県	43.4	46	大阪府	0.5	46	東京都	15.3	46	長野県	60.1	46	富山県	3.1	46
沖縄県	40.7	47	東京都	0.4	47	沖縄県	13.8	47	栃木県	60.1	47	島根県	2.9	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2022」

パートタイム就職率 〔常用〕 (就職件数/求職者数)			障害者就職率			転職率 (転職者数/有業者数)			月間平均実労働時間 数(男)			月間平均実労働時間 数(女)		
単位	%	順位	単位	%	順位	単位	%	順位	単位	時間	順位	単位	時間	順位
年度	2020		年度	2019		年度	2017		年度	2020		年度	2020	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	6.0		全国	46.2		全国	5.0		全国	178		全国	166	
秋田県	10.1	1	鳥取県	68.8	1	沖縄県	6.7	1	愛媛県	184	1	愛媛県	172	1
福井県	10.1	2	徳島県	63.7	2	千葉県	5.8	2	佐賀県	184	1	宮城県	171	2
岩手県	9.8	3	富山県	63.5	3	東京都	5.7	3	長崎県	182	3	三重県	171	2
山形県	9.3	4	島根県	59.7	4	埼玉県	5.6	4	北海道	181	4	岡山県	171	2
大分県	8.8	5	滋賀県	59.4	5	福岡県	5.5	5	宮城県	181	4	佐賀県	171	2
山梨県	8.7	6	愛媛県	58.1	6	神奈川県	5.3	6	三重県	181	4	熊本県	171	2
新潟県	8.3	7	沖縄県	58.1	6	岡山県	5.2	7	熊本県	181	4	大分県	171	2
青森県	8.3	8	岐阜県	57.1	8	奈良県	5.1	8	大分県	181	4	岐阜県	170	8
福島県	8.2	9	秋田県	56.4	9	静岡県	5.1	9	青森県	180	9	奈良県	170	8
富山県	8.1	10	福井県	56.3	10	宮城県	5.1	10	埼玉県	180	9	和歌山県	170	8
奈良県	8.1	12	佐賀県	56.1	11	鹿児島県	5.1	11	千葉県	180	9	鳥取県	170	8
鳥取県	8.1	11	宮城県	56.1	11	大阪府	5.1	12	神奈川県	180	9	香川県	170	8
滋賀県	8.0	13	岩手県	55.2	13	群馬県	5.1	13	岐阜県	180	9	長崎県	170	8
鳥根県	7.9	14	山形県	54.6	14	栃木県	5.0	14	和歌山県	180	9	宮崎県	170	8
佐賀県	7.9	15	石川県	54.6	14	三重県	4.9	15	広島県	180	9	鹿児島県	170	8
長野県	7.8	17	鹿児島県	54.2	16	北海道	4.9	16	山口県	180	9	青森県	169	16
香川県	7.8	16	青森県	53.2	17	広島県	4.8	17	香川県	180	9	群馬県	169	16
高知県	7.7	19	栃木県	53.2	17	宮城県	4.7	18	宮城県	180	9	石川県	169	16
長崎県	7.7	18	山口県	53.0	19	岩手県	4.7	19	鹿児島県	180	9	山梨県	169	16
石川県	7.6	22	山梨県	52.7	20	佐賀県	4.7	20	沖縄県	180	9	鳥取県	169	16
鹿児島県	7.6	21	長野県	52.0	21	大分県	4.7	21	岩手県	179	21	広島県	169	16
沖縄県	7.6	20	奈良県	51.8	22	京都府	4.7	22	福島県	179	21	沖縄県	169	16
群馬県	7.5	23	熊本県	51.8	22	愛知県	4.7	23	茨城県	179	21	岩手県	168	23
山口県	7.4	24	岡山県	51.7	24	兵庫県	4.6	24	群馬県	179	21	秋田県	168	23
岐阜県	7.2	25	茨城県	51.2	25	鳥根県	4.6	25	石川県	179	21	山形県	168	23
徳島県	7.2	26	大分県	50.4	26	滋賀県	4.6	26	山梨県	179	21	茨城県	168	23
宮崎県	7.1	27	三重県	50.3	27	山口県	4.6	27	兵庫県	179	21	埼玉県	168	23
宮城県	7.0	28	新潟県	50.1	28	熊本県	4.5	28	岡山県	179	21	東京都	168	23
茨城県	6.8	29	福島県	49.7	29	岐阜県	4.5	29	高知県	179	21	神奈川県	168	23
和歌山県	6.8	30	静岡県	49.1	30	山梨県	4.5	30	秋田県	178	30	新潟県	168	23
岡山県	6.7	31	群馬県	48.8	31	福井県	4.5	31	山形県	178	30	富山県	168	23
熊本県	6.6	32	高知県	47.1	32	鳥取県	4.5	32	栃木県	178	30	福井県	168	23
栃木県	6.5	34	香川県	46.9	33	香川県	4.5	33	新潟県	178	30	静岡県	168	23
三重県	6.5	33	広島県	46.7	34	新潟県	4.5	34	富山県	178	30	滋賀県	168	23
愛媛県	6.0	35	京都府	46.1	35	高知県	4.5	35	福井県	178	30	大阪府	168	23
広島県	5.8	36	兵庫県	45.9	36	福島県	4.4	36	静岡県	178	30	兵庫県	168	23
兵庫県	5.3	37	長崎県	45.9	36	石川県	4.4	37	滋賀県	178	30	山口県	168	23
福岡県	5.3	38	千葉県	45.7	38	茨城県	4.4	38	京都府	178	30	徳島県	168	23
静岡県	5.2	40	愛知県	45.7	38	富山県	4.3	39	大阪府	178	30	高知県	168	23
京都府	5.2	39	北海道	45.6	40	長崎県	4.3	40	福岡県	178	30	北海道	167	40
大阪府	4.9	41	和歌山県	45.4	41	愛媛県	4.3	41	鳥取県	177	41	福島県	167	40
北海道	4.8	43	宮城県	44.4	42	徳島県	4.1	42	島根県	177	41	栃木県	167	40
千葉県	4.8	42	福岡県	44.4	42	山形県	4.1	43	長野県	176	43	千葉県	167	40
埼玉県	4.6	44	大阪府	42.5	44	長野県	4.1	44	愛知県	176	43	愛知県	167	40
愛知県	4.6	45	埼玉県	39.7	45	秋田県	4.0	45	奈良県	176	43	福岡県	167	40
神奈川県	4.5	46	東京都	34.0	46	青森県	3.7	46	徳島県	176	43	長野県	166	46
東京都	4.1	47	神奈川県	33.5	47	和歌山県	3.7	47	東京都	175	47	京都府	166	46

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2022」

G. 文化・スポーツ

公民館数 (人口100万人当たり)			図書館数 (人口100万人当たり)			博物館数 (人口100万人当たり)			常設映画館数 (人口100万人当たり)			社会体育施設数 (人口100万人当たり)		
単位	館	順位	単位	館	順位	単位	館	順位	単位	館	順位	単位	施設	順位
年度	2018		年度	2018		年度	2018		年度	2019		年度	2018	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	107.8		全国	26.6		全国	10.2		全国	11.5		全国	371.6	
長野県	873.5	1	山梨県	64.9	1	長野県	40.2	1	熊本県	37.8	1	鳥取県	960.7	1
徳島県	436.1	2	長野県	61.1	2	富山県	35.2	2	福岡県	31.9	2	長野県	958.8	2
山形県	394.5	3	島根県	58.8	3	島根県	32.4	3	香川県	29.3	3	秋田県	880.7	3
秋田県	348.6	4	高知県	58.1	4	山梨県	31.8	4	東京都	22.6	4	島根県	845.6	4
山梨県	345.2	5	富山県	54.3	5	石川県	26.2	5	鳥取県	21.6	5	山梨県	757.6	5
愛媛県	320.3	6	鳥取県	53.6	6	福井県	24.5	6	長崎県	21.1	6	北海道	744.4	6
鳥取県	312.5	7	秋田県	48.9	7	高知県	19.8	7	広島県	17.5	7	福島県	739.7	7
島根県	288.2	8	福井県	47.8	8	愛媛県	17.8	8	福井県	16.9	8	岩手県	731.7	8
富山県	285.7	9	山口県	40.1	9	岩手県	16.9	9	愛媛県	15.7	9	石川県	727.0	9
高知県	284.7	10	鹿児島県	39.0	10	新潟県	16.9	10	大分県	15.0	10	新潟県	652.7	10
奈良県	271.8	11	徳島県	38.0	11	岡山県	16.9	11	青森県	13.6	11	富山県	652.4	11
和歌山県	270.6	12	岩手県	37.9	12	山口県	16.8	12	福島県	13.0	12	福井県	629.2	12
福井県	267.4	13	岡山県	36.9	13	奈良県	16.4	13	兵庫県	12.3	13	群馬県	627.6	13
石川県	253.7	14	山形県	36.7	14	佐賀県	15.9	14	秋田県	11.4	14	鹿児島県	625.2	14
大分県	214.2	15	佐賀県	36.6	15	京都府	15.8	15	長崎県	11.2	15	鹿儿岛県	615.1	15
岡山県	211.3	16	福島県	36.5	16	山形県	15.6	16	山口県	11.0	16	佐賀県	605.6	16
福島県	200.6	17	岐阜県	35.6	17	徳島県	14.9	17	三重県	10.7	17	宮崎県	605.0	17
青森県	194.8	18	滋賀県	35.4	18	栃木県	13.4	18	茨城県	10.5	18	山形県	591.7	18
宮城県	189.6	19	新潟県	35.2	19	滋賀県	12.7	19	群馬県	10.3	20	青森県	556.6	19
三重県	180.3	20	石川県	35.0	20	鳥取県	12.5	20	沖縄県	10.3	19	高知県	551.0	20
新潟県	180.3	21	愛媛県	33.3	21	香川県	12.5	21	山形県	10.2	21	岐阜県	536.3	21
熊本県	177.0	22	香川県	31.2	22	北海道	12.1	22	高知県	10.0	22	山口県	535.0	22
香川県	162.2	23	広島県	29.8	23	長崎県	11.9	23	岩手県	9.8	23	熊本県	520.8	23
佐賀県	155.1	24	宮崎県	29.6	24	静岡県	11.8	24	北海道	9.3	24	大分県	510.5	24
鹿児島県	151.2	25	熊本県	29.6	25	大分県	11.4	25	静岡県	9.1	25	徳島県	498.6	25
岩手県	141.8	26	群馬県	29.2	26	秋田県	11.2	26	和歌山県	8.6	26	栃木県	488.7	26
長崎県	140.2	27	大分県	28.8	27	三重県	11.2	27	滋賀県	8.5	27	香川県	487.5	27
岐阜県	136.7	28	東京都	28.8	28	和歌山県	10.7	28	栃木県	8.3	28	愛媛県	484.5	28
山口県	124.1	29	北海道	28.8	29	広島県	10.6	29	徳島県	8.2	29	和歌山県	471.7	29
群馬県	113.7	30	長崎県	28.3	30	鹿児島県	10.5	30	鹿児島県	8.1	30	岡山県	443.1	30
栃木県	96.6	31	栃木県	28.3	31	沖縄県	10.4	31	石川県	7.9	31	茨城県	427.2	31
広島県	95.5	32	和歌山県	27.8	32	群馬県	10.2	32	佐賀県	7.4	32	滋賀県	407.9	32
茨城県	87.6	33	青森県	27.7	33	岐阜県	10.0	33	京都府	7.0	33	広島県	388.7	33
宮崎県	84.2	34	沖縄県	27.6	34	熊本県	9.7	34	大阪府	6.9	34	宮城県	388.6	34
北海道	72.1	35	京都府	26.2	35	福島県	9.1	35	愛知県	6.8	35	静岡県	373.9	35
埼玉県	66.7	36	三重県	26.2	36	茨城県	9.0	36	宮崎県	6.5	36	三重県	366.3	36
滋賀県	63.7	37	静岡県	26.2	37	兵庫県	8.0	37	山梨県	6.2	37	奈良県	361.5	37
福岡県	60.7	38	奈良県	24.6	38	宮城県	7.8	38	千葉県	5.9	38	沖縄県	350.1	38
京都府	59.4	39	埼玉県	23.5	39	東京都	7.5	39	新潟県	5.8	39	福岡県	261.6	39
沖縄県	58.7	40	千葉県	23.0	40	宮崎県	7.4	40	富山県	5.7	40	京都府	259.4	40
兵庫県	51.6	41	福岡県	22.3	41	千葉県	6.9	41	神奈川県	5.5	41	千葉県	246.8	41
愛知県	46.7	42	茨城県	22.2	42	福岡県	6.1	42	岐阜県	5.5	42	愛知県	234.6	42
千葉県	46.0	43	兵庫県	19.5	43	宮城県	6.0	43	宮城県	5.2	43	埼玉県	224.8	43
大阪府	22.6	44	大阪府	16.7	44	愛知県	5.6	44	岡山県	4.8	44	兵庫県	212.3	44
神奈川県	17.7	45	宮城県	15.1	45	大阪府	4.2	45	島根県	4.5	45	神奈川県	160.1	45
静岡県	17.5	46	愛知県	13.0	46	青森県	4.0	46	埼玉県	3.9	46	東京都	155.7	46
東京都	5.7	47	神奈川県	9.3	47	埼玉県	3.4	47	奈良県	3.0	47	大阪府	133.9	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2022」

H. 居住

スポーツの年間行動者率 (10歳以上)			持ち家比率 (対居住世帯あり住宅数)			借家比率 (対居住世帯あり住宅数)			持ち家住宅の延べ面積 (1住宅当たり)			ごみのリサイクル率		
単位	%	順位	単位	%	順位	単位	%	順位	単位	m ²	順位	単位	%	順位
年度	2016		年度	2018		年度	2018		年度	2018		年度	2019	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	68.8		全国	61.2		全国	35.6		全国	119.9		全国	19.6	
東京都	75.7	1	秋田県	77.3	1	沖縄県	49.5	1	富山県	171.8	1	山口県	32.7	1
埼玉県	72.6	2	富山県	76.8	2	東京都	49.1	2	福井県	164.7	2	鳥取県	29.2	2
神奈川県	72.4	3	山形県	74.9	3	福岡県	44.4	3	山形県	160.9	3	岡山県	29.0	3
千葉県	71.6	4	福井県	74.9	4	北海道	41.3	4	石川県	158.2	4	神奈川県	24.1	4
滋賀県	71.6	4	岐阜県	74.3	5	新潟県	41.2	5	新潟県	154.8	5	埼玉県	23.7	5
愛知県	71.2	6	奈良県	74.1	6	宮城県	38.7	6	秋田県	154.3	6	北海道	23.2	6
京都府	70.1	7	新潟県	74.0	7	愛知県	37.7	7	鳥根県	152.1	7	三重県	23.1	7
兵庫県	69.5	8	和歌山県	73.0	8	神奈川県	37.2	8	鳥取県	151.4	8	富山県	23.0	8
奈良県	69.5	8	三重県	72.0	9	広島県	35.7	9	青森県	148.4	9	東京都	22.3	9
栃木県	69.3	10	滋賀県	71.6	10	京都府	34.7	10	長野県	148.3	10	新潟県	22.1	10
石川県	69.1	11	群馬県	71.4	11	熊本県	34.5	11	岩手県	147.4	11	千葉県	21.3	11
茨城県	68.5	12	長野県	71.2	12	長崎県	34.2	12	岐阜県	143.8	12	愛知県	21.3	11
山梨県	68.2	13	茨城県	71.2	13	大分県	34.0	13	福島県	140.0	13	福岡県	21.0	13
静岡県	68.2	13	青森県	70.3	14	鹿児島県	33.8	14	佐賀県	139.8	14	茨城県	20.8	14
鹿児島県	68.2	13	鳥根県	70.2	15	宮崎県	32.9	15	滋賀県	139.5	15	鳥根県	20.8	14
群馬県	68.1	16	山梨県	70.2	16	兵庫県	32.7	16	山梨県	136.0	16	熊本県	20.7	16
長野県	68.1	16	岩手県	69.9	17	高知県	31.8	17	徳島県	134.6	17	長野県	20.5	17
富山県	67.9	18	石川県	69.3	18	千葉県	31.6	18	岡山県	133.7	18	高知県	20.3	18
沖縄県	67.9	18	香川県	69.3	19	岡山県	31.5	19	香川県	132.8	19	佐賀県	19.7	19
岐阜県	67.4	20	徳島県	69.2	20	愛媛県	31.4	20	三重県	131.9	20	大分県	19.1	20
大分県	67.2	21	栃木県	69.1	21	佐賀県	31.2	21	宮城県	130.7	21	広島県	18.7	21
三重県	66.9	22	鳥取県	68.8	22	埼玉県	31.0	22	栃木県	129.9	22	静岡県	18.2	22
大阪府	66.9	22	福島県	67.7	23	山口県	30.4	23	茨城県	129.2	23	香川県	18.2	22
岡山県	66.8	24	山口県	67.1	24	静岡県	30.1	24	群馬県	129.0	24	滋賀県	17.8	24
愛媛県	66.8	24	静岡県	67.0	25	福島県	29.7	25	奈良県	128.7	25	岩手県	17.6	25
熊本県	66.7	26	佐賀県	66.9	26	鳥取県	29.0	26	静岡県	127.8	26	岐阜県	17.2	26
広島県	66.5	27	愛媛県	66.5	27	香川県	29.0	27	熊本県	126.0	27	山梨県	16.7	27
宮城県	66.4	28	埼玉県	65.7	28	岩手県	28.6	28	山口県	125.8	28	宮崎県	16.6	28
香川県	66.0	29	宮崎県	65.7	29	石川県	28.5	29	愛知県	125.3	29	愛媛県	16.5	29
山口県	65.8	30	千葉県	65.4	30	鳥根県	28.4	30	和歌山県	124.4	30	奈良県	16.2	30
福岡県	65.8	30	高知県	64.9	31	栃木県	28.4	31	大分県	123.4	31	栃木県	16.1	31
徳島県	65.4	32	岡山県	64.9	32	青森県	28.2	32	愛媛県	122.5	32	徳島県	16.0	32
鳥取県	65.2	33	兵庫県	64.8	33	徳島県	27.7	33	長崎県	121.5	33	長崎県	15.8	33
福井県	65.0	34	鹿児島県	64.6	34	山梨県	26.8	34	北海道	120.2	34	京都府	15.7	34
北海道	64.9	35	長崎県	63.7	35	長野県	26.7	35	広島県	120.1	35	兵庫県	15.7	34
長崎県	64.5	36	大分県	63.6	36	群馬県	26.5	36	高知県	116.8	36	鹿児島県	15.6	36
宮崎県	64.5	36	熊本県	61.9	37	滋賀県	25.9	37	宮崎県	115.9	37	秋田県	15.2	37
和歌山県	63.6	38	広島県	61.4	38	茨城県	25.9	38	兵庫県	115.9	38	石川県	14.9	38
鳥根県	63.5	39	京都府	61.3	39	三重県	25.6	39	福岡県	115.6	39	宮城県	14.8	39
佐賀県	63.4	40	愛知県	59.5	40	和歌山県	24.9	40	京都府	111.1	40	群馬県	14.7	40
福島県	63.1	41	神奈川県	59.1	41	新潟県	24.3	41	千葉県	110.6	41	沖縄県	14.5	41
高知県	62.7	42	宮城県	58.1	42	奈良県	24.1	42	鹿児島県	108.5	42	山形県	14.4	42
新潟県	62.6	43	北海道	56.3	43	岐阜県	23.2	43	埼玉県	106.5	43	青森県	14.3	43
山形県	61.6	44	大阪府	54.7	44	山形県	23.1	44	沖縄県	105.3	44	福井県	14.3	43
岩手県	60.6	45	福岡県	52.8	45	福井県	22.8	45	大阪府	101.8	45	大阪府	13.1	45
秋田県	60.6	45	東京都	45.0	46	秋田県	21.6	46	神奈川県	99.6	46	福島県	12.7	46
青森県	56.0	47	沖縄県	44.4	47	富山県	21.6	47	東京都	93.3	47	和歌山県	12.2	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2022」

1. 健康・医療

理容・美容所数 (人口10万人当たり)			公衆浴場数 (人口10万人当たり)			都市公園面積 (人口1人当たり)			平均余命 [0歳・男]			平均余命 [0歳・女]		
単位	所	順位	単位	所	順位	単位	m ²	順位	単位	年	順位	単位	年	順位
年度	2019		年度	2019		年度	2019		年度	2015		年度	2015	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	294.6		全国	2.7		全国	10.05		全国	80.75		全国	86.99	
秋田県	555.3	1	青森県	23.0	1	北海道	26.53	1	滋賀県	81.78	1	長野県	87.67	1
山形県	510.7	2	鹿児島県	16.9	2	宮崎県	17.64	2	長野県	81.75	2	岡山県	87.67	1
徳島県	467.9	3	大分県	13.4	3	宮城県	17.63	3	京都府	81.40	3	島根県	87.64	3
岩手県	443.4	4	富山県	7.9	4	山形県	17.43	4	奈良県	81.36	4	滋賀県	87.57	4
高知県	430.5	5	京都府	6.3	5	秋田県	17.12	5	神奈川県	81.32	5	福井県	87.54	5
山梨県	424.4	6	石川県	6.2	6	香川県	16.83	6	福井県	81.27	6	熊本県	87.49	6
愛媛県	419.0	7	大阪府	5.5	7	青森県	16.42	7	熊本県	81.22	7	沖縄県	87.44	7
鳥取県	409.7	8	北海道	4.9	8	島根県	15.95	8	愛知県	81.10	8	富山県	87.42	8
青森県	406.7	9	東京都	3.7	9	福井県	15.61	9	広島県	81.08	9	京都府	87.35	9
島根県	401.0	10	熊本県	3.3	10	富山県	15.60	10	大分県	81.08	9	広島県	87.33	10
和歌山県	400.9	11	徳島県	3.3	11	岡山県	15.14	11	東京都	81.07	11	新潟県	87.32	11
大分県	397.3	12	和歌山県	3.1	12	山口県	14.88	12	石川県	81.04	12	大分県	87.31	12
宮崎県	393.6	13	兵庫県	2.9	13	栃木県	14.38	13	岡山県	81.03	13	石川県	87.28	13
新潟県	389.8	14	山梨県	2.8	14	新潟県	13.92	14	岐阜県	81.00	14	鳥取県	87.27	14
鹿児島県	382.0	15	鳥取県	2.7	15	石川県	13.65	15	宮城県	80.99	15	東京都	87.26	15
群馬県	377.5	16	愛媛県	2.5	16	奈良県	13.58	16	千葉県	80.96	16	奈良県	87.25	16
香川県	375.3	17	福井県	2.3	17	群馬県	13.45	17	静岡県	80.95	17	神奈川県	87.24	17
福島県	374.3	18	香川県	1.9	18	長野県	13.44	18	兵庫県	80.92	18	山梨県	87.22	18
長崎県	360.20	19	広島県	1.8	19	福島県	13.10	19	三重県	80.86	19	香川県	87.21	19
熊本県	360.6	19	三重県	1.8	20	山梨県	13.01	20	山梨県	80.85	20	宮城県	87.16	20
福井県	358.6	21	山口県	1.8	21	岩手県	12.35	21	香川県	80.85	20	福岡県	87.14	21
山口県	351.8	22	奈良県	1.7	22	鹿児島県	11.96	22	埼玉県	80.82	22	佐賀県	87.12	22
石川県	351.2	23	長野県	1.6	23	鳥取県	11.69	23	島根県	80.79	23	宮崎県	87.12	22
沖縄県	346.5	24	岩手県	1.5	24	愛媛県	11.59	24	新潟県	80.69	24	静岡県	87.10	24
茨城県	344.1	25	神奈川県	1.5	25	長崎県	10.85	25	福岡県	80.66	25	兵庫県	87.07	25
富山県	343.3	26	宮崎県	1.4	26	高知県	10.71	26	佐賀県	80.65	26	高知県	87.01	26
佐賀県	336.9	27	秋田県	1.3	27	大分県	10.66	27	群馬県	80.61	27	三重県	86.99	27
栃木県	336.8	28	高知県	1.3	28	広島県	10.57	28	富山県	80.61	27	長崎県	86.97	28
岐阜県	336.4	29	長崎県	1.2	29	沖縄県	10.44	29	山形県	80.52	29	山形県	86.96	29
静岡県	335.9	30	新潟県	1.2	30	佐賀県	10.40	30	山口県	80.51	30	千葉県	86.91	30
三重県	335.5	31	滋賀県	1.1	31	岐阜県	10.22	31	長崎県	80.38	31	山口県	86.88	31
岡山県	329.4	32	愛知県	1.1	32	山梨県	9.80	32	宮崎県	80.34	32	愛知県	86.86	32
長野県	325.7	33	岐阜県	1.1	33	茨城県	9.69	33	徳島県	80.32	33	群馬県	86.84	33
北海道	323.8	34	群馬県	0.9	34	三重県	9.59	34	北海道	80.28	34	岐阜県	86.82	34
広島県	305.7	35	岡山県	0.8	35	福岡県	9.26	35	茨城県	80.28	34	愛媛県	86.82	34
宮城県	305.4	36	福岡県	0.7	36	滋賀県	9.04	36	沖縄県	80.27	36	鹿児島県	86.78	36
京都府	292.8	37	千葉県	0.7	37	静岡県	8.57	37	高知県	80.26	37	北海道	86.77	37
福岡県	282.2	38	埼玉県	0.6	38	熊本県	8.39	38	大阪府	80.23	38	大阪府	86.73	38
滋賀県	275.7	39	福島県	0.5	39	和歌山県	7.98	39	鳥取県	80.17	39	埼玉県	86.66	39
大阪府	267.9	40	静岡県	0.5	40	愛知県	7.77	40	愛媛県	80.16	40	徳島県	86.66	39
奈良県	262.8	41	栃木県	0.4	41	京都府	7.58	41	福島県	80.12	41	和歌山県	86.47	41
兵庫県	251.8	42	宮城県	0.3	42	徳島県	7.41	42	栃木県	80.10	42	岩手県	86.44	42
愛知県	239.1	43	島根県	0.3	43	埼玉県	7.01	43	鹿児島県	80.02	43	福島県	86.40	43
東京都	230.0	44	沖縄県	0.2	44	千葉県	6.85	44	和歌山県	79.94	44	秋田県	86.38	44
千葉県	227.0	45	佐賀県	0.1	45	大阪府	5.58	45	岩手県	79.86	45	茨城県	86.33	45
埼玉県	224.0	46	山形県	0.1	46	神奈川県	5.56	46	秋田県	79.51	46	栃木県	86.24	46
神奈川県	180.4	47	茨城県	0.1	47	東京都	4.28	47	青森県	78.67	47	青森県	85.93	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2022」

平均身長 (中学2年・男)			平均身長 (中学2年・女)			平均体重 (中学2年・男)			平均体重 (中学2年・女)			一般病院数 (人口10万人当たり)		
単位	cm	順位	単位	cm	順位	単位	kg	順位	単位	kg	順位	単位	施設	順位
年度	2020		年度	2020		年度	2020		年度	2020		年度	2019	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	161.4		全国	155.2		全国	50.9		全国	47.9		全国	5.7	
東京都	163.1	1	東京都	156.2	1	山形県	53.0	1	青森県	50.0	1	高知県	16.2	1
山形県	162.4	2	青森県	155.8	2	秋田県	52.9	2	山形県	49.3	2	鹿児島県	12.7	2
神奈川県	162.3	3	新潟県	155.8	2	宮城県	52.4	3	秋田県	49.0	3	徳島県	12.6	3
石川県	162.2	4	福井県	155.8	2	東京都	52.3	4	福島県	49.0	3	大分県	11.5	4
秋田県	162.1	5	京都府	155.8	2	青森県	52.2	5	宮城県	48.9	5	宮崎県	11.2	5
京都府	162.1	5	秋田県	155.7	6	徳島県	51.8	6	徳島県	48.9	5	佐賀県	10.7	6
兵庫県	162.1	5	埼玉県	155.7	6	福島県	51.7	7	大分県	48.9	5	熊本県	9.9	7
富山県	162.0	8	富山県	155.6	8	岩手県	51.6	8	埼玉県	48.7	8	北海道	9.2	8
青森県	161.9	9	北海道	155.5	9	神奈川県	51.6	8	熊本県	48.6	9	長崎県	9.1	9
北海道	161.8	10	山形県	155.5	9	大分県	51.6	8	岩手県	48.5	10	愛媛県	9.1	10
福井県	161.7	11	岐阜県	155.5	9	北海道	51.5	11	香川県	48.4	11	山口県	8.6	11
宮城県	161.6	12	大阪府	155.5	9	大阪府	51.5	11	北海道	48.3	12	富山県	8.3	12
千葉県	161.6	12	兵庫県	155.5	9	茨城県	51.4	13	栃木県	48.3	12	和歌山県	8.1	13
大阪府	161.6	12	神奈川県	155.4	14	石川県	51.4	13	群馬県	48.3	12	香川県	8.1	14
奈良県	161.6	12	滋賀県	155.4	14	石川県	51.3	13	福井県	48.2	15	福岡県	7.8	15
新潟県	161.5	16	奈良県	155.4	14	富山県	51.3	15	山梨県	48.2	15	岡山県	7.7	16
大分県	161.3	17	群馬県	155.3	17	群馬県	51.2	17	愛媛県	48.2	15	福井県	7.4	17
埼玉県	161.2	18	宮城県	155.2	18	山梨県	51.2	17	岡山県	48.1	18	広島県	7.4	18
福岡県	161.2	18	石川県	155.2	18	兵庫県	51.2	17	佐賀県	48.1	18	石川県	7.1	19
岐阜県	161.1	20	熊本県	155.2	18	岐阜県	51.1	20	茨城県	48.0	20	鳥取県	7.0	20
愛知県	161.1	20	千葉県	155.1	21	和歌山県	51.1	20	千葉県	48.0	20	山梨県	6.4	21
岩手県	161.0	22	長野県	155.1	21	愛媛県	51.1	20	富山県	48.0	20	岩手県	6.2	22
茨城県	161.0	22	愛知県	155.1	21	沖縄県	51.1	20	福岡県	48.0	20	青森県	6.2	23
徳島県	161.0	22	和歌山県	155.0	24	千葉県	51.0	24	長崎県	48.0	24	群馬県	6.0	24
滋賀県	160.9	25	福岡県	155.0	24	東京都	50.9	25	神奈川県	47.9	25	京都府	6.0	25
長野県	160.8	26	鳥取県	154.9	26	宮城県	50.8	26	新潟県	47.9	25	島根県	5.9	26
栃木県	160.7	27	岩手県	154.8	27	埼玉県	50.7	27	岐阜県	47.9	25	兵庫県	5.8	27
群馬県	160.7	27	栃木県	154.8	27	福岡県	50.7	27	広島県	47.9	25	奈良県	5.6	28
福島県	160.6	29	山梨県	154.8	27	新潟県	50.5	29	山口県	47.9	25	福島県	5.6	29
山梨県	160.6	29	三重県	154.8	27	山口県	50.4	30	東京都	47.8	30	長野県	5.5	30
和歌山県	160.6	29	岡山県	154.8	27	福井県	50.3	31	高知県	47.8	30	大阪府	5.4	31
愛媛県	160.6	29	徳島県	154.8	27	熊本県	50.3	31	沖縄県	47.8	30	秋田県	5.4	32
静岡県	160.3	33	大分県	154.8	27	香川県	50.1	33	兵庫県	47.7	33	沖縄県	5.4	33
三重県	160.2	34	茨城県	154.7	34	愛知県	50.0	34	島根県	47.7	33	茨城県	5.3	34
鳥取県	160.2	34	島根県	154.7	34	長野県	49.9	35	長野県	47.6	35	山形県	5.0	35
熊本県	160.2	34	愛媛県	154.7	34	奈良県	49.9	35	和歌山県	47.6	35	新潟県	4.9	36
山口県	160.1	37	長崎県	154.7	34	三重県	49.8	37	鹿児島県	47.6	35	宮城県	4.9	37
香川県	160.1	37	静岡県	154.6	38	滋賀県	49.6	38	石川県	47.5	38	栃木県	4.6	38
宮崎県	160.1	37	山口県	154.6	38	広島県	49.6	38	宮崎県	47.5	38	三重県	4.5	39
沖縄県	160.1	37	鹿児島県	154.6	38	鳥取県	49.4	40	滋賀県	47.4	40	岐阜県	4.3	40
島根県	160.0	41	福島県	154.5	41	佐賀県	49.4	40	奈良県	47.4	40	東京都	4.2	41
広島県	160.0	41	香川県	154.5	41	鹿児島県	49.4	40	鳥取県	47.4	40	千葉県	4.1	42
高知県	160.0	41	佐賀県	154.4	43	静岡県	49.4	43	静岡県	47.0	43	埼玉県	4.0	43
岡山県	159.9	44	高知県	154.3	44	岡山県	49.2	44	大阪府	47.0	43	静岡県	4.0	44
佐賀県	159.7	45	広島県	154.2	45	長崎県	49.2	44	愛知県	46.9	45	愛知県	3.8	45
長崎県	159.5	46	宮崎県	154.1	46	高知県	49.1	46	京都府	46.9	45	滋賀県	3.5	46
鹿児島県	159.3	47	沖縄県	153.5	47	島根県	48.9	47	三重県	46.6	47	神奈川県	3.1	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2022」

一般病院病床数 (人口10万人当たり)			医療施設に従事する 医師数 (人口10万人当たり)			医療施設に従事する 看護師・准看護師数 (人口10万人当たり)			保健師数 (人口10万人当たり)			年間救急出場件数 (人口千人当たり)		
単位	床	順位	単位	人	順位	単位	人	順位	単位	人	順位	単位	件	順位
年度	2019		年度	2018		年度	2018		年度	2018		年度	2019	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	1,017.8		全国	246.7		全国	975.9		全国	41.9		全国	52.6	
高知県	2,234.7	1	徳島県	329.5	1	高知県	1,638.5	1	島根県	79.3	1	大阪府	70.0	1
鹿児島県	1,613.1	2	京都府	323.3	2	鹿児島県	1,553.4	2	長野県	77.2	2	高知県	60.3	2
北海道	1,514.8	3	高知県	316.9	3	佐賀県	1,510.7	3	山梨県	76.5	3	東京都	59.7	3
熊本県	1,498.3	4	岡山県	308.2	4	熊本県	1,496.4	4	高知県	73.9	4	奈良県	58.5	4
山口県	1,495.5	5	東京都	307.5	5	長崎県	1,493.6	5	宮崎県	62.3	5	和歌山県	57.2	5
徳島県	1,472.8	6	長崎県	306.3	6	宮崎県	1,451.2	6	福井県	61.6	6	京都府	56.5	6
佐賀県	1,459.6	7	鳥取県	304.8	7	大分県	1,429.5	7	佐賀県	60.2	7	沖縄県	56.1	7
長崎県	1,416.7	8	福岡県	302.6	8	山口県	1,403.7	8	岩手県	60.0	8	三重県	55.5	8
鳥取県	1,375.4	9	和歌山県	302.1	9	徳島県	1,374.3	9	秋田県	59.6	9	神奈川県	54.9	9
福岡県	1,367.7	10	熊本県	289.8	10	福岡県	1,326.3	10	鳥取県	59.3	10	千葉県	54.7	10
宮崎県	1,332.6	11	島根県	286.3	11	鳥取県	1,308.9	11	北海道	59.3	11	兵庫県	54.6	11
愛媛県	1,309.3	12	石川県	284.1	12	愛媛県	1,291.3	12	富山県	59.1	12	鹿児島県	53.8	12
大分県	1,303.1	13	香川県	282.5	13	香川県	1,268.8	13	大分県	58.7	13	熊本県	52.3	13
富山県	1,275.9	14	佐賀県	280.0	14	北海道	1,265.0	14	香川県	58.5	14	愛媛県	51.8	14
石川県	1,268.6	15	大阪府	277.0	15	島根県	1,254.6	15	福岡県	58.3	15	福岡県	51.7	15
和歌山県	1,255.1	16	大分県	275.2	16	石川県	1,195.8	16	山形県	57.2	16	北海道	51.3	16
島根県	1,244.1	17	鹿児島県	270.8	17	岡山県	1,194.1	17	福島県	56.9	17	長崎県	50.8	17
香川県	1,214.9	18	愛媛県	269.2	18	広島県	1,185.9	18	熊本県	56.5	18	山口県	50.7	18
岡山県	1,214.1	19	広島県	258.6	19	和歌山県	1,161.6	19	長崎県	56.2	19	香川県	49.9	19
京都府	1,206.7	20	奈良県	258.5	20	富山県	1,159.3	20	徳島県	55.8	20	埼玉県	49.6	20
秋田県	1,188.1	21	富山県	254.4	21	福井県	1,128.0	21	山口県	55.5	21	山梨県	49.5	21
福井県	1,161.2	22	山口県	252.9	22	青森県	1,112.4	22	新潟県	54.3	22	群馬県	49.4	22
奈良県	1,152.5	23	福井県	252.6	23	秋田県	1,093.0	23	青森県	54.2	23	鳥取県	49.2	23
広島県	1,120.4	24	兵庫県	252.2	24	群馬県	1,035.7	24	岡山県	53.6	24	宮城県	49.0	24
青森県	1,113.4	25	宮崎県	246.6	25	京都府	1,031.9	25	沖縄県	53.0	25	大分県	48.9	25
山梨県	1,078.9	26	北海道	243.1	26	岩手県	1,031.9	26	和歌山県	52.9	26	岡山県	48.9	26
群馬県	1,061.2	27	沖縄県	240.7	27	山形県	1,025.9	27	愛媛県	51.9	27	徳島県	48.6	27
沖縄県	1,048.0	28	山梨県	239.2	28	沖縄県	1,024.9	28	群馬県	51.2	28	長野県	48.2	28
山形県	1,046.7	29	宮城県	238.4	29	長野県	1,014.4	29	佐賀県	50.6	29	愛知県	48.2	29
大阪府	1,045.5	30	秋田県	234.0	30	福島県	988.3	30	石川県	49.7	30	茨城県	47.7	30
新潟県	1,044.7	31	長野県	233.1	31	兵庫県	971.2	31	岐阜県	49.5	31	広島県	47.7	31
福島県	1,031.0	32	群馬県	228.3	32	大阪府	962.1	32	栃木県	49.0	32	静岡県	47.2	32
長野県	1,022.1	33	滋賀県	227.6	33	山梨県	954.2	33	宮城県	47.5	33	新潟県	47.1	33
兵庫県	998.0	34	栃木県	226.1	34	新潟県	940.0	34	静岡県	47.0	34	滋賀県	46.3	34
岩手県	982.4	35	山形県	226.0	35	岐阜県	926.8	35	広島県	46.1	35	島根県	46.2	35
茨城県	924.8	36	三重県	223.4	36	京都府	924.6	36	京都府	45.8	36	岐阜県	46.0	36
三重県	908.6	37	岐阜県	215.1	37	宮城県	922.7	37	奈良県	41.0	37	福島県	45.9	37
栃木県	903.4	38	愛知県	212.9	38	栃木県	911.7	38	三重県	40.9	38	佐賀県	45.2	38
宮城県	878.9	39	神奈川県	212.4	39	奈良県	899.1	39	茨城県	40.1	39	宮崎県	44.3	39
滋賀県	877.2	40	静岡県	210.2	40	滋賀県	887.0	40	愛知県	36.2	40	栃木県	43.7	40
静岡県	869.7	41	福島県	204.9	41	静岡県	837.7	41	福岡県	35.8	41	岩手県	42.9	41
岐阜県	845.9	42	青森県	203.3	42	愛知県	830.2	42	千葉県	33.3	42	秋田県	42.3	42
東京都	829.1	43	岩手県	201.7	43	茨城県	787.9	43	兵庫県	32.1	43	山形県	42.0	43
千葉県	799.7	44	新潟県	197.9	44	東京都	748.8	44	埼玉県	30.3	44	富山県	41.9	44
愛知県	765.1	45	千葉県	194.1	45	千葉県	731.9	45	東京都	28.4	45	青森県	40.3	45
埼玉県	706.3	46	茨城県	187.5	46	神奈川県	697.6	46	大阪府	25.9	46	石川県	39.4	46
神奈川県	679.5	47	埼玉県	169.8	47	埼玉県	693.2	47	神奈川県	23.5	47	福井県	39.2	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2022」

J. 福祉・社会保障

生活保護被保護実人員 (月平均人口千人当たり)			身体障害者手帳 交付数 (人口千人当たり)			介護老人福祉施設数 (65歳以上人口 10万人当たり)			児童福祉施設数 (人口10万人当たり)			後期高齢者医療費 (被保険者1人当たり)		
単位	人	順位	単位	人	順位	単位	所	順位	単位	所	順位	単位	円	順位
年度	2019		年度	2019		年度	2019		年度	2019		年度	2019	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	16.43		全国	40.1		全国	22.9		全国	10.41		全国	965.369	
大阪府	31.59	1	秋田県	67.5	1	島根県	40.3	1	宮城県	21.29	1	福岡県	1,187.151	1
北海道	30.10	2	奈良県	58.9	2	秋田県	34.3	2	沖縄県	19.96	2	高知県	1,183.694	2
高知県	26.71	3	和歌山県	58.4	3	鹿児島県	32.4	3	鳥取県	18.88	3	鹿児島県	1,118.216	3
沖縄県	26.05	4	鹿児島県	58.3	4	茨城県	30.6	4	福井県	16.67	4	長崎県	1,109.121	4
福岡県	24.17	5	高知県	57.7	5	群馬県	30.5	5	北海道	14.98	5	北海道	1,102.321	5
青森県	23.55	6	宮崎県	57.2	6	三重県	30.2	6	秋田県	14.08	6	佐賀県	1,085.919	6
京都府	22.02	7	北海道	56.6	7	和歌山県	30.1	7	岩手県	14.02	7	大阪府	1,083.658	7
長崎県	20.99	8	京都府	55.5	8	岩手県	29.8	8	山梨県	13.44	8	熊本県	1,080.003	8
東京都	20.50	9	長崎県	54.9	9	福井県	29.8	9	和歌山県	12.65	9	徳島県	1,068.695	9
鹿児島県	18.87	10	大分県	53.6	10	香川県	29.2	10	高知県	12.61	10	大分県	1,065.750	10
兵庫県	18.75	11	佐賀県	50.7	11	新潟県	29.2	11	東京都	12.61	11	広島県	1,059.094	11
徳島県	17.97	12	熊本県	50.1	12	山形県	28.9	12	北海道	12.44	12	沖縄県	1,043.135	12
大分県	17.36	13	愛媛県	50.0	13	宮崎県	27.7	13	徳島県	11.95	13	山口県	1,039.820	13
神奈川県	16.67	14	島根県	48.4	14	長崎県	27.7	14	長野県	11.71	14	京都府	1,034.886	14
宮崎県	16.63	15	沖縄県	48.2	15	福島県	27.3	15	佐賀県	11.66	15	兵庫県	1,034.410	15
和歌山県	16.21	16	福井県	48.1	16	奈良県	27.1	16	宮崎県	11.56	16	石川県	999.414	16
愛媛県	15.71	17	徳島県	47.6	17	徳島県	26.9	17	広島県	11.45	17	香川県	993.840	17
広島県	14.79	18	山形県	47.6	18	岡山県	26.9	18	滋賀県	11.32	18	岡山県	988.702	18
奈良県	14.75	19	鳥取県	47.1	19	長野県	25.6	19	兵庫県	11.31	19	愛媛県	980.046	19
秋田県	14.71	20	山口県	45.7	20	熊本県	25.4	20	石川県	11.25	20	和歌山県	972.548	20
熊本県	14.06	21	青森県	45.5	21	栃木県	25.3	21	埼玉県	11.22	21	奈良県	955.442	21
千葉県	13.85	22	香川県	45.1	22	富山県	25.2	22	熊本県	11.21	22	島根県	954.902	22
埼玉県	13.21	23	富山県	44.6	23	鳥取県	24.7	23	山形県	11.04	23	愛知県	950.326	23
岡山県	13.08	24	大阪府	43.7	24	宮城県	24.7	24	香川県	10.77	24	東京都	950.269	24
宮城県	12.71	25	兵庫県	43.6	25	滋賀県	24.5	25	青森県	10.67	25	富山県	934.183	25
鳥取県	12.57	26	山梨県	43.4	26	高知県	24.0	26	愛媛県	10.01	26	滋賀県	933.072	26
香川県	10.83	27	福島県	43.1	27	愛媛県	24.0	27	愛知県	9.61	27	鳥取県	932.696	27
山口県	10.69	28	長野県	42.8	28	静岡県	23.7	28	静岡県	9.60	28	福井県	928.265	28
岩手県	10.69	29	福岡県	42.5	29	山梨県	23.6	29	福島県	9.59	29	宮崎県	922.741	29
栃木県	10.49	30	岐阜県	41.8	30	佐賀県	23.6	30	鹿児島県	9.30	30	神奈川県	881.974	30
愛知県	10.09	31	岩手県	41.8	31	岐阜県	23.5	31	大分県	9.07	31	岐阜県	868.996	31
茨城県	9.85	32	三重県	40.4	32	青森県	23.4	32	栃木県	9.05	32	群馬県	868.799	32
佐賀県	9.62	33	広島県	40.4	33	福岡県	23.2	33	福岡県	8.86	33	三重県	858.749	33
福島県	9.41	34	新潟県	40.4	34	千葉県	22.9	34	岡山県	8.73	34	埼玉県	858.183	34
新潟県	9.38	35	滋賀県	38.0	35	石川県	22.8	35	岐阜県	8.61	35	山梨県	856.493	35
三重県	8.81	36	岡山県	37.6	36	広島県	22.8	36	神奈川県	8.48	36	茨城県	854.395	36
山梨県	8.65	37	石川県	37.0	37	大分県	22.8	37	千葉県	8.45	37	宮城県	847.861	37
静岡県	8.59	38	栃木県	36.7	38	山口県	22.7	38	長崎県	8.14	38	山形県	846.389	38
島根県	8.41	39	群馬県	35.7	39	北海道	22.4	39	大阪府	7.70	39	福島県	844.621	39
滋賀県	7.80	40	東京都	35.1	40	埼玉県	22.0	40	富山県	6.99	40	栃木県	841.487	40
群馬県	7.72	41	宮城県	35.1	41	兵庫県	21.9	41	奈良県	6.92	41	長野県	838.973	41
山形県	7.35	42	静岡県	33.7	42	京都府	21.1	42	山口県	6.85	42	千葉県	831.128	42
石川県	6.25	43	愛知県	31.5	43	沖縄県	19.3	43	新潟県	6.84	43	青森県	826.686	43
岐阜県	5.88	44	茨城県	31.2	44	神奈川県	18.3	44	茨城県	6.57	44	静岡県	820.207	44
福井県	5.42	45	神奈川県	29.2	45	大阪府	17.8	45	三重県	6.51	45	秋田県	812.830	45
長野県	5.41	46	千葉県	28.6	46	東京都	17.2	46	島根県	5.93	46	岩手県	771.848	46
富山県	3.55	47	埼玉県	28.0	47	愛知県	15.0	47	群馬県	5.25	47	新潟県	767.524	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2022」

K. 安全

L. 家計

消防吏員数 (人口10万人当たり)			火災出火件数 (人口10万人当たり)			交通事故死傷者数 (人口10万人当たり)			刑法犯認知件数 (人口千人当たり)			実収入 (1世帯当たり1か月間)		
単位	人	順位	単位	件	順位	単位	人	順位	単位	件	順位	単位	千円	順位
年度	2019		年度	2019		年度	2019		年度	2019		年度	2020	
都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全国	129.9		全国	29.9		全国	368.6		全国	5.93		全国	609.5	
青森県	212.1	1	青森県	48.6	1	静岡県	894.4	1	埼玉県	9.61	1	埼玉県	750.3	1
秋田県	210.4	2	山梨県	44.3	2	佐賀県	827.9	2	埼玉県	7.55	2	東京都	740.5	2
島根県	177.6	3	長野県	44.2	3	群馬県	767.6	3	東京都	7.52	3	岐阜県	700.6	3
北海道	173.6	4	茨城県	43.7	4	宮崎県	696.3	4	兵庫県	7.39	4	千葉県	694.2	4
高知県	171.6	5	群馬県	41.5	5	福岡県	689.2	5	茨城県	7.10	5	富山県	690.4	5
岩手県	162.2	6	鹿児島県	40.3	6	香川県	582.8	6	福岡県	6.76	6	山形県	676.4	6
和歌山県	161.9	7	島根県	39.6	7	兵庫県	505.7	7	千葉県	6.68	7	島根県	675.7	7
福井県	160.8	8	鳥取県	39.4	8	愛知県	492.1	8	愛知県	6.61	8	三重県	667.2	8
茨城県	155.3	9	栃木県	39.3	9	山形県	479.3	9	岐阜県	6.47	9	徳島県	662.4	9
山梨県	150.7	10	徳島県	38.0	10	山梨県	470.3	10	群馬県	6.02	10	石川県	661.7	10
新潟県	148.9	11	山口県	37.8	11	徳島県	421.4	11	京都府	5.86	11	山口県	659.5	11
新潟県	147.9	12	大分県	37.6	12	大阪府	417.7	12	三重県	5.80	12	香川県	659.2	12
山口県	146.3	13	佐賀県	37.4	13	長崎県	387.0	13	栃木県	5.77	13	群馬県	654.8	13
鹿児島県	144.8	14	和歌山県	37.4	14	長野県	372.1	14	宮城県	5.63	14	神奈川県	652.2	14
大分県	144.7	15	三重県	37.1	15	埼玉県	351.5	15	愛媛県	5.56	15	滋賀県	650.9	15
三重県	142.3	16	秋田県	36.9	16	鹿児島県	349.1	16	香川県	5.19	16	佐賀県	646.9	16
山形県	141.6	17	高知県	36.7	17	沖縄県	337.0	17	高知県	5.10	17	奈良県	646.3	17
岐阜県	140.4	18	岩手県	36.1	18	大分県	335.3	18	福島県	5.10	18	新潟県	646.1	18
鳥取県	138.7	19	熊本県	36.1	19	茨城県	331.4	19	広島県	5.05	19	茨城県	643.5	19
石川県	137.2	20	北海道	36.0	20	滋賀県	328.8	20	岡山県	4.99	20	福岡県	640.0	20
佐賀県	136.6	21	宮崎県	35.8	21	千葉県	320.8	21	奈良県	4.97	21	北海道	634.8	21
熊本県	136.0	22	福島県	35.6	22	山梨県	314.2	22	山梨県	4.91	22	広島県	628.7	22
宮城県	136.0	23	岡山県	35.0	23	宮城県	303.8	23	静岡県	4.91	23	山梨県	627.1	23
愛媛県	135.9	24	香川県	34.6	24	神奈川県	299.2	24	新潟県	4.83	24	福島県	624.8	24
東京都	135.8	25	長崎県	32.0	25	熊本県	295.3	25	滋賀県	4.79	25	静岡県	623.9	25
奈良県	135.4	26	岐阜県	31.4	26	栃木県	294.9	26	和歌山県	4.72	26	福井県	621.2	26
福島県	135.4	27	山形県	30.8	27	山口県	292.1	27	神奈川県	4.54	27	愛知県	619.9	27
群馬県	132.6	28	広島県	30.0	28	岡山県	285.2	28	北海道	4.50	28	鳥取県	615.1	28
岡山県	131.2	29	千葉県	29.8	29	広島県	275.2	29	沖縄県	4.48	29	高知県	604.6	29
長崎県	130.6	30	東京都	29.6	30	青森県	274.1	30	富山県	4.32	30	長野県	597.2	30
広島県	130.0	31	愛媛県	29.5	31	三重県	267.4	31	徳島県	4.27	31	大分県	597.1	31
千葉県	129.7	32	沖縄県	29.3	32	岐阜県	267.0	32	佐賀県	4.17	32	栃木県	595.8	32
京都府	129.5	33	奈良県	28.9	33	富山県	261.5	33	長野県	4.15	33	熊本県	580.5	33
栃木県	127.1	34	宮城県	28.4	34	福島県	257.0	34	福井県	4.08	34	岩手県	577.5	34
富山県	126.3	35	静岡県	27.7	35	石川県	250.8	35	石川県	3.96	35	和歌山県	575.8	35
静岡県	126.0	36	兵庫県	27.6	36	東京都	250.8	36	山口県	3.83	36	兵庫県	570.6	36
香川県	123.1	37	滋賀県	27.1	37	高知県	248.3	37	宮崎県	3.72	37	宮崎県	565.9	37
長野県	121.5	38	愛知県	26.6	38	和歌山県	242.3	38	熊本県	3.72	38	秋田県	565.4	38
滋賀県	115.9	39	福岡県	26.4	39	愛媛県	239.7	39	鳥取県	3.65	39	岡山県	565.3	39
埼玉県	115.9	40	埼玉県	25.4	40	京都府	237.2	40	徳島県	3.61	40	大阪府	548.4	40
大阪府	114.8	41	新潟県	23.8	41	北海道	213.3	41	島根県	3.43	41	鹿児島県	547.7	41
宮崎県	114.0	42	大阪府	22.8	42	岩手県	197.6	42	山形県	3.04	42	青森県	545.9	42
沖縄県	110.5	43	福井県	22.1	43	秋田県	193.6	43	青森県	2.80	43	京都府	523.9	43
兵庫県	110.4	44	神奈川県	20.9	44	新潟県	188.0	44	大分県	2.66	44	長崎県	523.8	44
愛知県	108.7	45	石川県	19.6	45	鳥取県	177.7	45	長崎県	2.56	45	愛媛県	507.4	45
神奈川県	108.2	46	京都府	19.4	46	福井県	177.6	46	岩手県	2.50	46	宮城県	493.6	46
福岡県	96.7	47	富山県	18.2	47	島根県	160.7	47	秋田県	2.24	47	沖縄県	440.5	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2022」

消費支出 (1世帯当たり1か月間) [二人以上の世帯]			平均消費性向 (消費支出/可処分所得) [二人以上の世帯のうち勤労者 世帯]		
単位	千円	順位	単位	%	順位
年度	2020		年度	2020	
都道府県	指標値		都道府県	指標値	
全 国	277.9		全 国	61.3	
埼玉県	326.3	1	宮城県	70.2	1
東京都	325.0	2	熊本県	68.6	2
福岡県	317.0	3	福岡県	66.9	3
岐阜県	304.3	4	沖縄県	65.7	4
滋賀県	304.2	5	鳥取県	65.0	5
千葉県	303.2	6	岡山県	64.8	6
富山県	302.2	7	長崎県	64.8	7
北海道	301.7	8	北海道	64.5	8
奈良県	299.6	9	鹿児島県	64.1	9
石川県	299.4	10	秋田県	63.9	10
鳥取県	296.7	11	栃木県	63.5	11
神奈川県	295.9	12	奈良県	63.0	12
徳島県	295.7	13	千葉県	62.7	13
島根県	294.5	14	群馬県	62.6	14
山形県	293.5	15	愛知県	62.1	15
熊本県	291.7	16	神奈川県	61.9	16
山梨県	290.4	17	岩手県	61.9	17
群馬県	289.1	18	宮崎県	61.9	18
佐賀県	288.6	19	青森県	61.3	19
広島県	287.3	20	愛媛県	61.1	20
山口県	286.1	21	和歌山県	60.9	21
三重県	285.1	22	静岡県	60.9	22
愛知県	282.3	23	山形県	60.8	23
静岡県	281.3	24	山梨県	60.1	24
栃木県	279.2	25	大分県	60.1	25
香川県	275.3	26	山口県	60.1	26
茨城県	274.5	27	茨城県	60.0	27
新潟県	273.9	28	高知県	59.9	28
大分県	271.4	29	兵庫県	59.8	29
岩手県	270.9	30	埼玉県	59.7	30
長野県	270.4	31	京都府	59.4	31
高知県	270.2	32	佐賀県	59.3	32
兵庫県	268.8	33	大阪府	59.1	33
福島県	268.0	34	島根県	59.0	34
鹿児島県	266.2	35	東京都	59.0	35
秋田県	264.9	36	広島県	59.0	36
宮城県	264.8	37	石川県	58.2	37
岡山県	262.4	38	長野県	58.0	38
宮崎県	261.7	39	滋賀県	57.8	39
京都府	253.9	40	三重県	57.5	40
長崎県	253.8	41	徳島県	57.3	41
福井県	253.7	42	岐阜県	57.2	42
青森県	251.9	43	福島県	56.7	43
大阪府	246.2	44	新潟県	56.5	44
和歌山県	245.5	45	福井県	56.4	45
愛媛県	240.2	46	香川県	55.3	46
沖縄県	216.2	47	富山県	54.9	47

資料：総務省「統計で見る都道府県のすがた2022」

4 地域県民局を単位とした市町村別指標

A 人口・世帯

自治体名	総人口	日本人人口	外国人人口	住民基本台帳人口(総数)	15歳未満人口	15～64歳人口	65歳以上人口	人口集中地区人口
単位	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
年度	2015	2015	2015	2019	2015	2015	2015	2015
青森県	1,308,265	1,302,132	3,447	1,275,783	148,208	757,867	390,940	610,034
青森市	287,648	286,000	737	281,232	32,528	168,992	80,297	224,677
平内町	11,142	11,117	24	10,874	1,072	6,123	3,946	...
今別町	2,756	2,752	4	2,577	139	1,225	1,392	...
邊田村	2,896	2,894	2	2,763	291	1,500	1,080	...
外ヶ浜町	6,198	6,182	16	5,901	437	2,927	2,832	...
東青地域単純計	310,640	308,945	783	303,347	34,467	180,767	89,547	224,677
弘前市	177,411	176,698	470	170,212	19,410	105,062	51,830	119,063
黒石市	34,284	34,222	52	33,084	3,864	20,215	10,178	16,009
平川市	32,106	32,077	29	31,112	3,634	18,384	10,085	5,222
西目屋村	1,415	1,415	0	1,359	129	750	536	...
藤崎町	15,179	15,167	11	14,983	1,808	8,739	4,628	...
大鰐町	9,676	9,672	1	9,395	786	5,133	3,755	...
田舎館村	7,783	7,771	9	7,787	890	4,393	2,491	...
中南地域単純計	277,854	277,022	572	267,932	30,521	162,676	83,503	140,294
八戸市	231,257	229,422	693	227,812	28,122	136,712	63,614	156,053
三戸町	10,135	10,087	41	9,895	997	5,332	3,784	...
五戸町	17,433	17,383	47	17,018	1,689	9,541	6,191	...
田子町	5,554	5,536	18	5,394	516	2,845	2,192	...
南部町	18,312	18,272	40	17,870	1,869	9,882	6,557	...
階上町	14,025	13,983	39	13,404	1,471	8,599	3,802	...
新郷村	2,509	2,502	7	2,421	206	1,177	1,126	...
三八地域単純計	299,225	297,185	885	293,814	34,870	174,088	87,266	156,053
五所川原市	55,181	55,058	70	53,965	6,007	31,606	17,433	16,047
つがる市	33,316	33,265	34	31,998	3,474	18,309	11,507	...
鱒ヶ沢町	10,126	10,106	11	9,730	851	5,230	4,021	...
深浦町	8,429	8,415	13	8,019	667	3,986	3,776	...
板柳町	13,935	13,912	23	13,448	1,492	7,700	4,741	...
鶴田町	13,392	13,376	15	12,695	1,508	7,492	4,392	...
中泊町	11,187	11,168	17	10,891	960	5,921	4,283	...
西北地域単純計	145,566	145,300	183	140,746	14,959	80,244	50,153	16,047
十和田市	63,429	63,175	169	61,067	7,325	37,028	18,850	26,779
三沢市	40,196	39,839	300	39,726	5,791	24,779	9,478	23,434
野辺地町	13,524	13,440	72	13,094	1,425	7,513	4,565	5,594
七戸町	15,709	15,677	32	15,424	1,604	8,419	5,684	...
六戸町	10,423	10,364	51	11,033	1,311	5,790	3,231	...
横浜町	4,535	4,519	16	4,439	446	2,440	1,649	...
東北町	17,955	17,884	53	17,431	2,008	9,844	6,050	...
六ヶ所村	10,536	10,440	83	10,265	1,291	6,714	2,427	...
おいらせ町	24,222	24,103	115	25,293	3,438	14,755	5,984	...
北上地域単純計	200,529	199,441	891	197,772	24,639	117,282	57,918	55,807
むつ市	58,493	58,303	111	56,790	7,007	33,885	17,326	17,156
大間町	5,227	5,216	11	5,237	623	3,007	1,537	...
東通村	6,607	6,598	9	6,330	761	3,802	2,044	...
風間浦村	1,976	1,975	1	1,855	170	1,032	774	...
佐井村	2,148	2,147	1	1,960	191	1,084	872	...
下北地域単純計	74,451	74,239	133	72,172	8,752	42,810	22,553	17,156

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」

【記号】 ... : データが得られないことを示す。X : データが秘匿されていることを示す。

※一部統計データでは、端数処理の関係で内訳と青森県合計が一致しない場合がある。

自治体名	出生数	死亡数	転入者数	転出者数	屋間人口	総世帯数	一般世帯数	核家族世帯数
単位	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(世帯)	(世帯)	(世帯)
年度	2019	2019	2019	2019	2015	2015	2015	2015
青森県	7,170	18,424	33,887	39,931	1,306,283	510,945	509,241	271,241
青森市	1,643	3,685	7,158	8,521	291,843	118,234	117,852	64,486
平内町	45	195	220	274	10,027	3,971	3,956	2,091
今別町	5	81	70	82	2,656	1,277	1,274	672
蓬田村	12	57	43	46	2,610	959	953	480
外ヶ浜町	10	131	116	161	6,199	2,577	2,554	1,323
東青地域単純計	1,715	4,149	7,607	9,084	313,335	127,018	126,589	69,052
弘前市	999	2,443	4,584	5,239	190,230	71,152	70,913	35,028
黒石市	188	468	649	787	32,054	11,770	11,719	6,061
平川市	166	455	681	731	28,534	10,129	10,090	5,146
西目屋村	7	19	33	32	1,293	488	484	219
藤崎町	89	232	374	402	13,033	4,942	4,924	2,604
大鱒町	33	190	156	232	7,881	3,421	3,408	1,615
田舎館村	37	137	199	186	6,298	2,382	2,374	1,096
中南地域単純計	1,519	3,944	6,676	7,609	279,323	104,284	103,912	51,769
八戸市	1,460	2,899	6,159	7,082	241,823	93,750	93,519	52,839
三戸町	40	181	226	289	9,993	3,756	3,748	1,863
五戸町	77	289	319	399	15,745	6,123	6,110	3,297
田子町	23	112	76	134	5,432	2,006	1,997	965
南部町	65	322	354	477	15,501	6,419	6,391	3,471
階上町	48	185	402	459	10,593	5,699	5,679	2,954
新郷村	7	54	32	57	2,341	831	828	353
三八地域単純計	1,720	4,042	7,568	8,897	301,428	118,584	118,272	65,742
五所川原市	259	810	1,340	1,599	55,821	21,143	21,054	11,175
つがる市	136	572	669	860	31,730	10,984	10,937	5,417
鱒ヶ沢町	38	196	168	315	9,635	3,851	3,834	1,940
深浦町	19	168	132	199	8,126	3,304	3,288	1,659
板柳町	62	213	243	374	12,215	4,680	4,660	2,381
鶴田町	68	227	222	349	11,653	4,384	4,368	2,280
中泊町	43	185	181	302	10,447	4,118	4,102	2,093
西北地域単純計	625	2,371	2,955	3,998	139,627	52,464	52,243	26,945
十和田市	335	874	1,715	1,815	63,542	25,487	25,410	13,180
三沢市	321	434	2,017	2,187	41,679	16,367	16,286	8,967
野辺地町	59	193	284	399	12,731	5,565	5,549	3,023
七戸町	51	308	335	468	15,043	5,572	5,551	2,867
六戸町	83	154	376	287	9,028	3,570	3,559	2,058
横浜町	17	89	121	159	4,545	1,785	1,781	850
東北町	96	280	384	456	16,232	5,974	5,941	3,007
六ヶ所村	70	128	410	476	15,878	4,683	4,673	1,861
おいらせ町	197	278	1,037	884	20,551	8,658	8,640	5,197
上北地域単純計	1,229	2,738	6,679	7,131	199,229	77,661	77,390	41,010
むつ市	304	869	2,015	2,646	57,664	24,475	24,391	13,584
大間町	17	87	143	205	5,627	2,152	2,149	1,083
東通村	27	123	184	244	6,343	2,578	2,570	1,193
風間浦村	4	49	33	51	1,713	823	821	423
佐井村	10	52	27	66	1,994	906	904	440
下北地域単純計	362	1,180	2,402	3,212	73,341	30,934	30,835	16,723

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」

B 自然環境

自治体名	単独世帯数	65歳以上の世帯員がいる核家族世帯数	高齢夫婦世帯数	高齢単身世帯数	婚姻件数	離婚件数	総面積	可住地面積
単位	(世帯)	(世帯)	(世帯)	(世帯)	(組)	(組)	(km ²)	(km ²)
年度	2015	2015	2015	2015	2019	2019	2019	2019
青森県	153,443	121,078	56,383	61,580	4,601	2,009	9,645.64	3,229.70
青森市	38,418	26,833	12,462	14,046	1,044	442	824.62	259.28
平内町	947	1,169	554	589	23	17	217.09	46.66
今別町	432	491	271	283	8	2	125.27	18.08
蓬田村	199	297	132	119	5	2	80.84	19.60
田ヶ浜町	808	906	472	527	7	7	230.30	30.31
東青地域単純計	40,804	29,696	13,891	15,564	1,087	470	1,478.12	373.93
弘前市	24,554	15,273	6,874	8,647	657	276	524.20	293.99
黒石市	2,755	2,782	1,092	1,414	96	44	217.05	72.91
平川市	1,777	2,584	958	1,009	95	45	346.01	95.33
西目屋村	129	148	55	50	0	1	246.02	19.97
藤崎町	931	1,209	467	538	51	26	37.29	37.29
大鰐町	802	1,061	401	541	25	7	163.43	36.71
田舎館村	413	600	230	244	24	8	22.35	22.35
中南地域単純計	31,361	23,657	10,077	12,443	948	407	1,556.35	578.55
八戸市	28,681	21,762	10,449	10,447	935	376	305.56	203.45
三戸町	986	1,065	503	554	31	19	151.79	53.82
五戸町	1,305	1,860	832	735	43	20	177.67	85.01
田子町	498	603	276	296	15	3	241.98	47.47
南部町	1,386	1,930	830	850	43	22	153.12	76.15
階上町	1,872	1,289	606	483	39	18	94.00	39.32
新郷村	168	264	114	124	5	0	150.77	33.27
三八地域単純計	34,896	28,773	13,610	13,489	1,111	458	1,274.89	538.49
五所川原市	5,939	5,083	2,500	2,912	171	85	404.20	171.36
つがる市	2,250	2,854	1,352	1,389	97	48	253.55	213.62
鱒ヶ沢町	1,035	1,149	568	626	20	18	343.08	79.84
深浦町	951	1,111	608	651	18	14	488.90	64.98
板柳町	982	1,297	526	595	39	12	41.88	41.88
鶴田町	874	1,169	447	564	34	14	46.43	45.23
中泊町	994	1,245	654	669	17	9	216.34	67.53
西北地域単純計	13,025	13,908	6,655	7,406	396	200	1,794.38	684.44
十和田市	8,287	5,681	2,808	2,776	191	100	725.65	199.18
三沢市	5,453	3,017	1,494	1,847	244	93	119.87	97.82
野辺地町	1,736	1,533	741	801	43	21	81.68	27.44
七戸町	1,334	1,631	745	746	35	20	337.23	116.31
六戸町	648	952	450	349	23	13	83.89	57.08
横浜町	597	490	217	262	12	4	126.38	30.68
東北町	1,330	1,571	705	720	52	27	326.50	114.91
六ヶ所村	2,152	732	341	357	55	22	252.68	112.31
おいらせ町	1,864	1,864	824	737	121	49	71.96	58.97
上北地域単純計	23,401	17,471	8,325	8,595	776	349	2,125.84	814.70
むつ市	7,817	5,863	3,044	3,214	227	98	864.12	139.22
大間町	721	522	242	262	14	13	52.10	14.32
東通村	858	642	285	272	31	12	295.27	63.94
風間浦村	251	268	129	150	5	1	69.55	5.44
佐井村	309	278	125	185	6	1	135.04	16.69
下北地域単純計	9,956	7,573	3,825	4,083	283	125	1,416.08	239.61

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」

C 経済基盤

自治体名	課税対象 所	納税 義務者数 (所得割)	事業所数	第2次 産業 事業所数	第3次 産業 事業所数	従業者数	第2次 産業 従業者数	第3次 産業 従業者数
単位	(百万円)	(人)	(事業所)	(事業所)	(事業所)	(人)	(人)	(人)
年度	2019	2019	2014	2014	2014	2014	2014	2014
青森県	1,438,634	533,605	62,055	9,143	52,161	575,797	114,068	452,833
青森市	341,636	122,658	13,640	1,638	11,959	136,848	17,099	119,377
平内町	11,476	4,501	455	92	353	3,201	904	2,220
今別町	1,813	783	171	37	131	806	218	575
蓬田村	2,439	1,025	97	23	72	843	313	508
外ヶ浜町	4,843	1,939	359	73	281	2,201	481	1,651
東青地域単純計	362,207	130,906	14,722	1,863	12,796	143,899	19,015	124,331
弘前市	193,551	69,547	8,482	1,001	7,431	84,844	14,197	70,104
黒石市	31,113	13,654	1,514	229	1,270	12,880	3,333	9,299
平川市	27,824	12,000	1,214	264	924	11,280	3,977	6,988
西目屋村	935	436	88	26	58	555	157	387
藤崎町	13,853	5,832	554	93	452	5,033	1,435	3,518
大鰐町	7,356	3,449	403	69	326	2,694	571	2,058
田舎館村	7,045	3,088	253	67	182	1,950	899	1,026
中南地域単純計	281,677	108,006	12,508	1,749	10,643	119,236	24,569	93,380
八戸市	290,464	101,512	11,715	1,599	10,045	117,845	24,361	92,246
三戸町	8,698	3,779	451	81	355	3,730	972	2,600
五戸町	16,340	6,807	646	144	473	5,800	2,091	3,425
田子町	4,720	1,993	287	61	202	2,141	785	1,201
南部町	16,390	6,883	702	156	531	4,946	1,412	3,374
階上町	14,433	5,809	414	95	290	3,609	1,163	2,202
新郷村	1,877	823	120	16	100	858	180	621
三八地域単純計	352,922	127,606	14,335	2,152	11,996	138,929	30,964	105,669
五所川原市	52,459	20,799	3,142	460	2,641	24,260	4,251	19,710
つがる市	26,228	11,298	1,289	218	1,047	10,479	2,101	7,978
鱒ヶ沢町	7,768	3,289	535	72	448	3,736	651	2,954
深浦町	5,570	2,534	511	89	403	3,280	717	2,330
板柳町	11,166	4,860	587	106	478	3,854	848	2,990
鶴田町	10,270	4,386	449	93	345	3,613	1,042	2,476
中泊町	8,743	3,725	503	130	361	3,353	1,192	2,057
西北地域単純計	122,204	50,891	7,016	1,168	5,723	52,575	10,802	40,495
十和田市	72,594	26,973	3,417	499	2,855	29,384	6,535	22,007
三沢市	56,419	18,451	1,910	254	1,631	19,180	3,682	15,079
野辺地町	14,143	5,599	768	137	626	5,136	1,194	3,893
七戸町	15,449	6,125	740	137	578	6,120	1,337	4,390
六戸町	12,323	4,587	373	111	254	3,241	1,157	1,972
横浜町	4,729	1,791	229	35	179	1,829	653	1,010
東北町	16,953	6,852	795	152	618	6,035	1,443	4,373
六ヶ所村	15,815	5,029	609	134	452	9,828	3,755	5,745
おいらせ町	29,369	10,953	933	170	745	8,758	2,523	5,858
上北地域単純計	237,794	86,360	9,774	1,629	7,938	89,511	22,279	64,327
むつ市	66,811	24,202	2,854	422	2,401	25,579	4,804	20,361
大間町	5,379	1,913	318	66	245	2,305	541	1,732
東通村	6,632	2,444	270	46	215	2,448	715	1,631
風間浦村	1,391	609	117	23	91	628	202	413
佐井村	1,619	668	141	25	113	687	177	494
下北地域単純計	81,832	29,836	3,700	582	3,065	31,647	6,439	24,631

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」

D 行政基盤

自治体名	耕地面積	製造品 出荷額等	製造業 従業者数	商業年間 商品 販売額	商業 事業所数	商業 従業者数	財政力 指数 (市町村財政)	実質収支 比率 (市町村財政)
単位	(km ²)	(百万円)	(人)	(百万円)	(事業所)	(人)	(一)	(%)
年度	2019	2018	2019	2015	2016	2016	2018	2018
青森県	1,505	1,779,322	57,586	3,273,503	13,466	95,941
青森市	84	112,932	5,485	1,100,686	2,988	23,945	0.56	1.8
平内町	15	9,891	448	7,062	108	425	0.24	3.0
今別町	6	X	5	1,600	35	95	0.19	8.8
蓬田村	12	X	210	3,298	17	124	0.19	2.3
外ヶ浜町	8	3,662	108	4,548	95	298	0.18	2.7
東青地域単純計	125	126,485	6,256	1,117,194	3,243	24,887
弘前市	141	312,377	7,612	492,637	1,833	14,949	0.49	1.3
黒石市	36	61,888	2,862	46,755	331	2,170	0.36	3.7
平川市	52	82,326	3,020	43,688	255	1,763	0.28	4.2
西目屋村	4	X	11	110	5	21	0.13	6.8
藤崎町	25	6,452	729	21,293	138	876	0.28	2.9
大鰐町	16	4,174	311	5,836	91	417	0.22	7.2
田舎館村	15	12,753	751	6,288	41	176	0.28	9.3
中南地域単純計	289	479,970	15,296	616,607	2,694	20,372
八戸市	48	569,086	14,159	750,967	2,587	19,950	0.67	4.3
三戸町	25	14,079	455	13,675	112	634	0.25	5.3
五戸町	44	21,943	1,198	17,070	161	938	0.28	3.7
田子町	26	11,258	388	3,813	56	216	0.21	3.9
南部町	36	13,825	585	15,063	180	774	0.28	5.1
階上町	13	7,861	641	7,836	64	436	0.36	9.0
新郷村	18	X	15	1,886	24	81	0.14	10.8
三八地域単純計	210	638,052	17,441	810,310	3,184	23,029
五所川原市	93	26,146	1,638	109,096	671	4,229	0.33	3.9
つがる市	143	6,297	742	56,228	314	2,063	0.23	2.8
鱒ヶ沢町	33	2,216	183	8,589	129	616	0.21	1.8
深浦町	15	672	124	7,667	96	403	0.17	2.0
板柳町	30	4,441	359	25,793	142	789	0.27	7.4
鶴田町	29	9,496	600	11,542	89	625	0.26	6.7
中泊町	37	1,223	187	11,325	108	477	0.20	3.5
西北地域単純計	380	50,491	3,833	230,240	1,549	9,202
十和田市	123	66,945	3,283	158,449	691	4,913	0.42	7.6
三沢市	38	88,409	2,418	63,136	338	2,319	0.50	5.3
野辺地町	8	6,323	418	17,982	170	1,011	0.39	3.9
七戸町	70	8,709	670	22,560	184	1,073	0.36	1.9
六戸町	35	7,189	421	9,138	74	452	0.39	7.7
横浜町	22	18,056	636	3,230	48	223	0.27	3.1
東北町	81	8,997	368	20,689	173	1,017	0.30	3.8
六ヶ所村	37	212,699	3,371	19,823	108	584	1.74	3.2
おいらせ町	33	45,673	1,244	43,497	221	1,855	0.46	2.8
上北地域単純計	447	463,000	12,829	358,504	2,007	13,447
むつ市	31	13,371	1,632	126,525	618	4,295	0.38	2.5
大間町	3	2,137	41	10,157	61	388	0.27	8.2
東通村	19	4,143	147	2,761	60	181	0.78	4.2
風間浦村	0	584	82	708	21	62	0.10	4.5
佐井村	3	X	29	496	29	78	0.11	4.0
下北地域単純計	56	20,235	1,931	140,647	789	5,004

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」

※東青、中南、三八、下北地域の製造品出荷額等の計は秘匿町村分を除く。

Ｅ 教育

自治体名	実質 公債費 比率 (市町村財 政)	歳 入 決算総額 (市町村財 政)	歳 出 決算総額 (市町村財 政)	地方税 (市町村 財政)	幼稚園数	幼 稚 園 在園者数	小学校数	小学校 教員数
単位	(%)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(園)	(人)	(校)	(人)
年度	2018	2018	2018	2018	2019	2019	2019	2019
青森県	...	688,070	670,908	151,432	88	4,877	282	4,677
青森市	15.2	119,225	117,701	34,260	25	1,754	45	909
平内町	10.5	6,672	6,514	1,027	1	6	3	49
今別町	6.2	3,208	3,061	330	0	0	1	9
蓬田村	1.9	2,282	2,219	268	0	0	1	14
田ヶ浜町	10.5	5,672	5,570	690	0	0	2	21
東青地域単純計	...	137,059	135,065	36,575	26	1,760	52	1,002
弘前市	7.7	77,757	77,097	19,919	10	615	35	604
黒石市	18.4	17,081	16,736	2,947	2	65	9	134
平川市	11.7	20,014	19,357	2,374	1	25	9	132
西目屋村	12.1	2,656	2,543	149	0	0	1	12
藤崎町	13.7	8,654	8,504	1,146	1	11	3	54
大鰐町	17.7	5,189	4,913	679	0	0	1	22
田舎館村	7.6	4,054	3,797	585	0	0	1	21
中南地域単純計	...	135,405	132,947	27,799	14	716	59	979
八戸市	9.3	107,106	103,331	30,265	16	890	43	767
三戸町	10.3	5,813	5,603	853	1	0	3	41
五戸町	10.0	9,177	8,952	1,478	2	56	4	65
田子町	9.1	4,860	4,747	497	1	9	3	26
南部町	8.2	10,528	10,031	1,565	1	83	8	94
階上町	11.1	5,710	5,365	1,150	0	0	6	63
新郷村	8.0	3,106	2,887	212	0	0	2	20
三八地域単純計	...	146,300	140,916	36,020	21	1,038	69	1,076
五所川原市	11.5	30,606	29,861	5,159	5	175	11	195
つがる市	12.0	23,222	22,844	2,465	1	53	8	121
繻ヶ沢町	14.6	6,952	6,877	789	0	0	2	33
深浦町	12.7	7,491	7,391	680	0	0	3	34
板柳町	9.5	7,126	6,821	896	0	0	4	54
鶴田町	12.5	7,870	7,591	892	1	26	6	71
中泊町	9.3	7,322	7,165	803	0	0	4	50
西北地域単純計	...	90,589	88,550	11,684	7	254	38	558
十和田市	9.3	33,025	31,479	7,073	3	142	16	248
三沢市	10.3	23,626	23,003	4,697	3	325	7	150
野辺地町	6.9	6,494	6,341	1,355	1	43	3	48
七戸町	5.9	10,524	10,372	2,210	0	0	3	55
六戸町	9.5	6,117	5,842	1,396	2	21	3	47
横浜町	5.8	4,346	4,274	644	1	8	1	17
東北町	10.9	13,889	13,611	1,728	0	0	3	52
六ヶ所村	5.4	15,147	14,521	8,508	0	0	4	54
おいらせ町	11.1	10,494	10,307	2,581	1	60	5	91
上北地域単純計	...	123,662	119,750	30,192	11	599	45	762
むつ市	16.6	35,275	34,387	5,873	8	487	13	224
大間町	16.6	6,757	6,564	625	1	23	2	24
東通村	20.3	7,914	7,762	2,379	0	0	1	29
風間浦村	12.2	2,718	2,651	111	0	0	1	11
佐井村	8.9	2,392	2,318	172	0	0	2	12
下北地域単純計	...	55,056	53,682	9,160	9	510	19	300

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」

F 労働

自治体名	小学校 児童数	中学校数	中学校 教員数	中学校 生徒数	高等 学校数	高等学校 生徒数	労働力 人口	就業者数
単位	(人)	(校)	(人)	(人)	(校)	(人)	(人)	(人)
年度	2019	2019	2019	2019	2019	2019	2015	2015
青森県	56,886	160	3,030	31,052	76	33,653	661,082	625,970
青森市	12,978	21	546	7,196	13	8,310	139,170	130,968
平内町	431	3	38	214	2	62	5,995	5,745
今別町	43	1	11	33	1	18	1,178	1,081
蓬田村	121	1	11	62	0	0	1,497	1,411
外ヶ浜町	143	2	23	86	0	0	2,760	2,597
東青地域単純計	13,716	28	629	7,591	16	8,390	150,600	141,802
弘前市	7,430	18	370	4,178	9	5,852	89,796	85,719
黒石市	1,373	2	57	741	2	923	18,419	17,552
平川市	1,381	4	75	728	2	578	17,648	16,331
西目屋村	59	0	0	0	0	0	837	806
藤崎町	683	2	37	387	0	0	8,467	8,054
大鰐町	273	1	21	144	0	0	5,103	4,783
田舎館村	361	1	21	174	0	0	4,250	4,049
中南地域単純計	11,560	28	581	6,352	13	7,353	144,520	137,294
八戸市	10,944	26	508	5,886	14	7,772	114,320	108,032
三戸町	401	2	31	219	1	134	5,373	5,112
五戸町	638	3	45	346	1	138	9,522	9,036
田子町	187	1	15	114	1	30	3,099	2,997
南部町	669	4	55	387	1	270	9,745	9,370
階上町	524	2	37	302	0	0	6,933	6,480
新郷村	82	2	22	41	0	0	1,447	1,407
三八地域単純計	13,445	40	713	7,295	18	8,344	150,439	142,434
五所川原市	2,178	6	126	1,256	6	2,276	27,858	26,206
つがる市	1,279	5	84	752	1	459	16,965	15,881
鱒ヶ沢町	321	1	17	175	1	76	4,971	4,672
深浦町	222	3	31	158	1	52	3,847	3,670
板柳町	535	1	27	325	1	138	8,272	7,897
鶴田町	559	1	24	319	1	113	7,500	7,096
中泊町	360	2	30	204	1	41	5,298	4,744
西北地域単純計	5,454	19	339	3,189	12	3,155	74,711	70,166
十和田市	2,823	10	171	1,590	4	1,885	32,489	31,098
三沢市	2,096	5	106	1,056	2	1,164	20,456	19,625
野辺地町	524	1	25	294	2	460	6,652	6,284
七戸町	659	2	37	301	1	360	8,277	7,894
六戸町	573	2	29	245	1	189	5,621	5,378
横浜町	164	1	13	97	0	0	2,411	2,308
東北町	734	2	38	408	0	0	9,444	9,004
六ヶ所村	480	4	48	233	1	173	6,312	6,095
おいらせ町	1,430	3	64	687	1	418	12,706	12,060
上北地域単純計	9,483	30	531	4,911	12	4,649	104,368	99,746
むつ市	2,573	9	161	1,360	4	1,623	28,057	26,565
大間町	260	2	25	126	1	139	2,709	2,569
東通村	279	1	22	147	0	0	3,609	3,466
風間浦村	54	1	11	39	0	0	1,031	955
佐井村	62	2	18	42	0	0	1,038	973
下北地域単純計	3,228	15	237	1,714	5	1,762	36,444	34,528

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」

自治体名	完全失業者数	第1次産業就業者数	第2次産業就業者数	第3次産業就業者数	雇用者数	役員数	雇人のある業主数	雇人のない業主数
単位	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
年度	2015	2015	2015	2015	2015	2015	2015	2015
青森県	35,112	75,300	124,032	407,585	471,986	23,800	16,966	54,231
青森市	8,202	3,956	19,050	102,763	107,198	5,328	2,717	7,744
平内町	250	1,591	1,174	2,931	3,600	151	256	727
今別町	97	145	322	609	757	42	30	169
蓬田村	86	409	314	686	913	27	78	180
外ヶ浜町	163	599	533	1,455	1,728	87	147	328
東青地域単純計	8,798	6,700	21,393	108,444	114,196	5,635	3,228	9,148
弘前市	4,077	12,316	13,579	54,242	60,182	3,159	2,931	7,765
黒石市	867	2,780	4,213	10,066	12,748	574	497	1,879
平川市	1,317	3,972	3,630	8,641	10,991	445	550	2,137
西目屋村	31	222	222	357	554	23	16	111
藤崎町	413	1,924	1,565	4,501	5,517	211	326	907
大鰐町	320	1,056	958	2,752	3,294	125	182	590
田舎館村	201	900	946	2,195	2,862	112	115	518
中南地域単純計	7,226	23,170	25,113	82,754	96,148	4,649	4,617	13,907
八戸市	6,288	3,625	24,286	77,656	89,982	5,061	2,064	5,997
三戸町	261	1,582	968	2,517	3,036	186	212	693
五戸町	486	2,069	2,344	4,594	6,225	317	188	1,213
田子町	102	1,098	708	1,186	1,774	118	103	417
南部町	375	2,355	2,039	4,915	6,069	355	258	1,357
階上町	453	563	1,961	3,818	5,400	246	120	392
新郷村	40	682	243	481	688	32	50	281
三八地域単純計	8,005	11,974	32,549	95,167	113,174	6,315	2,995	10,350
五所川原市	1,652	3,704	5,157	16,512	18,667	1,085	823	2,835
つがる市	1,084	4,681	2,872	7,911	9,576	420	564	2,456
鱒ヶ沢町	299	1,050	839	2,777	3,162	129	214	565
深浦町	177	920	743	2,005	2,435	139	131	619
板柳町	375	2,999	1,255	3,633	4,297	206	480	1,302
鶴田町	404	2,475	1,311	3,301	4,160	180	348	1,080
中泊町	554	1,122	1,322	2,251	3,034	182	188	766
西北地域単純計	4,545	16,951	13,499	38,390	45,331	2,341	2,748	9,623
十和田市	1,391	3,767	6,821	19,263	23,089	1,340	770	2,801
三沢市	831	1,344	4,078	13,225	15,732	711	407	1,151
野辺地町	368	492	1,609	4,133	5,103	230	194	402
七戸町	383	1,480	1,783	4,586	5,602	281	210	961
六戸町	243	1,105	1,335	2,904	3,827	202	165	568
横浜町	103	753	580	947	1,556	57	80	273
東北町	440	2,268	2,087	4,567	6,069	306	255	1,079
六ヶ所村	217	787	2,346	2,931	5,069	244	108	314
おいらせ町	646	1,119	3,387	7,204	9,878	350	269	776
上北地域単純計	4,622	13,115	24,026	59,760	75,925	3,721	2,458	8,325
むつ市	1,492	1,386	5,591	19,002	21,784	904	698	1,653
大間町	140	612	566	1,380	1,678	88	80	441
東通村	143	960	854	1,650	2,477	78	83	483
風間浦村	76	199	208	547	651	40	29	154
佐井村	65	233	233	491	622	29	30	147
下北地域単純計	1,916	3,390	7,452	23,070	27,212	1,139	920	2,878

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」

自治体名	家族 従業者数	自市区町村 で従業して いる 就業者数	他市区町村 への 通勤者数	従業地 による 就業者数	他市区町村 からの 通勤者数	公民館数	図書館数	居住世帯 あり 住宅数
単位	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(館)	(館)	(戸)
年度	2015	2015	2015	2015	2015	2018	2018	2018
青森県	44,643	492,202	119,994	624,241	118,265	246	35	501,500
青森市	4,165	120,015	7,612	134,418	11,062	42	2	114,950
平内町	980	4,187	1,517	4,857	629	6	1	...
今別町	78	787	290	998	207	1	0	...
蓬田村	211	878	528	1,223	340	9	0	...
外ヶ浜町	304	2,080	508	2,713	624	3	0	...
東青地域単純計	5,738	127,947	10,455	144,209	12,862	61	3	...
弘前市	7,921	71,927	10,292	94,939	19,512	15	4	70,780
黒石市	1,579	10,823	6,453	15,802	4,703	10	0	11,640
平川市	2,123	9,089	7,157	13,512	4,338	4	2	10,190
西目屋村	102	488	316	749	259	2	0	...
藤崎町	1,032	3,853	4,131	6,402	2,479	6	1	5,010
大鰐町	573	2,448	2,319	3,301	837	1	0	...
田舎館村	431	1,636	2,402	2,855	1,208	1	0	...
中南地域単純計	13,761	100,264	33,070	137,560	33,336	39	7	...
八戸市	2,899	96,661	9,303	116,047	17,318	28	3	92,870
三戸町	944	3,554	1,506	5,091	1,485	1	1	...
五戸町	1,057	5,430	3,558	7,576	2,098	1	1	6,200
田子町	580	2,317	671	2,933	607	2	1	...
南部町	1,256	5,281	4,026	6,974	1,630	5	0	6,220
階上町	208	2,264	4,099	3,905	1,524	1	0	...
新郷村	354	1,047	354	1,296	243	3	0	...
三八地域単純計	7,298	116,554	23,517	143,822	24,905	41	6	...
五所川原市	2,185	18,988	6,639	26,383	6,816	2	3	19,040
つがる市	2,561	11,072	4,533	14,702	3,354	3	1	11,070
鱒ヶ沢町	594	3,388	1,275	4,323	926	6	0	...
深浦町	340	3,205	452	3,502	284	3	0	...
板柳町	1,601	4,997	2,887	6,509	1,499	1	1	...
鶴田町	1,316	4,216	2,868	5,746	1,518	1	0	...
中泊町	499	3,341	1,332	4,262	850	3	1	...
西北地域単純計	9,096	49,207	19,986	65,427	15,247	19	6	...
十和田市	2,103	24,654	5,463	31,075	5,440	1	1	25,650
三沢市	801	13,913	4,884	21,144	6,403	1	1	15,940
野辺地町	311	4,207	2,029	5,373	1,118	2	1	...
七戸町	770	5,196	2,646	7,163	1,915	17	1	5,350
六戸町	584	2,460	2,881	4,185	1,688	1	1	...
横浜町	323	1,674	602	2,437	731	1	1	...
東北町	1,205	5,835	3,086	7,847	1,929	11	1	6,030
六ヶ所村	326	5,648	406	11,476	5,787	11	1	...
おいらせ町	579	5,074	6,739	9,026	3,705	3	1	9,080
上北地域単純計	7,002	68,661	28,736	99,726	28,716	48	9	...
むつ市	949	23,464	2,442	25,630	1,507	25	4	23,310
大間町	256	2,323	222	2,911	564	1	0	...
東通村	335	2,410	1,030	3,357	921	0	0	...
風間浦村	79	609	340	736	121	4	0	...
佐井村	129	763	196	863	86	8	0	...
下北地域単純計	1,748	29,569	4,230	33,497	3,199	38	4	...

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」

自治体名	持ち家数	借家数	1住宅 当たり 延べ面積	非水洗化 人	ごみ計画 収集人口	ご み 総排出量	ごみの リサイク ル率	小売店数
単位	(戸)	(戸)	(㎡)	(人)	(人)	(t)	(%)	(事業所)
年度	2018	2018	2018	2018	2018	2018	2018	2016
青森県	352,800	141,300	121.58	155,486	1,295,328	473,715	14.5	12,079
青森市	75,630	37,250	112.17	16,381	285,014	107,711	14.9	2,456
平内町	3,140	11,142	4,769	19.2	104
今別町	758	2,677	1,010	10.3	35
蓬田村	548	2,823	1,170	37.8	17
外ヶ浜町	2,256	6,137	2,288	27.5	92
東青地域単純計	23,083	307,793	116,948	...	2,704
弘前市	47,080	22,330	114.23	8,617	172,391	71,888	9.5	1,709
黒石市	9,420	2,000	135.17	6,412	33,607	11,774	12.8	311
平川市	9,070	1,080	152.02	1,979	31,487	10,221	12.6	251
西目屋村	248	1,351	456	8.3	7
藤崎町	4,470	540	154.70	2,509	15,141	5,705	11.7	134
大鰐町	1,269	9,657	2,956	12.0	89
田舎館村	811	7,895	2,264	8.0	36
中南地域単純計	21,845	271,529	105,264	...	2,537
八戸市	57,180	34,050	103.8	34,264	230,365	81,101	13.3	2,158
三戸町	5,096	10,155	3,783	13.4	118
五戸町	5,220	990	138.56	1,902	17,374	5,051	23.7	156
田子町	2,964	5,557	2,018	15.9	63
南部町	5,120	1,090	147.52	6,063	18,336	5,481	13.5	158
階上町	2,954	13,638	3,809	14.0	59
新郷村	734	2,519	592	27.4	27
三八地域単純計	53,977	297,944	101,835	...	2,739
五所川原市	14,650	4,310	136.53	3,025	54,867	20,681	15.6	650
つがる市	9,500	1,510	169.6	1,580	32,757	10,171	16.2	318
鱒ヶ沢町	5,702	10,083	3,563	6.9	134
深浦町	3,748	8,288	2,917	11.3	91
板柳町	1,338	13,772	4,098	6.9	140
鶴田町	143	13,034	3,577	17.1	91
中泊町	2,269	11,195	3,499	10.9	102
西北地域単純計	17,805	143,996	48,506	...	1,526
十和田市	17,680	7,410	121.29	7,529	61,768	22,235	21.7	619
三沢市	8,970	6,620	110.44	1,785	39,979	15,968	8.5	344
野辺地町	2,716	13,378	5,358	10.6	158
七戸町	4,670	680	153.88	6,402	15,887	6,022	16.2	151
六戸町	1,691	11,024	2,809	21.4	74
横浜町	2,291	4,569	1,696	13.0	49
東北町	4,830	1,160	153.02	1,263	17,798	5,694	15.7	160
六ヶ所村	776	10,460	4,379	10.7	89
おいらせ町	7,100	1,800	129.67	2,357	25,178	8,407	22.0	217
上北地域単純計	26,810	200,041	72,568	...	1,861
むつ市	16,640	6,170	120.17	10,343	58,145	23,046	24.5	557
大間町	464	5,382	2,105	24.5	48
東通村	838	6,517	2,007	21.9	55
風間浦村	170	1,925	689	25.5	19
佐井村	151	2,056	747	26.8	33
下北地域単純計	11,966	74,025	28,594	...	712

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」

I 健康・医療

自治体名	飲食店数	大型 小売店数	百貨店・ 総合 スーパー 数	一般 病院数	一般 診療所数	歯科 診療所数	医師数	歯科 医師数
単位	(事業所)	(事業所)	(事業所)	(施設)	(施設)	(施設)	(人)	(人)
年度	2016	2016	2016	2018	2018	2018	2018	2018
青森県	6,744	185	19	79	885	528	2,712	740
青森市	1,548	52	5	16	220	137	691	186
平内町	42	1	0	1	6	3	7	3
今別町	12	0	0	0	3	1	2	3
蓬田村	5	0	0	0	2	1	1	0
外ヶ浜町	15	0	0	1	7	1	8	1
東青地域単純計	1,622	53	5	18	238	143	709	193
弘前市	986	26	4	12	166	94	811	135
黒石市	185	6	0	2	17	13	56	12
平川市	103	4	0	1	18	9	17	11
西目屋村	2	0	0	0	1	0	0	0
藤崎町	44	1	1	1	8	7	16	8
大鰐町	30	1	0	1	6	2	8	2
田舎館村	14	0	0	0	2	1	1	1
中南地域単純計	1,364	38	5	17	218	126	909	169
八戸市	1,328	32	4	17	164	97	522	161
三戸町	31	2	0	1	3	3	9	3
五戸町	46	3	0	1	10	7	13	10
田子町	15	0	0	0	4	2	6	3
南部町	24	0	0	2	6	5	19	6
階上町	22	1	0	0	3	3	2	3
新郷村	6	1	0	0	1	0	2	0
三八地域単純計	1,472	39	4	21	191	117	573	186
五所川原市	427	7	1	5	45	23	129	31
つがる市	90	4	1	1	12	9	13	12
繆ヶ沢町	34	0	0	1	5	3	11	5
深浦町	32	0	0	0	6	2	4	2
板柳町	64	3	0	1	5	7	8	8
鶴田町	41	2	0	0	6	3	9	3
中泊町	29	1	0	0	9	4	5	5
西北地域単純計	717	17	2	8	88	51	179	66
十和田市	384	8	1	3	41	23	119	31
三沢市	350	7	0	3	19	15	52	25
野辺地町	96	3	0	1	6	7	18	9
七戸町	59	1	1	1	6	5	13	7
六戸町	21	1	0	0	6	3	4	5
横浜町	14	0	0	0	2	1	1	2
東北町	74	2	0	1	9	5	10	7
六ヶ所村	37	0	0	0	6	2	5	4
おいらせ町	89	5	1	2	11	6	18	8
上北地域単純計	1,124	27	3	11	106	67	240	98
むつ市	378	10	0	3	35	20	93	25
大間町	35	1	0	1	2	1	6	1
東通村	16	0	0	0	3	2	2	1
風間浦村	4	0	0	0	1	0	1	0
佐井村	12	0	0	0	3	1	0	1
下北地域単純計	445	11	0	4	44	24	102	28

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」

Ｊ 福祉・社会保障

自治体名	薬剤師数	介護老人 福祉施設 数	児童福祉 施設等数	保育所等 数	国民 健康保険 被保険者 数
単位	(人)	(所)	(所)	(所)	(人)
年度	2018	2018	2018	2018	2018
青森県	2,306	96	652	479	313,257
青森市	714	14	157	89	61,369
平内町	10	2	7	6	3,780
今別町	3	1	1	1	790
蓬田村	0	1	1	1	897
外ヶ浜町	10	2	1	1	1,896
東青地域単純計	737	20	167	98	68,732
弘前市	458	11	101	65	43,139
黒石市	53	2	23	15	8,858
平川市	22	2	15	13	8,342
西目屋村	0	1	1	1	348
藤崎町	19	2	7	7	4,035
大鱒町	10	1	5	4	2,674
田舎館村	0	0	4	3	1,985
中南地域単純計	562	19	156	108	69,381
八戸市	446	9	103	79	49,274
三戸町	13	1	6	4	2,957
五戸町	18	2	5	5	4,327
田子町	2	1	2	2	1,640
南部町	23	2	4	3	4,871
階上町	3	2	4	4	3,244
新郷村	0	0	1	1	715
三八地域単純計	505	17	125	98	67,028
五所川原市	127	6	21	21	14,979
つがる市	15	3	16	14	10,442
鱒ヶ沢町	9	1	5	5	3,251
深浦町	3	2	8	8	2,715
板柳町	8	1	6	6	4,562
鶴田町	11	1	7	6	4,277
中泊町	2	2	4	4	3,517
西北地域単純計	175	16	67	64	43,743
十和田市	110	3	30	28	14,562
三沢市	49	3	28	18	8,220
野辺地町	13	1	5	4	3,259
七戸町	22	2	9	6	3,895
六戸町	6	1	6	4	2,681
横浜町	2	1	3	2	1,355
東北町	10	2	13	12	4,727
六ヶ所村	3	1	5	5	1,971
おいらせ町	23	2	15	13	5,419
上北地域単純計	238	16	114	92	46,089
むつ市	82	6	18	14	13,395
大間町	4	1	2	2	1,784
東通村	3	0	1	1	1,866
風間浦村	0	0	1	1	589
佐井村	0	1	1	1	650
下北地域単純計	89	8	23	19	18,284

資料：総務省「統計でみる市区町村のすがた2021」